

令和7年度
福井県海岸漂着物等実態調査業務

報告書

令和7年7月

有限会社日本交通流動リサーチ 北陸事務所

目 次

1. 業務概要.....	1
1-1 業務名.....	1
1-2 業務の目的.....	1
1-3 業務の概要.....	1
1-4 履行期間.....	1
1-5 納入場所.....	1
1-6 業務組織計画.....	1
1-7 連絡体制.....	2
1-8 成果品の内容、部数.....	3
2. 実施方針.....	4
2-1 業務フロー.....	4
2-2 調査計画.....	4
3. 調査内容.....	5
3-1 海岸漂着物の組成調査（計測・記録）.....	5
3-2 調査時の留意事項.....	13
3-3 データのとりまとめ.....	13
4. 調査期間中の気象.....	14
5. 調査結果.....	19
5-1 調査開始前後の状況.....	19
5-2 海岸漂着物調査結果.....	20
5-3 大分類別の組成.....	29
5-4 人工物別の組成.....	30
5-5 3 分類別の組成.....	31
5-6 国別の組成.....	32
5-7 水晶浜海水浴場におけるごみの傾向.....	37
6. 過年度調査結果との比較.....	40
6-1 比較概要.....	40
6-2 大分類別調査結果の比較.....	42
6-3 人工物別調査結果の比較.....	46
6-4 3 分類別調査結果の比較.....	50
6-5 国別調査結果の比較.....	53
6-6 プラ分類別調査結果の比較.....	57
6-7 ヒアリング調査.....	62
6-8 気象状況（降水量・風速・風向）の比較.....	64
7. 調査結果のまとめ.....	72

=====

添付資料

- ・データシート
- ・写真帳

1. 業務概要

1-1 業務名

令和7年度福井県海岸漂着物等実態調査業務

1-2 業務の目的

本業務は、県内の1海岸において、長期的に継続して漂着ごみの組成や存在量の実態を把握することを目的とし、発生抑制策等を検討する際の基礎資料とするものである。

1-3 業務の概要

本業務における業務概要を以下に示す。

(1) 打合せ協議	1 式
(2) 調査計画	1 式
(3) 調査準備	1 式
(4) 海岸漂着物の組成調査（計測・記録）	1 式
(5) データのとりまとめ	1 式
(6) 報告書作成	1 式

1-4 履行期間

令和7年4月1日から令和7年7月31日まで

1-5 納入場所

福井県エネルギー環境部循環社会推進課資源循環グループ

1-6 業務組織計画

業務組織計画を以下に示す。

・実施責任者：増田三四郎（本社）

・担当技術者：井上英明（本社）

：飯田和香子（本社）

：安田健志（北陸事務所）

：内藤友策（本社）

：平川清志（本社）

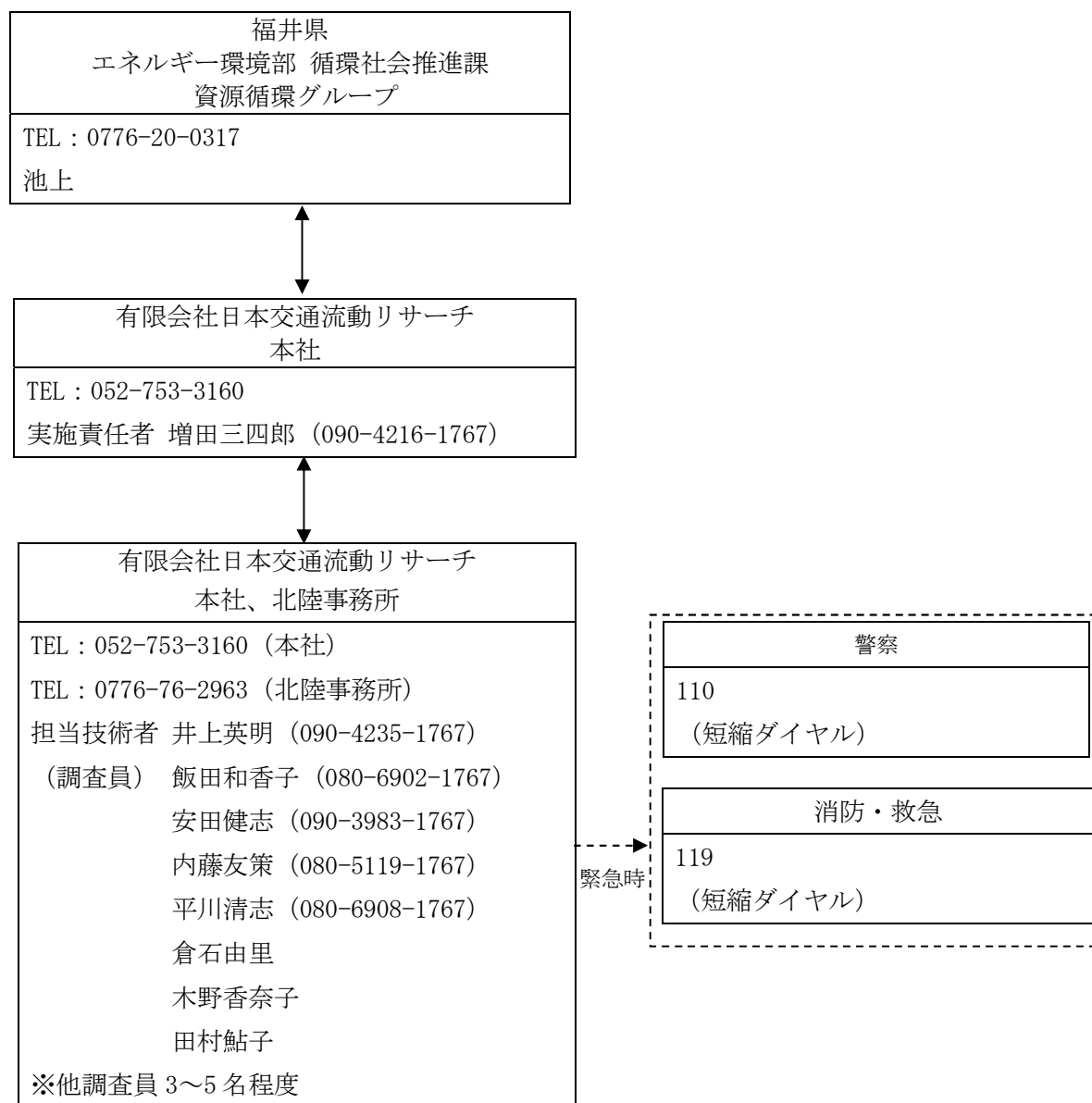
：倉石由里（本社）

：木野香奈子（本社）

：田村鮎子（北陸事務所）

1-7 連絡体制

本業務は、以下に示す連絡体制のもと実施した。



海岸漂着物の組成調査を行う三方郡美浜町の緊急連絡先は以下のとおりである。

警察署

	警察署名	所在地	電話番号
三方郡美浜町	敦賀警察署	敦賀市木崎12-18-1	0770-25-0110

消防署

	消防署名	所在地	電話番号
三方郡美浜町	敦賀美浜消防組合美浜消防署	三方郡美浜町興道寺10-43	0770-32-1190

病院(救急)

	病院名	所在地	電話番号
三方郡美浜町	市立敦賀病院	敦賀市三島町1-6-60	0770-22-3611

1-8 成果品の内容、部数

成果品の内容、部数は以下のとおりである。

(1) 報告書の電子データ (CD-R 等、2 枚)

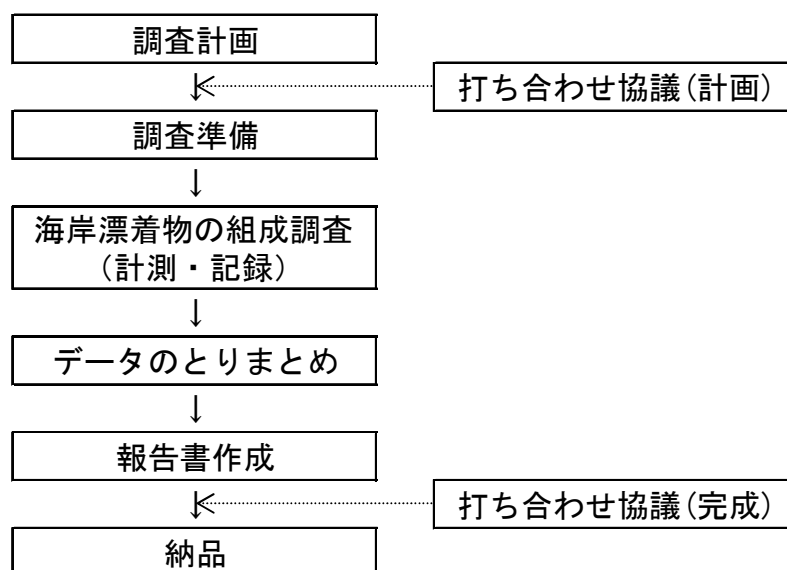
※報告書については下記の内容を含むものとする。

- ・別紙の「漂着ごみ データシート②」及び「言語表記等調査のデータシート」の電子データ (Excel 形式)
- ・調査範囲を記載した地図データ (PDF 形式)
- ・回収漂着ごみの写真データ (外国語表記の割合がわかる写真を含む) (jpeg 形式)
- ・調査の実施方法、漂着物分類結果、組成比

2. 実施方針

2-1 業務フロー

本業務の業務フローは以下のとおりである。



2-2 調査計画

過年度に調査を実施した地点について、経年の変化を適切に把握するため、漂着ごみ量が平均的と見られる位置において調査を実施した。

海岸漂着物の組成調査については、調査に必要な人員数及び所要時間の推定は、環境省の「地方公共団体向け漂着ごみ組成調査ガイドライン（令和7年5月 第4版）」に示す計算式から算出し、調査に必要な人員数を確保するものとするが、今年度の現地状況や過年度の調査人員数なども踏まえ、1日に必要な作業人員数を設定した。風や波など自然要因によって漂着するごみの時間的な影響を除くため、回収作業は1日で完了することを基本とした。また、調査当日の作業の進捗、調査員の体調や天候等を優先し、安全を最優先した行動に努めた。

3. 調査内容

3-1 海岸漂着物の組成調査（計測・記録）

環境省「地方公共団体向け漂着ごみ組成調査ガイドライン（令和7年5月 第4版）」（以下「ガイドライン」という。）に基づき、海岸漂着物の組成及び量の調査を行った。

（1）調査対象地点

調査地点については、以下に示す1地点とし、詳細は図-2に示す。

- ・水晶浜海水浴場（三方郡美浜町竹波）

（2）調査日時

令和7年4月18日（金）9時～19時

（3）調査方法

①調査範囲

調査範囲は、事前に県で設定してある杭で囲まれている範囲とした。

海岸漂着物の調査範囲は、調査対象海岸内に、漂着物の代表的な状況が把握できるような調査範囲を下図のように海岸線沿いに原則として連続した幅50m、調査時の海岸汀線から海岸の後背地（植生もしくは堤防等人工物）までの間と記載されている（図-1参照）。

今回の調査では、下表の通り海岸線沿いに連続した幅52.7m、奥行きは砂浜部と階段状護岸際までの16.7mで囲まれた範囲で実施した（表-1参照）。

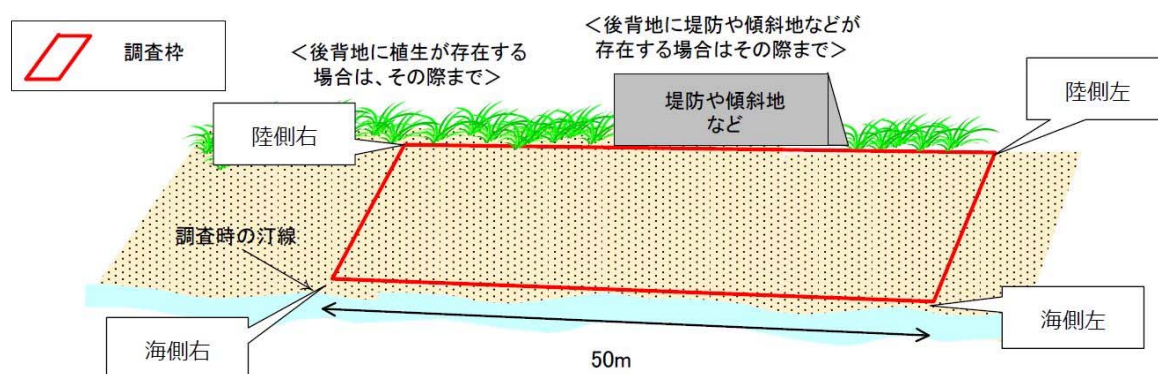


図-1 調査範囲のイメージ

※ガイドラインより抜粋

表-1 調査範囲

海岸名	海岸線長（m）	砂浜部の奥行き（m）
水晶浜海水浴場 （三方郡美浜町竹波）	52.7	16.7

②調査対象ごみ

調査区画内（海岸線長 52.7m）の漂着物（長さ 2.5cm 以上）を回収した。なお、2.5cm 未満の漂着物であっても、ガイドラインの漂着ごみ分類表（以下「分類表」という。）に記載の項目のうち発生源推定に資するもの（たばこの吸い殻（フィルター）、カキ養殖用まめ管など）は回収を行った。

③分類・計測

海岸漂着物の分類は、ガイドラインの漂着ごみ分類表の「大分類（プラスチック、発泡スチロール、ゴム、自然物など）」、「オプション項目（飲料用ペットボトル、レジ袋、発泡スチロール製フロート、タイヤ、流木など）」により分類し（表-3 参照）、必要に応じて「特徴的な漂着ごみ」を記録した。なお、ペットボトル、ペットボトルのキャップ・ふた、浮子（ブイ）については、記載されたバーコードやラベル等の表記が読み取れるものは、言語の特定を行い、ガイドラインに従って分類した（表-4 参照）。

海岸漂着物の計測は、種類ごとに個数、容量及び重量を測定し記録した。なお、「破片」類や「灌木」に分類されたものは、個数の計数は実施しなかった。また、ガイドラインに記載のない事項については下記のとおりとした。

- ・破損等により破片となったごみは、推定が可能な場合は元の製品として、不可能な場合は破片として分類した。
- ・葦等の灌木は、一定量回収し、重量、容量の概算値を記録した。

④その他

計測結果に加え、調査日時、調査範囲の緯度・経度（GPS で記録）、調査範囲の海岸汀線から後背地までの距離、海岸基質を記録した。

（4）廃棄物の処分

「海岸漂着物の組成調査」の際に回収した廃棄物（海岸漂着物等）は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び福井県美浜町の廃棄物処理計画等に則り適正に処理した。

また、調査終了後、調査区画内の細かいごみ（自然物含む）等についても可能な限り回収し、調査のため回収したごみと同様に処理した。



図-2 水晶浜海水浴場（三方郡美浜町竹波）の調査範囲等

表-2(1) 漂着ごみの分類表(1/2)

大分類	必須項目		オプション項目	ブラ分類	
プラスチック類	ボトルのキャップ、ふた		ボトルのキャップ、ふた	容器包装	
	ボトル<1L	飲料用(ペットボトル)<1L	飲料用(ペットボトル)<1L	容器包装	
		その他のプラボトル<1L	その他のプラボトル<1L	容器包装	
		飲料用(ペットボトル)≥1L	飲料用(ペットボトル)≥1L	容器包装	
		その他のプラボトル類≥1L	その他のプラボトル類≥1L	容器包装	
	ストロー		ストロー	製品	
	マドラー、フォーク、ナイフ、スプーン等		マドラー、フォーク、ナイフ、スプーン等	製品	
	食品容器(ファーストフード、コップ、ランチボックス、それに類するもの)		コップ、食器	製品	
			食品容器	容器包装	
	ポリ袋(不透明、透明)		食品の容器包装	容器包装	
			レジ袋	容器包装	
			その他プラスチック袋	容器包装	
	ライター		ライター	製品	
	テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)		テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	製品	
	シートや袋の破片		シートや袋の破片	その他	
	硬質プラスチック破片		硬質プラスチック破片	その他	
	ウレタン		ウレタン	その他	
	浮子(ブイ)(漁具)		浮子(ブイ)(漁具)	海域由来	
	ロープ、ひも(漁具)		ロープ、ひも(漁具)	海域由来	
	アナゴ筒(フタ、筒)(漁具)		アナゴ筒(フタ、筒)(漁具)	海域由来	
	カキ養殖用まめ管(長さ1.5cm)(漁具)		カキ養殖用まめ管(長さ1.5cm)(漁具)	海域由来	
	カキ養殖用パイプ(長さ10-20cm)(漁具)		カキ養殖用パイプ(長さ10-20cm)(漁具)	海域由来	
	漁網(漁具)		漁網(漁具)	海域由来	
	その他の漁具(漁具)	かご漁具	海域由来		
		その他の漁具	海域由来		
	釣具	釣りのルアー、浮き	海域由来		
		釣り糸	海域由来		
		その他の釣具	海域由来		
	たばこ吸殻(フィルター)		たばこ吸殻(フィルター)	製品	
	生活雑貨(歯ブラシ等)		生活雑貨(歯ブラシ等)	製品	
	苗木ポット		苗木ポット	製品	
	その他		花火	製品	
			玩具	製品	
			プラスチック梱包材	容器包装	
			シリンジ、注射器	製品	
			分類に無いもので多数見つかった場合には記載	品目による	
			その他	品目による	
プラスチック類 (発泡スチロール)	コップ、食品容器		食品容器(発泡スチロール)	容器包装	
			コップ、食器(発泡スチロール)	製品	
	発泡スチロール製フロート、浮子(ブイ)		発泡スチロール製フロート、浮子(ブイ)	海域由来	
	発泡スチロールの破片		発泡スチロールの破片	その他	
	発泡スチロール製包装材		発泡スチロール製包装材	容器包装	
	その他	分類に無いもので多数見つかった場合には記載	品目による		
		その他	品目による		

※地方公共団体向け漂着ごみ組成調査ガイドライン(令和7年5月第4版)より引用

表-2(2) 漂着ごみの分類表(2/2)

大分類	必須項目	オプション項目	ブラ分類
ゴム	ゴム	タイヤ 玩具、ボール 風船 靴(サンダル、靴底含む) ゴムの破片 分類に無いもので多数見つかった場合には記載 その他	
ガラス、陶器	ガラス、陶器	建築資材 食品容器 ガラス、陶器の破片 食品以外容器 コップ、食器 電球 蛍光管 分類に無いもので多数見つかった場合には記載 その他	
金属	金属	ビンのふた、キャップ、ブルタブ アルミの飲料缶 スチール製飲料用缶 金属製コップ、食器 フォーク、ナイフ、スプーン等 その他の缶(ガスボンベ、ドラム缶、バケツ等) 金属片 ワイヤー、針金 金属製漁具 分類に無いもので多数見つかった場合には記載 その他	
紙、ダンボール	紙、ダンボール	紙製コップ、食器 タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む) 花火 紙袋 食品包装材 紙製容器(飲料用紙パック等) 紙片(段ボール、新聞紙等を含む) 分類に無いもので多数見つかった場合には記載 その他	
天然繊維、革	天然繊維、革	ロープ、ひも 分類に無いもので多数見つかった場合には記載 その他	
木(木材等)	木(木材等)	木材(物流用パレット、木炭等含む) 分類に無いもので多数見つかった場合には記載 その他	
電化製品、電子機器	電化製品、電子機器	電化製品、電子機器	
自然物	自然物	灌木(植物片を含む、径10cm未満、長さ1m未満) 流木(径10cm以上、長さ1m以上) 分類に無いもので多数見つかった場合には記載 その他	
人力で動かせない物			

※地方公共団体向け漂着ごみ組成調査ガイドライン(令和7年5月第4版)より引用

表-3(1) 漂着ごみデータシート②(1/2)

漂着ごみ データシート②

都道府県名: _____

実施者: _____

調査海岸: _____ 海岸

調査実施日: _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日

回収開始時刻: _____ 時 _____ 分

回収終了時刻: _____ 時 _____ 分

回収作業人数: _____ 人

調査海岸の奥行き(平均): _____ m

海岸基質: ☐ 砂浜 ☐ 礫浜 ☐ 礫浜 ☐ その他(_____)

調査地点 中心点: N _____ E _____

※小数点第5位まで記載(例: N 35.00000, E 135.00000)

清掃: ☐ 3ヶ月以内に実施 ☐ 1年以内に実施

台風・豪雨: ☐ 1ヶ月以内 ☐ 3ヶ月以内

重機の使用: ☐ 無 ☐ 有 (バックホウ ☐ 台、ユニック ☐ 台 その他(_____))

奥行き方向の回収範囲: ☐ 全範囲 ☐ 一部範囲 (_____ m)

河口付近: ☐ 島嶼地域: ☐

大分類	必須項目	オプション項目	個数	容量(L) ※	重量(kg) ※
プラスチック	ボトルのキャップ、ふた	ボトルのキャップ、ふた			
	ボトル	飲料用(ペットボトル) <1L			
		その他のプラボトル <1L			
		飲料用(ペットボトル) ≥1L			
		その他のプラボトル類 ≥1L			
	ストロー	ストロー			
	マドラー、フォーク、ナイフ、スプーン等	マドラー、フォーク、ナイフ、スプーン等			
	食品容器(ファーストフード、コップ、ランチボックス、それに類するもの)	カップ、食器			
		食品容器			
	ポリ袋(不透明、透明)	食品の容器包装			
		レジ袋			
		その他プラスチック袋			
	ライター	ライター			
	テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)			
	シートや袋の破片	シートや袋の破片			
	硬質プラスチック破片	硬質プラスチック破片			
	ウレタン	ウレタン			
	浮子(ブイ)(漁具)	浮子(ブイ)(漁具)			
	ロープ、ひも(漁具)	ロープ、ひも(漁具)			
	アナゴ筒(フタ、筒)(漁具)	アナゴ筒(フタ、筒)(漁具)			
	カキ養殖用まめ管(長さ1.5cm)(漁具)	カキ養殖用まめ管(長さ1.5cm)(漁具)			
	カキ養殖用パイプ(長さ10~20cm)(漁具)	カキ養殖用パイプ(長さ10~20cm)(漁具)			
	漁網(漁具)	漁網(漁具)			
	その他の漁具(漁具)	かご漁具			
		その他の漁具			
	釣具	釣りのルアー・浮き			
		釣り糸			
		その他の釣具			
	たばこ吸殻(フィルター)	たばこ吸殻(フィルター)			
	生活雑貨(歯ブラシ等)	生活雑貨(歯ブラシ等)			
	苗木ポット	苗木ポット			
	その他	花火			
		玩具			
		プラスチック梱包材			
		シリンジ、注射器			
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載(マスク)			
		その他			
(発泡スチロール)	コップ、食品容器	食品容器(発泡スチロール)			
		コップ、食器(発泡スチロール)			
	発泡スチロール製フロート、浮子(ブイ)	発泡スチロール製フロート・浮子(ブイ)			
	発泡スチロールの破片	発泡スチロールの破片			
	発泡スチロール製包装材	発泡スチロール製包装材			
	その他	分類に無いもので多数見つかった場合には記載(			
		その他			

※ 少なくとも「個数及び容量(L)」または「個数及び重量(kg)」を計測する。可能であれば、「個数・容量(L)・重量(kg)」すべて計測する。

※地方公共団体向け漂着ごみ組成調査ガイドライン(令和7年5月第4版)より引用

表-3(2) 漂着ごみデータシート②(2/2)

大分類	必須項目	オプション項目	個数	容量(L) ※	重量(kg) ※
ゴム	ゴム	タイヤ			
		玩具、ボール			
		風船			
		靴(サンダル、靴底含む)			
		ゴムの破片			
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載(			
		その他			
ガラス、陶器	ガラス、陶器	建築資材			
		食品容器			
		ガラス、陶器の破片			
		食品以外容器			
		コップ、食器			
		電球			
		蛍光管			
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載(			
		その他			
金属	金属	ビンのふた、キャップ、プルタブ			
		アルミの飲料缶			
		スチール製飲料用缶			
		金属製コップ、食器			
		フォーク・ナイフ・スプーン等			
		その他の缶(ガスボンベ、ドラム缶、バケツ等)			
		金属片			
		ワイヤー、針金			
		金属製漁具			
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載(			
		その他			
紙、ダンボール	紙、ダンボール	紙製コップ、食器			
		タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)			
		花火			
		紙袋			
		食品包装材			
		紙製容器(飲料用紙パック等)			
		紙片(段ボール、新聞紙等を含む)			
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載(			
		その他			
天然繊維、革	天然繊維、革	ロープ、ひも			
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載(			
		その他			
木(木材等)	木(木材等)	木材(物流用パレット、木炭等含む)			
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載(			
		その他			
電化製品、電子機器	電化製品、電子機器	電化製品、電子機器			
自然物	自然物	灌木(植物片を含む、径10cm未満、長さ1m未満)			
		流木(径10cm以上、長さ1m以上)			
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載(			
		その他			
その他	その他	その他1()			
		その他2()			
		その他3()			
人力で動かせない物	緯度: 経度:	ごみの種類()			
総合計					

※ 少なくとも「個数及び容量(L)」または「個数及び重量(kg)」を計測する。可能であれば、「個数・容量(L)・重量(kg)」すべて計測する。

※地方公共団体向け漂着ごみ組成調査ガイドライン(令和7年5月第4版)より引用

表-4 言語表記等調査特定のデータシート

言語表記等調査のデータシート

調査実施日： 調査地点：

ペットボトル

項目	バーコード記載/表記言語 (最初の2ケタ or 3ケタ)	製造国	個数
ペット ボトル	49 or 45	日本	
	69	中国	
	880	韓国	
	471	台湾	
	46	ロシア	
	不明 (バーコード読取れず)	—	
	バーコード読取可能 ()		
	バーコード読取可能 ()		
	バーコード読取可能 ()		
	日本 (漢字, ひらがな, カタカナ)		
	中国・台湾 (漢字)		
	韓国 (ハングル)		
	ロシア (ロシア語)		
	不明 (文字読取れず)	—	
	(表記言語) _____		
	(表記言語) _____		
	(表記言語) _____		
	(表記言語) _____		
	(表記言語) _____		
	(表記言語) _____		

ペットボトルのキャップ

項目	表記言語	個数
ペット ボトルの キャップ	日本 (漢字, ひらがな, カタカナ)	
	中国・台湾 (漢字)	
	韓国 (ハングル)	
	ロシア (ロシア語)	
	不明 (文字読取れず)	
	(表記言語) 英語	
	(表記言語) フランス	
	(表記言語) 何語かわからず	
	(表記言語) ポルトガル	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	

漁業用の浮子 (ブラ以外を含む。)

項目	表記言語	個数
漁業 用の 浮子	日本 (漢字, ひらがな, カタカナ)	
	中国・台湾 (漢字)	
	韓国 (ハングル)	
	ロシア (ロシア語)	
	不明 (文字読取れず)	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	

※地方公共団体向け漂着ごみ組成調査ガイドライン(令和7年5月第4版)より引用

3-2 調査時の留意事項

調査を行うにあたり、以下の事項に十分留意した。

- ・調査実施にあたっては、安全管理に万全を期するものとする。
- ・車の運転にあたっては交通法規を遵守し、安全運転に努める。
- ・調査員は、実施責任者の指示に従い、疑問点は調査前に確認する。
- ・調査時の服装は、華美な服装や不審に思われるような服装を避ける。
- ・調査中の喫煙、食事は禁止とする。
- ・調査中は、通行の安全を確保し、事故等の防止に努める。
- ・食事は休憩時間内に行い、休憩中に出たごみは速やかに片付け、調査地点を常にきれいに保つ。
- ・実施責任者は、昼間気温30℃を越す真夏日が予想されるときには、熱中症対策として十分な水分、塩分を補給するよう調査員に指示し、定期的に調査員の健康状態を確認する。
- ・トイレについては、調査地点付近の公衆トイレ等を利用する。
- ・調査終了時には、責任を持って後片付けを行い、現状復旧に努める。

3-3 データのとりまとめ

- ・福井県が過去に実施した調査結果及び本年度調査結果について、データの整理・分析・考察を行い、結果をとりまとめた。
- ・過去に実施した組成調査の結果について、本年度調査結果を併せ、比較検討ができるようにグラフ等を作成・整理した。比較検討だけでなく、本年度結果のみについてまとめたグラフ等についても作成・整理した。なお、データの作成・整理にあつては、Microsoft Excel（表計算ソフトウェア）を用いた。

4. 調査期間中の気象

調査対象海岸付近の令和7年1月～4月の気象情報（降水量、風速・風向）を気象庁ウェブサイト（参照：気象庁HP「過去の気象データ」<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/>）から入手し整理した。なお、以降に示す気象データについては、いずれも上記の気象庁ウェブサイトを参照しているものである。

気象庁観測地点は以下の図-3に示すとおりである。

- ・水晶浜海水浴場：美浜観測所（位置：北緯 35° 36.0′ 東経 135° 55.0′ ）



図-3 調査対象海岸と気象庁観測地点の位置

(1) 気象概況

水晶浜海水浴場近傍にある美浜観測所（気象庁）の令和7年1月～4月の気象データを次頁以降に示す。

降水量の変化をみると、1月～3月はそれぞれ15～20日程度、4月は10日程度で降雨が見られた。また、水晶浜海水浴場の現地調査は令和7年4月18日に実施したが、調査当日の天候は晴れであり、特に調査に影響はなかった。

水晶浜における月別の風向データを確認したところ、1月及び2月は「北」や「北東」、「北北東」など北寄りの風向が高い頻度で観測され、風は主に南西から北東方向に吹いていたことが示唆される。3月及び4月になると、「北東」や「南西」、「東南東」など、北東から南西方向や南西から北東方向の風向が増加し、風の向きが多様化する傾向が見られた。これらの月には風速が概ね2～2.5[m/s]程度と比較的安定しており、また調査期間中には豪雨や台風等の異常気象の発生は確認されていない。

表-5 2025年1月～4月における美浜観測所の日合計降水量

2025年 1月	降水量(mm) (日合計)	2025年 2月	降水量(mm) (日合計)	2025年 3月	降水量(mm) (日合計)	2025年 4月	降水量(mm) (日合計)
1月1日	0.0	2月1日	4.5	3月1日	0.0	4月1日	0.5
1月2日	7.5	2月2日	1.0	3月2日	3.5	4月2日	0.0
1月3日	14.0	2月3日	0.0	3月3日	10.5	4月3日	2.0
1月4日	29.0	2月4日	25.5	3月4日	11.5	4月4日	1.0
1月5日	0.0	2月5日	13.5	3月5日	12.5	4月5日	0.0
1月6日	11.5	2月6日	5.0	3月6日	2.0	4月6日	0.0
1月7日	3.5	2月7日	8.5	3月7日	2.0	4月7日	0.0
1月8日	0.5	2月8日	19.0	3月8日	0.0	4月8日	0.0
1月9日	1.0	2月9日	10.0	3月9日	0.0	4月9日	0.0
1月10日	11.5	2月10日	4.0	3月10日	0.0	4月10日	3.0
1月11日	18.0	2月11日	1.5	3月11日	5.0	4月11日	0.5
1月12日	0.0	2月12日	1.0	3月12日	0.0	4月12日	0.0
1月13日	17.5	2月13日	7.5	3月13日	0.0	4月13日	42.5
1月14日	0.0	2月14日	0.5	3月14日	0.0	4月14日	0.0
1月15日	20.0	2月15日	0.0	3月15日	5.0	4月15日	39.0
1月16日	12.0	2月16日	1.5	3月16日	26.5	4月16日	0.0
1月17日	5.0	2月17日	12.0	3月17日	34.5	4月17日	0.0
1月18日	0.0	2月18日	8.5	3月18日	13.0	4月18日	0.0
1月19日	0.0	2月19日	3.5	3月19日	10.0	4月19日	0.0
1月20日	0.5	2月20日	19.0	3月20日	0.5	4月20日	4.0
1月21日	0.0	2月21日	12.5	3月21日	0.0	4月21日	0.0
1月22日	3.0	2月22日	31.0	3月22日	0.0	4月22日	4.0
1月23日	3.0	2月23日	20.0	3月23日	0.0	4月23日	15.0
1月24日	1.0	2月24日	24.5	3月24日	0.0	4月24日	1.5
1月25日	0.0	2月25日	0.0	3月25日	0.0	4月25日	0.0
1月26日	0.0	2月26日	0.0	3月26日	0.0	4月26日	0.0
1月27日	0.0	2月27日	0.0	3月27日	0.5	4月27日	0.0
1月28日	0.5	2月28日	0.0	3月28日	26.5	4月28日	3.0
1月29日	0.0			3月29日	0.0	4月29日	0.0
1月30日	6.0			3月30日	7.5	4月30日	0.0
1月31日	9.0			3月31日	0.0		

調査実施日

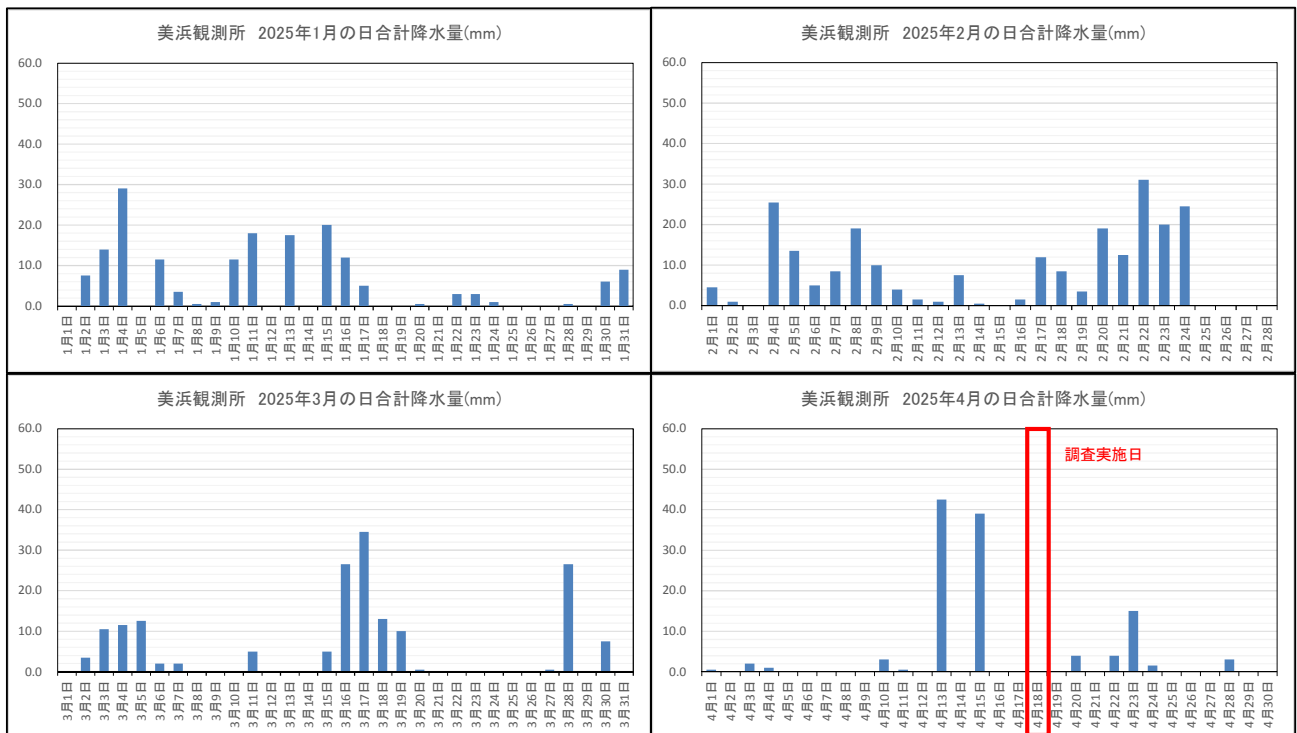


図-4 2025年1月～4月における美浜観測所の日合計降水量

表-6 2025年1月～4月における美浜観測所の日平均風速と日最多風向

2025年 1月	平均風速 (m/s)	最多風向 (16方位)	2025年 2月	平均風速 (m/s)	最多風向 (16方位)	2025年 3月	平均風速 (m/s)	最多風向 (16方位)	2025年 4月	平均風速 (m/s)	最多風向 (16方位)
1月1日	2.7	西南西	2月1日	0.9	南西	3月1日	1.1	南南西	4月1日	0.9	南南西
1月2日	2.5	南西	2月2日	1.0	南南西	3月2日	1.0	南南西	4月2日	1.1	南西
1月3日	3.3	西南西	2月3日	2.4	西	3月3日	3.1	北北東	4月3日	2.3	北北西
1月4日	2.4	南西	2月4日	4.4	西南西	3月4日	1.2	南西	4月4日	3.6	北北西
1月5日	1.3	南西	2月5日	5.1	南西	3月5日	1.8	北北西	4月5日	1.8	南東
1月6日	1.3	南西	2月6日	4.1	南西	3月6日	4.8	北	4月6日	2.8	南東
1月7日	4.2	西	2月7日	3.3	南西	3月7日	5.1	北	4月7日	1.3	北北東
1月8日	4.3	南西	2月8日	5.6	西北西	3月8日	1.3	南南西	4月8日	1.9	南南西
1月9日	3.9	南西	2月9日	3.9	北	3月9日	2.1	北	4月9日	2.1	北
1月10日	4.0	西	2月10日	2.9	西	3月10日	1.4	南南西	4月10日	1.3	南西
1月11日	1.6	南西	2月11日	3.5	北北西	3月11日	1.2	南西	4月11日	1.9	北西
1月12日	1.0	南西	2月12日	1.3	東南東	3月12日	1.2	南西	4月12日	2.2	北
1月13日	1.9	南西	2月13日	4.6	北西	3月13日	2.4	北西	4月13日	3.6	南東
1月14日	1.8	南西	2月14日	2.6	北西	3月14日	2.0	北北西	4月14日	1.7	南南西
1月15日	3.3	西	2月15日	1.3	北	3月15日	1.5	南西	4月15日	3.3	西南西
1月16日	1.5	南西	2月16日	0.9	北北東	3月16日	1.4	西南西	4月16日	1.9	南西
1月17日	4.3	北東	2月17日	4.1	西南西	3月17日	3.7	北	4月17日	1.5	南西
1月18日	1.7	北東	2月18日	4.4	北西	3月18日	2.0	南	4月18日	1.1	南西
1月19日	1.4	南南西	2月19日	5.0	北西	3月19日	3.7	北西	4月19日	1.2	南南西
1月20日	1.2	南南西	2月20日	2.3	西	3月20日	1.1	南南西	4月20日	1.8	北西
1月21日	1.9	南	2月21日	1.4	南西	3月21日	1.5	南南西	4月21日	1.9	北西
1月22日	1.2	南南西	2月22日	3.8	北北西	3月22日	1.5	南西	4月22日	2.2	南南東
1月23日	1.0	南西	2月23日	1.6	北東	3月23日	1.5	南南西	4月23日	2.1	北北西
1月24日	1.6	南西	2月24日	2.8	北北西	3月24日	1.5	南南西	4月24日	1.7	北西
1月25日	4.3	北東	2月25日	1.1	南西	3月25日	1.4	南南西	4月25日	2.7	北西
1月26日	2.6	北北西	2月26日	1.8	西南西	3月26日	2.6	北西	4月26日	1.4	南南西
1月27日	1.1	南西	2月27日	1.5	南西	3月27日	2.3	南南西	4月27日	1.6	南南西
1月28日	2.0	南西	2月28日	1.1	南南西	3月28日	3.0	北北西	4月28日	1.0	南南西
1月29日	4.2	西				3月29日	2.8	北	4月29日	3.7	北西
1月30日	4.4	南西				3月30日	3.1	北西	4月30日	1.3	北北東
1月31日	3.6	北北西				3月31日	2.2	北			

調査
実施日

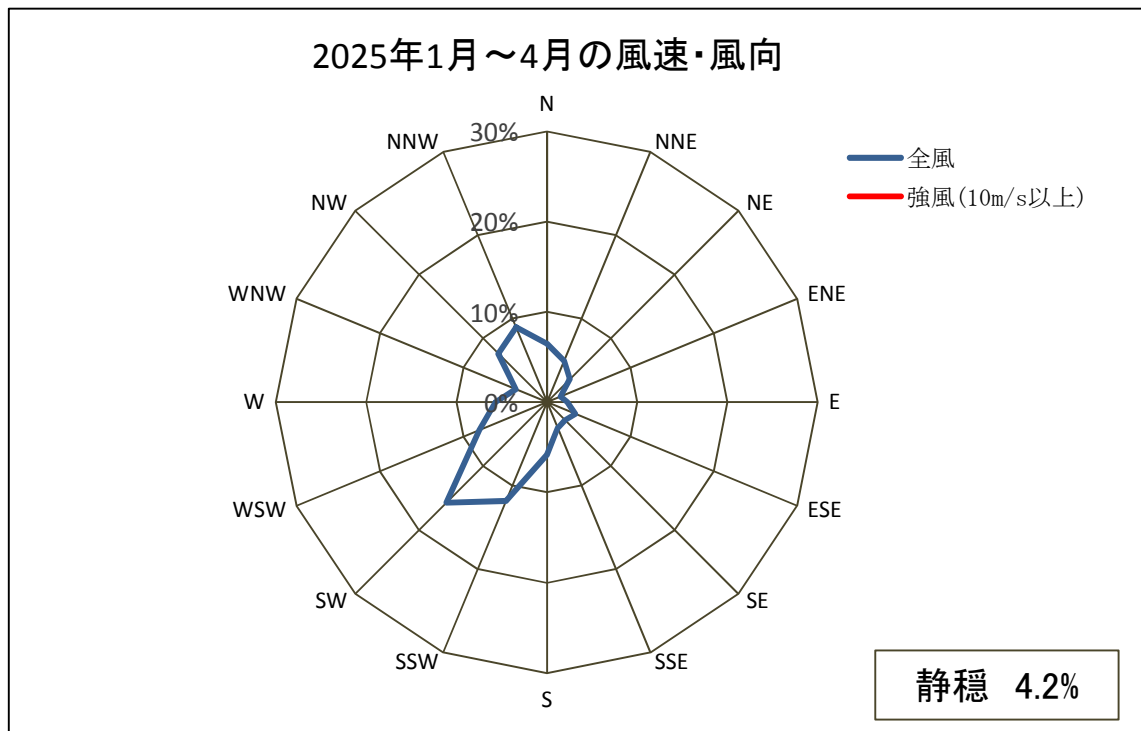


図-5 美浜観測所の日平均風速と日最多風向による風配図

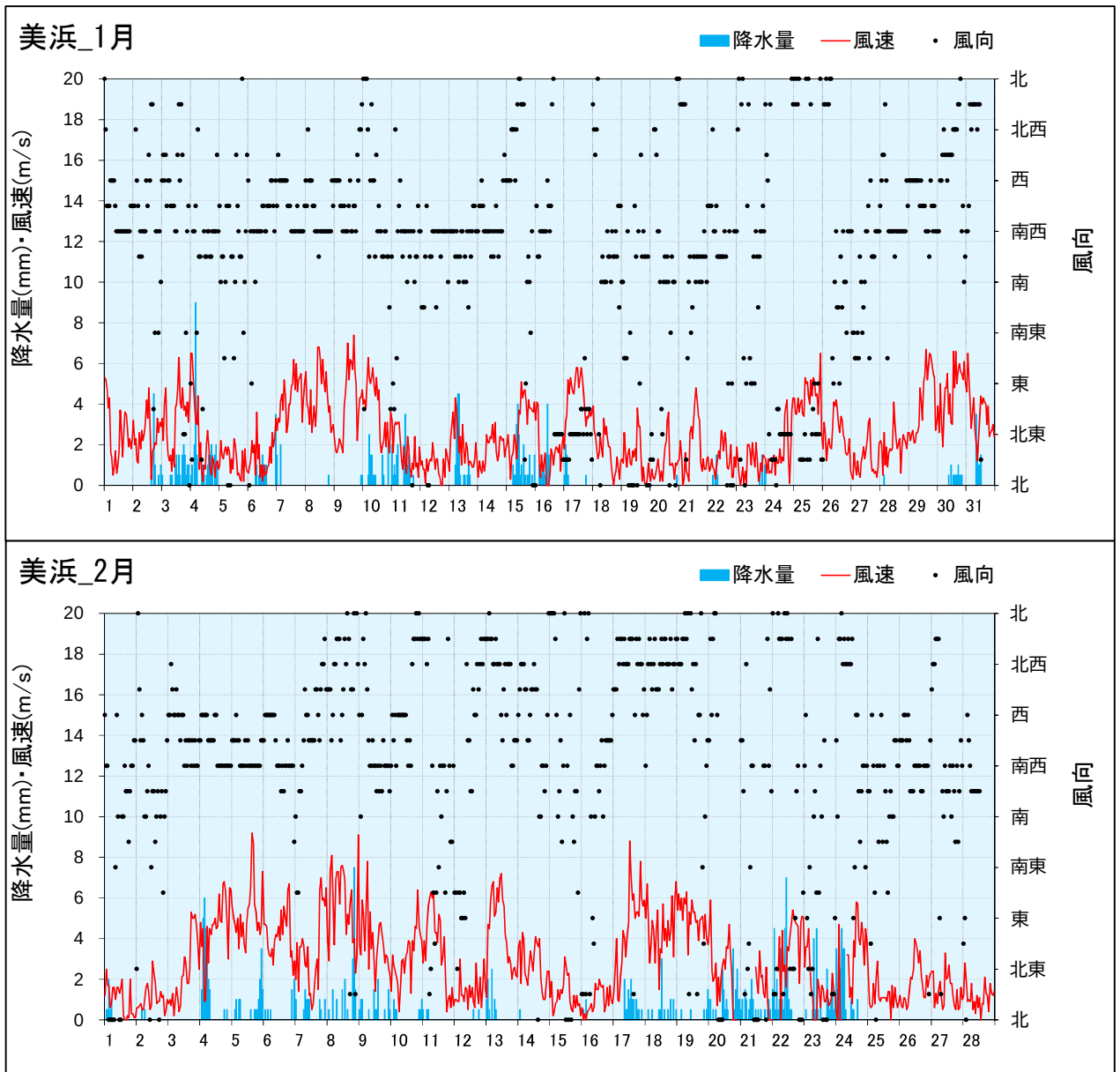


図-6(1) 美浜観測所での降水量、風速・風向の経時変化（令和7年1月、2月）

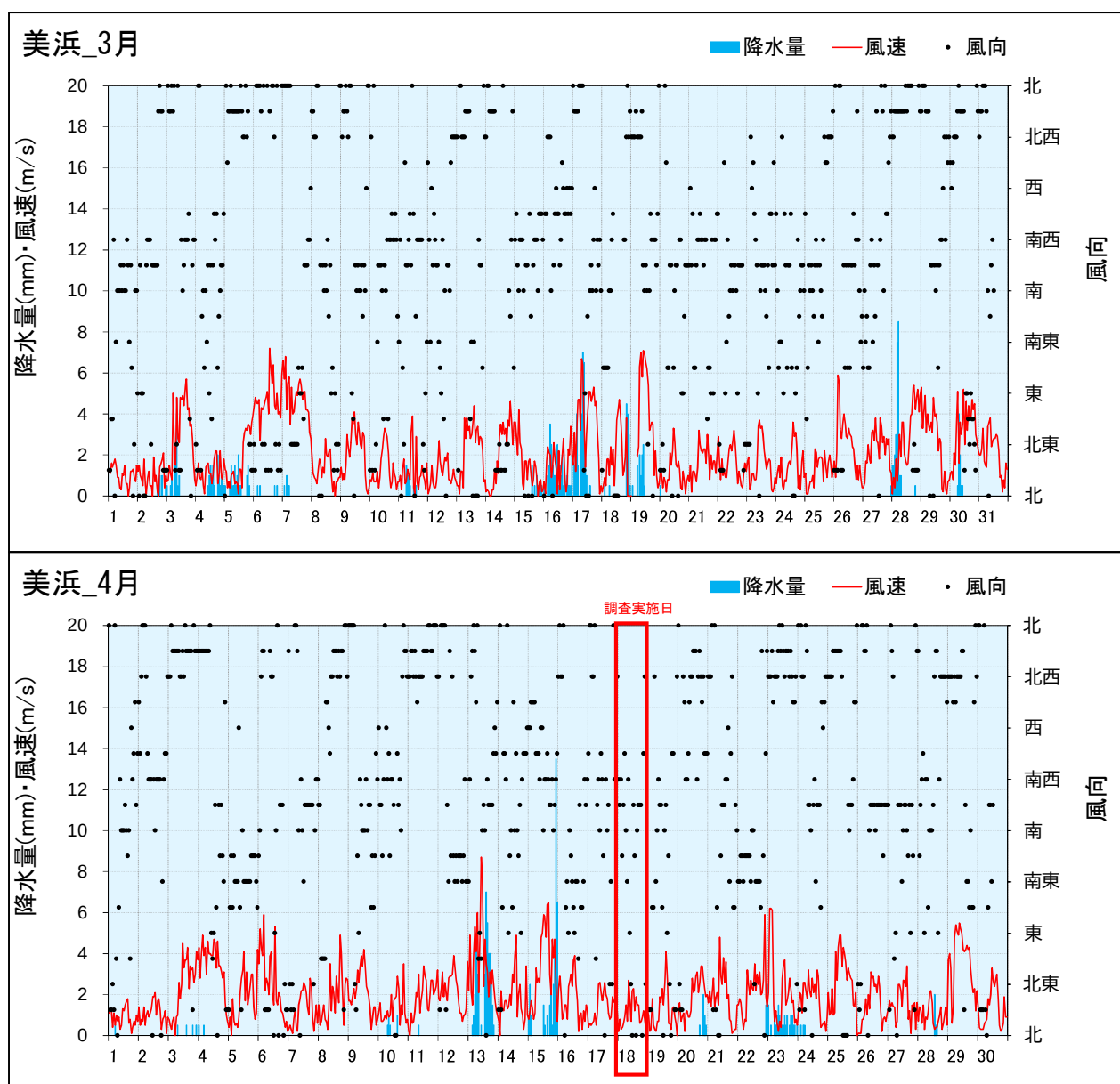


図-6(2) 美浜観測所での降水量、風速・風向の経時変化（令和7年3月、4月）

5. 調査結果

5-1 調査前後の状況

水晶浜海水浴場における調査前後の状況を以下の図-7 に示す。



図-7 調査前後の状況

5-2 海岸漂着物調査結果

本調査により回収した海岸漂着物の例を図-8に示す。

また、回収した海岸漂着物の調査結果について、個数・容量・重量の結果をそれぞれ表に示す(表-7(1)～表-9(2)参照)。現地で計測した値のほかに、各調査項目の合計に占める割合や各調査項目が属している大分類の合計に占める割合、総計に占める割合なども併記した。

なお、以降の調査結果及び分析に用いている表・グラフについては端数処理の関係で合計値が一致しないことがある。

		
ボtlのキャップ、ふた ※一部	その他のプラボトル類 ※一部	食品容器
		
浮子(ブイ)(漁具) ※プラスチック製のもの	ロープ・ひも(漁具)	アナゴ筒(フタ、筒)(漁具)
		
カキ養殖用まめ管(長さ1.5cm)(漁具)	メッシュコンテナ ※分類に無いもので多数見つかったもの	灌木

図-8 水晶浜海水浴場における海岸漂着物の例

表-7(1) 水晶浜海水浴場における海岸漂着物の調査結果（個数）（1/2）

大分類	必須項目	オプション項目	個数（個）	各大分類の合計個数に占める割合（％）	個数の総数に占める割合（％）
プラスチック	ボトルのキャップ、ふた	ボトルのキャップ、ふた	3,148	26.6	25.7
		小計	3,148	26.6	25.7
	ボトル	飲料用（ペットボトル）＜1L	243	2.1	2.0
		その他のプラボトル＜1L	340	2.9	2.8
		飲料用（ペットボトル）≥1L	31	0.3	0.3
		その他のプラボトル類≥1L	161	1.4	1.3
		小計	775	6.5	6.3
	ストロー	ストロー	194	1.6	1.6
		小計	194	1.6	1.6
	マドラー、フォーク、ナイフ、スプーン等	マドラー、フォーク、ナイフ、スプーン等	221	1.9	1.8
		小計	221	1.9	1.8
	食品容器（ファーストフード、コップ、ランチボックス、それに類するもの）	カップ、食器	0	0.0	0.0
		食品容器	606	5.1	4.9
		小計	606	5.1	4.9
	ポリ袋（不透明、透明）	食品の容器包装	67	0.6	0.5
		レジ袋	4	0.0	0.0
		その他プラスチック袋	78	0.7	0.6
		小計	149	1.3	1.2
	ライター	ライター	90	0.8	0.7
		小計	90	0.8	0.7
	テープ（荷造りバンド、ビニールテープ）	テープ（荷造りバンド、ビニールテープ）	230	1.9	1.9
		小計	230	1.9	1.9
	シートや袋の破片	シートや袋の破片			
		小計			
	硬質プラスチック破片	硬質プラスチック破片			
		小計			
	ウレタン	ウレタン	57	0.5	0.5
		小計	57	0.5	0.5
	浮子（ブイ）（漁具）	浮子（ブイ）（漁具）	135	1.1	1.1
		小計	135	1.1	1.1
	ロープ、ひも（漁具）	ロープ、ひも（漁具）	1,785	15.1	14.6
		小計	1,785	15.1	14.6
	アナゴ筒（フタ、筒）（漁具）	アナゴ筒（フタ、筒）（漁具）	377	3.2	3.1
		小計	377	3.2	3.1
	カキ養殖用まめ管（長さ1.5cm）（漁具）	カキ養殖用まめ管（長さ1.5cm）（漁具）	2,577	21.8	21.0
		小計	2,577	21.8	21.0
	カキ養殖用パイプ（長さ10-20cm）（漁具）	カキ養殖用パイプ（長さ10-20cm）（漁具）	14	0.1	0.1
		小計	14	0.1	0.1
	漁網（漁具）	漁網（漁具）	5	0.0	0.0
		小計	5	0.0	0.0
	その他の漁具（漁具）	かご漁具	1	0.0	0.0
		その他の漁具	588	5.0	4.8
		小計	589	5.0	4.8
	釣具	釣りのルアー・浮き	224	1.9	1.8
		釣り糸	0	0.0	0.0
		その他の釣具	8	0.1	0.1
		小計	232	2.0	1.9
	たばこ吸殻（フィルター）	たばこ吸殻（フィルター）	0	0.0	0.0
		小計	0	0.0	0.0
	生活雑貨（歯ブラシ等）	生活雑貨（歯ブラシ等）	345	2.9	2.8
		小計	345	2.9	2.8
	苗木ポット	苗木ポット	26	0.2	0.2
		小計	26	0.2	0.2
	その他	花火	1	0.0	0.0
		玩具	41	0.3	0.3
		プラスチック梱包材	5	0.0	0.0
		シリンジ、注射器	16	0.1	0.1
		分類に無いもので多数見つかった場合（メッシュコンテナ）	90	0.8	0.7
		分類に無いもので多数見つかった場合（釣りのえさ入れ）	25	0.2	0.2
		分類に無いもので多数見つかった場合（配線）	12	0.1	0.1
		分類に無いもので多数見つかった場合（不明）	54	0.5	0.4
		その他	45	0.4	0.4
		小計	289	2.4	2.4
	プラスチック 合計		11,844	100.0	96.6
(発泡スチロール)	コップ、食品容器	食品容器（発泡スチロール）	0	0.0	0.0
		コップ、食器（発泡スチロール）	10	25.0	0.1
		小計	10	25.0	0.1
	発泡スチロール製フロート、浮子（ブイ）	発泡スチロール製フロート・浮子（ブイ）	19	47.5	0.2
		小計	19	47.5	0.2
	発泡スチロールの破片	発泡スチロールの破片			
		小計			
	発泡スチロール製包装材	発泡スチロール製包装材	11	27.5	0.1
		小計	11	27.5	0.1
	その他	分類に無いもので多数見つかった場合には記載	0	0.0	0.0
		その他	0	0.0	0.0
		小計	0	0.0	0.0
	発泡スチロール 合計		40	100.0	0.3

表-7(2) 水晶浜海水浴場における海岸漂着物の調査結果（個数）（2/2）

大分類	必須項目	オプション項目	個数(個)	各大分類の合計個数に占める割合(%)	個数の総数に占める割合(%)
ゴム	ゴム	タイヤ	1	1.0	0.0
		玩具、ボール	14	13.3	0.1
		風船	1	1.0	0.0
		靴(サンダル、靴底含む)	33	31.4	0.3
		ゴムの破片			
		分類に無いもので多数見つかった場合(輪ゴム等)	44	41.9	0.4
		その他	12	11.4	0.1
		小計	105	100.0	0.9
		ゴム 合計	105	100.0	0.9
ガラス、陶器	ガラス、陶器	建築資材	0	0.0	0.0
		食品容器	24	70.6	0.2
		ガラス、陶器の破片			
		食品以外容器	8	23.5	0.1
		コップ、食器	0	0.0	0.0
		電球	1	2.9	0.0
		蛍光管	1	2.9	0.0
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載	0	0.0	0.0
		その他	0	0.0	0.0
		小計	34	100.0	0.3
		ガラス、陶器 合計	34	100.0	0.3
金属	金属	ビンのふた、キャップ、プルタブ	9	22.5	0.1
		アルミの飲料缶	20	50.0	0.2
		スチール製飲料用缶	0	0.0	0.0
		金属製コップ、食器	0	0.0	0.0
		フォーク・ナイフ・スプーン等	0	0.0	0.0
		その他の缶(ガスボンベ、ドラム缶、バケツ等)	8	20.0	0.1
		金属片			
		ワイヤー、針金	0	0.0	0.0
		金属製漁具	0	0.0	0.0
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載	0	0.0	0.0
		その他	3	7.5	0.0
		小計	40	100.0	0.3
		金属 合計	40	100.0	0.3
紙、ダンボール	紙、ダンボール	紙製コップ、食器	2	33.3	0.0
		タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	0	0	0
		花火	0	0	0
		紙袋	0	0	0
		食品包装材	0	0	0
		紙製容器(飲料用紙パック等)	4	66.7	0.0
		紙片(段ボール、新聞紙等を含む)			
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載	0	0	0
		その他	0	0	0
		小計	6	100.0	0.0
紙、段ボール 合計	6	100.0	0.0		
天然繊維、革	天然繊維、革	ロープ、ひも	0	-	0
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載	0	-	0
		その他	0	-	0
		小計	0	-	0
天然繊維、革 合計	0	-	0		
木(木材等)	木(木材等)	木材(物流用パレット、木炭等含む)	113	86.3	0.9
		分類に無いもので多数見つかった場合(白樺浮き)	18	13.7	0.1
		その他	0	0.0	0.0
		小計	131	100.0	1.1
木(木材等) 合計	131	100.0	1.1		
電化製品、電子機器	電化製品、電子機器	電化製品、電子機器	2	100.0	0.0
		小計	2	100.0	0.0
		電化製品、電子機器 合計	2	100.0	0.0
自然物	自然物	灌木(植物片を含む、径10cm未満、長さ1m未満)			
		流木(径10cm以上、長さ1m以上)	45	100.0	0.4
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載	0	0.0	0.0
		その他	0	0.0	0.0
		小計	45	100.0	0.4
自然物 合計	45	100.0	0.4		
その他	その他	その他1(帽子)	7	38.9	0.1
		その他2(断熱材)	4	22.2	0.0
		その他3(サポーター、軍手、糸)	7	38.9	0.1
		小計	18	100.0	0.1
		その他 合計	18	100.0	0.1
総合計			12,265	100.0	100.0

表-8(1) 水晶浜海水浴場における海岸漂着物の調査結果（容量）（1/2）

大分類	必須項目	オプション項目	容量(L)	各大分類の合計容量に占める割合(%)	容量の総数に占める割合(%)
プラスチック	ボトルのキャップ、ふた	ボトルのキャップ、ふた	128.83	1.8	1.3
		小計	128.83	1.8	1.3
	ボトル	飲料用(ペットボトル) < 1L	203.84	2.8	2.0
		その他のプラボトル < 1L	289.38	4.0	2.8
		飲料用(ペットボトル) ≥ 1L	80.94	1.1	0.8
		その他のプラボトル類 ≥ 1L	1,857.16	25.4	18.1
		小計	2,431.32	33.3	23.7
	ストロー	ストロー	8.06	0.1	0.1
		小計	8.06	0.1	0.1
	マドラー、フォーク、ナイフ、スプーン等	マドラー、フォーク、ナイフ、スプーン等	8.54	0.1	0.1
		小計	8.54	0.1	0.1
	食品容器(ファーストフード、コップ、ランチボックス、それに類するもの)	カップ、食器	0.00	0.0	0.0
		食品容器	200.22	2.7	2.0
		小計	200.22	2.7	2.0
	ポリ袋(不透明、透明)	食品の容器包装	9.80	0.1	0.1
		レジ袋	6.72	0.1	0.1
		その他プラスチック袋	44.88	0.6	0.4
		小計	61.40	0.8	0.6
	ライター	ライター	4.51	0.1	0.0
		小計	4.51	0.1	0.0
	テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	39.27	0.5	0.4
		小計	39.27	0.5	0.4
	シートや袋の破片	シートや袋の破片	39.78	0.5	0.4
		小計	39.78	0.5	0.4
	硬質プラスチック破片	硬質プラスチック破片	897.26	12.3	8.7
		小計	897.26	12.3	8.7
	ウレタン	ウレタン	48.45	0.7	0.5
		小計	48.45	0.7	0.5
	浮子(ブイ)(漁具)	浮子(ブイ)(漁具)	762.20	10.4	7.4
		小計	762.20	10.4	7.4
	ロープ、ひも(漁具)	ロープ、ひも(漁具)	664.30	9.1	6.5
		小計	664.30	9.1	6.5
	アナゴ筒(フタ、筒)(漁具)	アナゴ筒(フタ、筒)(漁具)	295.43	4.0	2.9
		小計	295.43	4.0	2.9
	カキ養殖用まめ管(長さ1.5cm)(漁具)	カキ養殖用まめ管(長さ1.5cm)(漁具)	8.30	0.1	0.1
		小計	8.30	0.1	0.1
	カキ養殖用パイプ(長さ10-20cm)(漁具)	カキ養殖用パイプ(長さ10-20cm)(漁具)	2.06	0.0	0.0
		小計	2.06	0.0	0.0
	漁網(漁具)	漁網(漁具)	6.32	0.1	0.1
		小計	6.32	0.1	0.1
	その他の漁具(漁具)	かご漁具	45.00	0.6	0.4
		その他の漁具	219.67	3.0	2.1
		小計	264.67	3.6	2.6
	釣具	釣りのルアー・浮き	8.47	0.1	0.1
		釣り糸	0.00	0.0	0.0
		その他の釣具	7.91	0.1	0.1
		小計	16.38	0.2	0.2
	たばこ吸殻(フィルター)	たばこ吸殻(フィルター)	0.00	0.0	0.0
		小計	0.00	0.0	0.0
	生活雑貨(歯ブラシ等)	生活雑貨(歯ブラシ等)	114.24	1.6	1.1
		小計	114.24	1.6	1.1
	苗木ポット	苗木ポット	8.93	0.1	0.1
		小計	8.93	0.1	0.1
	その他	花火	0.24	0.0	0.0
		玩具	24.48	0.3	0.2
		プラスチック梱包材	3.88	0.1	0.0
		シリンジ、注射器	1.74	0.0	0.0
		分類に無いもので多数見つかった場合(メッシュコンテナ)	837.20	11.5	8.2
		分類に無いもので多数見つかった場合(釣りのえさ入れ)	7.59	0.1	0.1
		分類に無いもので多数見つかった場合(配線)	33.15	0.5	0.3
		分類に無いもので多数見つかった場合(不明)	12.25	0.2	0.1
		その他	371.35	5.1	3.6
		小計	1,291.88	17.7	12.6
(発泡スチロール)	コップ、食品容器	食品容器(発泡スチロール)	0.00	0.0	0.0
		コップ、食器(発泡スチロール)	3.01	0.4	0.0
		小計	3.01	0.4	0.0
	発泡スチロール製フロート、浮子(ブイ)	発泡スチロール製フロート・浮子(ブイ)	639.35	90.6	6.2
		小計	639.35	90.6	6.2
	発泡スチロールの破片	発泡スチロールの破片	56.10	8.0	0.5
		小計	56.10	8.0	0.5
	発泡スチロール製包装材	発泡スチロール製包装材	7.11	1.0	0.1
		小計	7.11	1.0	0.1
	その他	分類に無いもので多数見つかった場合には記載	0.00	0.0	0.0
		その他	0.00	0.0	0.0
		小計	0.00	0.0	0.0
		発泡スチロール 合計	705.57	100.0	6.9

表-8(2) 水晶浜海水浴場における海岸漂着物の調査結果（容量）(2/2)

大分類	必須項目	オプション項目	容量(L)	各大分類の合計容量に占める割合(%)	容量の総数に占める割合(%)
ゴム	ゴム	タイヤ	127.50	62.4	1.2
		玩具、ボール	8.46	4.1	0.1
		風船	0.48	0.2	0.0
		靴(サンダル、靴底含む)	44.73	21.9	0.4
		ゴムの破片	1.82	0.9	0.0
		分類に無いもので多数見つかった場合(輪ゴム等)	2.93	1.4	0.0
		その他	18.57	9.1	0.2
		小計	204.49	100.0	2.0
		ゴム 合計	204.49	100.0	2.0
	ガラス、陶器	ガラス、陶器	建築資材	0.00	0.0
食品容器			22.12	80.4	0.2
ガラス、陶器の破片			0.00	0.0	0.0
食品以外容器			2.53	9.2	0.0
コップ、食器			0.00	0.0	0.0
電球			0.87	3.2	0.0
蛍光管			1.98	7.2	0.0
分類に無いもので多数見つかった場合には記載			0.00	0.0	0.0
その他			0.00	0.0	0.0
小計		27.50	100.0	0.3	
ガラス、陶器 合計	27.50	100.0	0.3		
金属	金属	ビンのふた、キャップ、プルタブ	1.27	2.5	0.0
		アルミの飲料缶	11.38	22.7	0.1
		スチール製飲料用缶	0.00	0.0	0.0
		金属製コップ、食器	0.00	0.0	0.0
		フォーク・ナイフ・スプーン等	0.00	0.0	0.0
		その他の缶(ガスボンベ、ドラム缶、バケツ等)	8.30	16.6	0.1
		金属片	0.00	0.0	0.0
		ワイヤー、針金	0.00	0.0	0.0
		金属製漁具	0.00	0.0	0.0
	分類に無いもので多数見つかった場合には記載	0.00	0.0	0.0	
その他	29.08	58.1	0.3		
小計	50.03	100.0	0.5		
金属 合計	50.03	100.0	0.5		
紙、ダンボール	紙、ダンボール	紙製コップ、食器	1.66	33.3	0.0
		タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	0.00	0.0	0.0
		花火	0.00	0.0	0.0
		紙袋	0.00	0.0	0.0
		食品包装材	0.00	0.0	0.0
		紙製容器(飲料用紙パック等)	3.32	66.7	0.0
		紙片(段ボール、新聞紙等を含む)	0.00	0.0	0.0
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載	0.00	0.0	0.0
		その他	0.00	0.0	0.0
	小計	4.98	100.0	0.0	
紙、段ボール 合計	4.98	100.0	0.0		
天然繊維、革	天然繊維、革	ロープ、ひも	0.00	-	0.0
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載	0.00	-	0.0
		その他	0.00	-	0.0
		小計	0.00	-	0.0
天然繊維、革 合計	0.00	-	0.0		
木(木材等)	木(木材等)	木材(物流用パレット、木炭等含む)	317.00	98.7	3.1
		分類に無いもので多数見つかった場合(白樺浮き)	4.27	1.3	0.0
		その他	0.00	0.0	0.0
		小計	321.27	100.0	3.1
木(木材等) 合計	321.27	100.0	3.1		
電化製品、電子機器	電化製品、電子機器	電化製品、電子機器	4.35	100.0	0.0
		小計	4.35	100.0	0.0
		電化製品、電子機器 合計	4.35	100.0	0.0
自然物	自然物	灌木(植物片を含む、径10cm未満、長さ1m未満)	982.80	61.3	9.6
		流木(径10cm以上、長さ1m以上)	620.00	38.7	6.0
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載	0.00	0.0	0.0
		その他	0.00	0.0	0.0
		小計	1,602.80	100.0	15.6
自然物 合計	1,602.80	100.0	15.6		
その他	その他	その他1(帽子)	13.04	36.6	0.1
		その他2(断熱材)	6.88	19.3	0.1
		その他3(サポーター、軍手、糸)	15.73	44.1	0.2
		小計	35.65	100.0	0.3
		その他 合計	35.65	100.0	0.3
総合計			10,258.99		100.0

表-9(1) 水晶浜海水浴場における海岸漂着物の調査結果（重量）（1/2）

大分類	必須項目	オプション項目	重量(kg)	各大分類の合計重量に占める割合(%)	重量の総数に占める割合(%)
プラスチック	ボトルのキャップ、ふた	ボトルのキャップ、ふた	13.10	2.7	1.3
		小計	13.10	2.7	1.3
	ボトル	飲料用(ペットボトル) < 1L	24.88	5.2	2.4
		その他のプラボトル < 1L	15.96	3.4	1.5
		飲料用(ペットボトル) ≥ 1L	9.57	2.0	0.9
		その他のプラボトル類 ≥ 1L	74.34	15.6	7.1
		小計	124.75	26.2	11.9
	ストロー	ストロー	0.23	0.0	0.0
		小計	0.23	0.0	0.0
	マドラー、フォーク、ナイフ、スプーン等	マドラー、フォーク、ナイフ、スプーン等	0.52	0.1	0.0
		小計	0.52	0.1	0.0
	食品容器(ファーストフード、コップ、ランチボックス、それに類するもの)	カップ、食器	0.00	0.0	0.0
		食品容器	7.11	1.5	0.7
		小計	7.11	1.5	0.7
	ポリ袋(不透明、透明)	食品の容器包装	0.92	0.2	0.1
		レジ袋	0.03	0.0	0.0
		その他プラスチック袋	1.08	0.2	0.1
		小計	2.03	0.4	0.2
	ライター	ライター	1.05	0.2	0.1
		小計	1.05	0.2	0.1
	テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	1.68	0.4	0.2
		小計	1.68	0.4	0.2
	シートや袋の破片	シートや袋の破片	0.78	0.2	0.1
		小計	0.78	0.2	0.1
	硬質プラスチック破片	硬質プラスチック破片	101.40	21.3	9.7
		小計	101.40	21.3	9.7
	ウレタン	ウレタン	1.58	0.3	0.2
		小計	1.58	0.3	0.2
	浮子(ブイ)(漁具)	浮子(ブイ)(漁具)	54.03	11.3	5.2
		小計	54.03	11.3	5.2
	ロープ、ひも(漁具)	ロープ、ひも(漁具)	58.52	12.3	5.6
		小計	58.52	12.3	5.6
	アナゴ筒(フタ、筒)(漁具)	アナゴ筒(フタ、筒)(漁具)	21.75	4.6	2.1
		小計	21.75	4.6	2.1
	カキ養殖用まめ管(長さ1.5cm)(漁具)	カキ養殖用まめ管(長さ1.5cm)(漁具)	1.13	0.2	0.1
		小計	1.13	0.2	0.1
	カキ養殖用パイプ(長さ10-20cm)(漁具)	カキ養殖用パイプ(長さ10-20cm)(漁具)	0.14	0.0	0.0
		小計	0.14	0.0	0.0
	漁網(漁具)	漁網(漁具)	0.21	0.0	0.0
		小計	0.21	0.0	0.0
	その他の漁具(漁具)	かご漁具	2.80	0.6	0.3
		その他の漁具	10.83	2.3	1.0
		小計	13.63	2.9	1.3
	釣具	釣りのルアー・浮き	0.74	0.2	0.1
		釣り糸	0.00	0.0	0.0
		その他の釣具	0.26	0.1	0.0
		小計	1.00	0.2	0.1
	たばこ吸殻(フィルター)	たばこ吸殻(フィルター)	0.00	0.0	0.0
		小計	0.00	0.0	0.0
	生活雑貨(歯ブラシ等)	生活雑貨(歯ブラシ等)	10.76	2.3	1.0
		小計	10.76	2.3	1.0
	苗木ポット	苗木ポット	0.13	0.0	0.0
		小計	0.13	0.0	0.0
	その他	花火	0.02	0.0	0.0
		玩具	1.08	0.2	0.1
		プラスチック梱包材	0.04	0.0	0.0
		シリンジ、注射器	0.14	0.0	0.0
		分類に無いもので多数見つかった場合(メッシュコンテナ)	41.92	8.8	4.0
		分類に無いもので多数見つかった場合(釣りのえさ入れ)	0.30	0.1	0.0
		分類に無いもので多数見つかった場合(配線)	0.68	0.1	0.1
		分類に無いもので多数見つかった場合(不明)	0.27	0.1	0.0
		その他	16.44	3.5	1.6
		小計	60.91	12.8	5.8
(発泡スチロール)	プラスチック 合計		476.41	100.0	45.5
	コップ、食品容器	食品容器(発泡スチロール)	0.00	0.0	0.0
		コップ、食器(発泡スチロール)	0.03	0.4	0.0
		小計	0.03	0.4	0.0
	発泡スチロール製フロート、浮子(ブイ)	発泡スチロール製フロート・浮子(ブイ)	7.58	86.9	0.7
		小計	7.58	86.9	0.7
	発泡スチロールの破片	発泡スチロールの破片	1.08	12.4	0.1
		小計	1.08	12.4	0.1
	発泡スチロール製包装材	発泡スチロール製包装材	0.03	0.4	0.0
		小計	0.03	0.4	0.0
	その他	分類に無いもので多数見つかった場合には記載	0.00	0.0	0.0
		その他	0.00	0.0	0.0
		小計	0.00	0.0	0.0
	発泡スチロール 合計		8.73	100.0	0.8

表-9(2) 水晶浜海水浴場における海岸漂着物の調査結果（重量）(2/2)

大分類	必須項目	オプション項目	重量(kg)	各大分類の合計重量に占める割合(%)	重量の総数に占める割合(%)
ゴム	ゴム	タイヤ	15.48	60.7	1.5
		玩具、ボール	1.28	5.0	0.1
		風船	0.03	0.1	0.0
		靴(サンダル、靴底含む)	5.57	21.8	0.5
		ゴムの破片	0.08	0.3	0.0
		分類に無いもので多数見つかった場合(輪ゴム等)	0.14	0.5	0.0
		その他	2.94	11.5	0.3
		小計	25.51	100.0	2.4
		ゴム 合計	25.51	100.0	2.4
	ガラス、陶器	ガラス、陶器	建築資材	0.00	0.0
食品容器			4.35	89.1	0.4
ガラス、陶器の破片			0.00	0.0	0.0
食品以外容器			0.35	7.2	0.0
コップ、食器			0.00	0.0	0.0
電球			0.05	0.9	0.0
蛍光管			0.14	2.8	0.0
分類に無いもので多数見つかった場合には記載			0.00	0.0	0.0
その他			0.00	0.0	0.0
小計		4.88	100.0	0.5	
ガラス、陶器 合計	4.88	100.0	0.5		
金属	金属	ビンのふた、キャップ、プルタブ	0.13	3.7	0.0
		アルミの飲料缶	0.35	10.3	0.0
		スチール製飲料用缶	0.00	0.0	0.0
		金属製コップ、食器	0.00	0.0	0.0
		フォーク・ナイフ・スプーン等	0.00	0.0	0.0
		その他の缶(ガスボンベ、ドラム缶、バケツ等)	0.70	20.8	0.1
		金属片	0.00	0.0	0.0
		ワイヤー、針金	0.00	0.0	0.0
		金属製漁具	0.00	0.0	0.0
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載	0.00	0.0	0.0
		その他	2.20	65.2	0.2
		小計	3.38	100.0	0.3
	金属 合計	3.38	100.0	0.3	
紙、ダンボール	紙、ダンボール	紙製コップ、食器	0.02	35.0	0.0
		タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	0.00	0.0	0.0
		花火	0.00	0.0	0.0
		紙袋	0.00	0.0	0.0
		食品包装材	0.00	0.0	0.0
		紙製容器(飲料用紙パック等)	0.04	65.0	0.0
		紙片(段ボール、新聞紙等を含む)	0.00	0.0	0.0
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載	0.00	0.0	0.0
		その他	0.00	0.0	0.0
	小計	0.06	100.0	0.0	
紙、段ボール 合計	0.06	100.0	0.0		
天然繊維、革	天然繊維、革	ロープ、ひも	0.00	-	0.0
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載	0.00	-	0.0
		その他	0.00	-	0.0
	小計	0.00	-	0.0	
天然繊維、革 合計	0.00	-	0.0		
木(木材等)	木(木材等)	木材(物流用パレット、木炭等含む)	129.28	99.8	12.3
		分類に無いもので多数見つかった場合(白樺浮き)	0.29	0.2	0.0
		その他	0.00	0.0	0.0
	小計	129.57	100.0	12.4	
木(木材等) 合計	129.57	100.0	12.4		
電化製品、電子機器	電化製品、電子機器	電化製品、電子機器	0.41	100.0	0.0
		小計	0.41	100.0	0.0
	電化製品、電子機器 合計	0.41	100.0	0.0	
自然物	自然物	灌木(植物片を含む、径10cm未満、長さ1m未満)	176.08	44.4	16.8
		流木(径10cm以上、長さ1m以上)	220.70	55.6	21.1
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載	0.00	0.0	0.0
		その他	0.00	0.0	0.0
	小計	396.78	100.0	37.9	
自然物 合計	396.78	100.0	37.9		
その他	その他	その他1(帽子)	0.36	24.4	0.0
		その他2(断熱材)	0.36	24.8	0.0
		その他3(サポーター、軍手、糸)	0.75	50.9	0.1
		小計	1.47	100.0	0.1
	その他 合計	1.47	100.0	0.1	
総合計			1,047.20		100.0

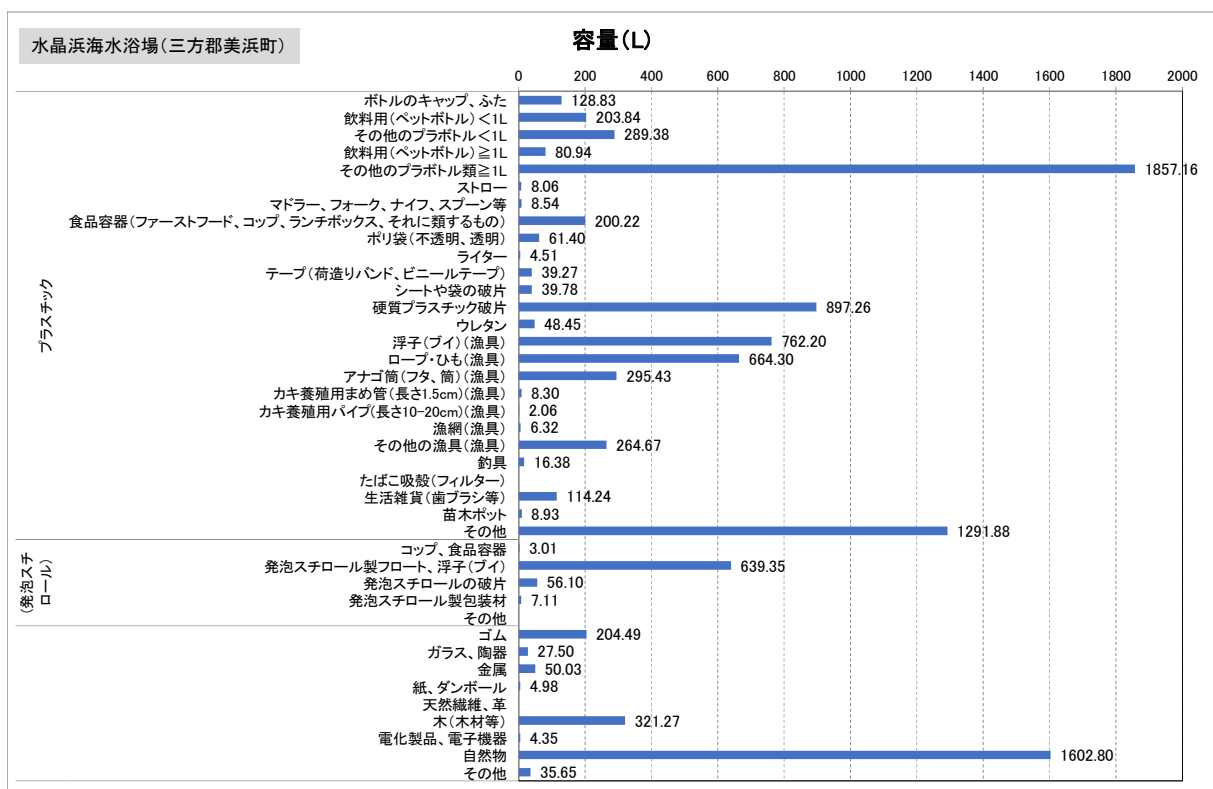
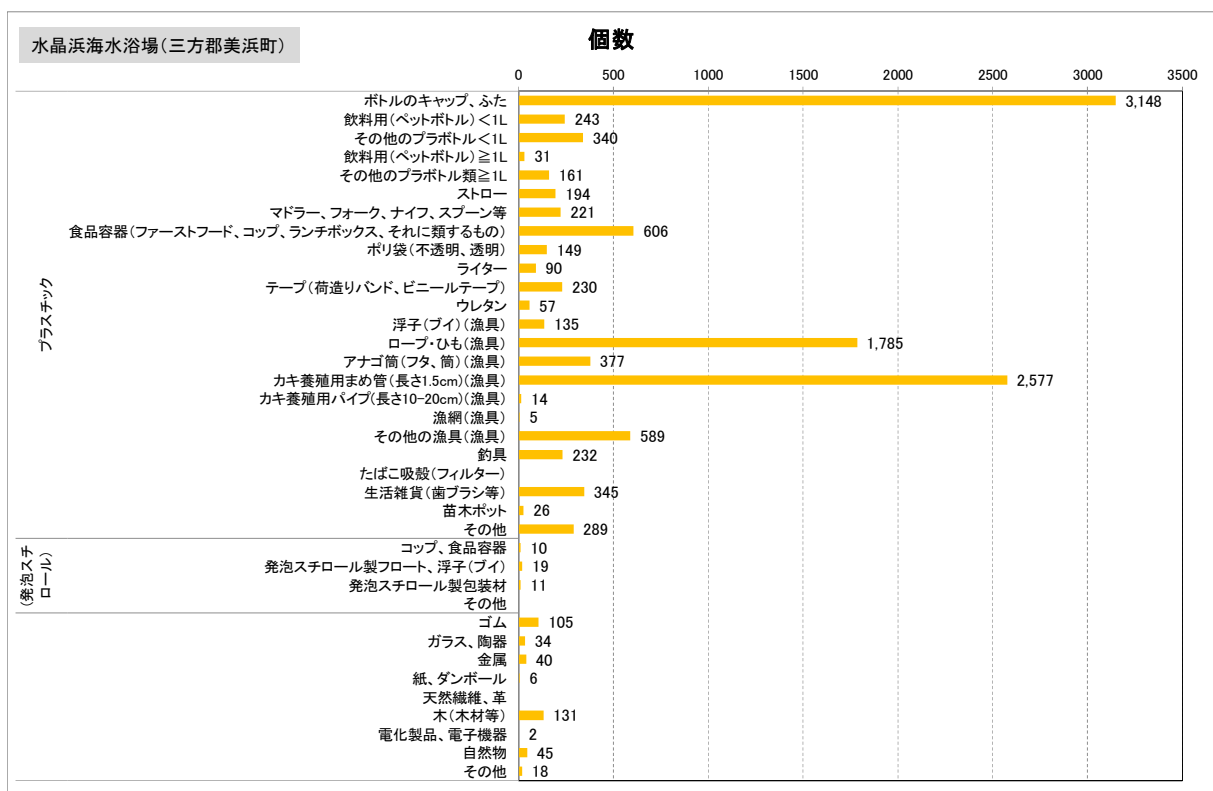


図-9(1) 水晶浜海水浴場における海岸漂着物の調査結果(個数、容量)

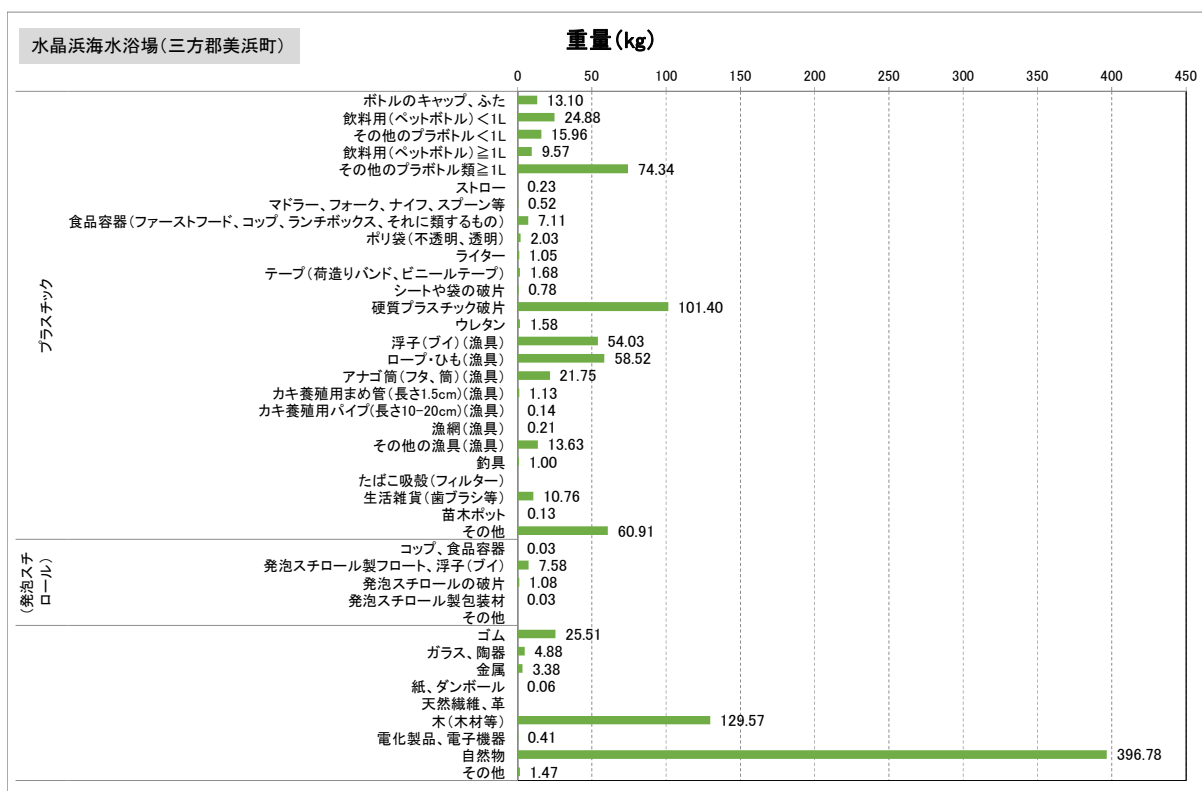


図-9(2) 水晶浜海水浴場における海岸漂着物の調査結果(重量)

5-3 大分類別の組成

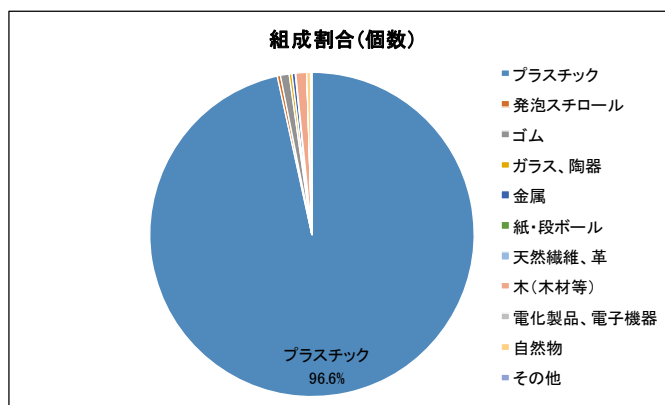
大分類別の組成（個数・容量・重量）について集計した結果を図-10に示す。

個数についてみると、全個数のうちプラスチックの割合が最も高く 96.6%を占めている。

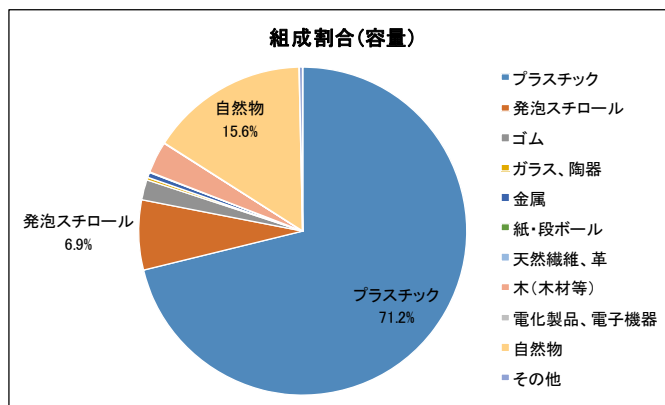
容量についてみると、全容量のうちプラスチックの割合が最も高く 71.2%を占め、次いで自然物が 15.6%となっている。

重量についてみると、全重量のうちプラスチックの割合が最も高く 45.5%を占め、次いで自然物が 37.9%となっている。

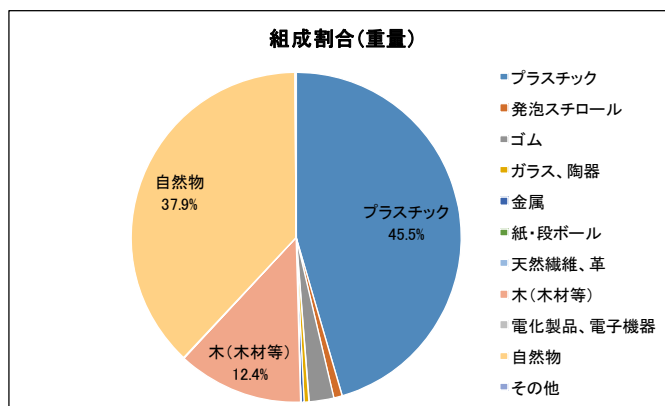
大分類	個数	割合
プラスチック	11,844	96.6%
発泡スチロール	40	0.3%
ゴム	105	0.9%
ガラス、陶器	34	0.3%
金属	40	0.3%
紙・段ボール	6	0.0%
天然繊維、革	0	0%
木(木材等)	131	1.1%
電化製品、電子機器	2	0.0%
自然物	45	0.4%
その他	18	0.1%
総計	12,265	100.0%



大分類	容量(L)	割合
プラスチック	7,302.4	71.2%
発泡スチロール	705.6	6.9%
ゴム	204.5	2.0%
ガラス、陶器	27.5	0.3%
金属	50.0	0.5%
紙・段ボール	5.0	0.0%
天然繊維、革	0	0%
木(木材等)	321.3	3.1%
電化製品、電子機器	4.4	0.0%
自然物	1,602.8	15.6%
その他	35.6	0.3%
総計	10,259.0	100.0%



大分類	重量(kg)	割合
プラスチック	476.4	45.5%
発泡スチロール	8.7	0.8%
ゴム	25.5	2.4%
ガラス、陶器	4.9	0.5%
金属	3.4	0.3%
紙・段ボール	0.1	0.0%
天然繊維、革	0	0%
木(木材等)	129.6	12.4%
電化製品、電子機器	0.4	0.0%
自然物	396.8	37.9%
その他	1.5	0.1%
総計	1,047.2	100.0%



※割合の「0.0%」は 0.1%未満、「0%」は未回収を示す。

※ゴム、ガラス、陶器、金属、紙、ダンボール、自然物の個数については、破片類や灌木を除く。

※グラフ内は5%以上の値のみ表示

図-10 大分類別の集計結果

5-4 人工物別の組成

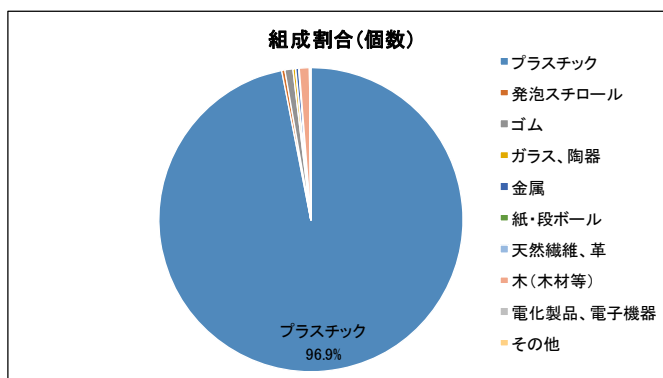
人工物別の組成（個数・容量・重量）について集計した結果を図-11に示す。

個数についてみると、全個数のうちプラスチックの割合が最も高く 96.9%を占めている。

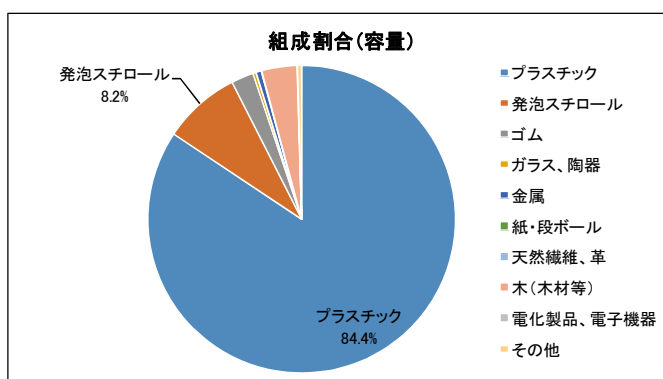
容量についてみると、全容量のうちプラスチックの割合が最も高く 84.4%を占め、次いで発砲スチロールが 8.2%となっている。

重量についてみると、全重量のうちプラスチックの割合が最も高く 73.2%を占め、次いで木（木材等）が 19.9%となっている。

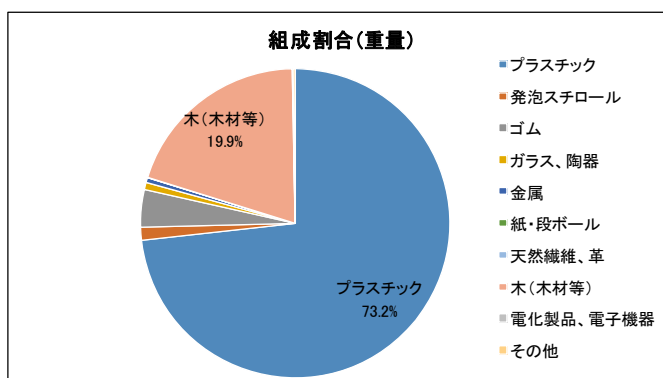
大分類	個数	割合
プラスチック	11,844	96.9%
発砲スチロール	40	0.3%
ゴム	105	0.9%
ガラス、陶器	34	0.3%
金属	40	0.3%
紙・段ボール	6	0.0%
天然繊維、革	0	0%
木（木材等）	131	1.1%
電化製品、電子機器	2	0.0%
その他	18	0.1%
総計	12,220	100.0%



大分類	容量(L)	割合
プラスチック	7,302.4	84.4%
発砲スチロール	705.6	8.2%
ゴム	204.5	2.4%
ガラス、陶器	27.5	0.3%
金属	50.0	0.6%
紙・段ボール	5.0	0.1%
天然繊維、革	0	0%
木（木材等）	321.3	3.7%
電化製品、電子機器	4.4	0.1%
その他	35.6	0.4%
総計	8,656.2	100.0%



大分類	重量(kg)	割合
プラスチック	476.4	73.2%
発砲スチロール	8.7	1.3%
ゴム	25.5	3.9%
ガラス、陶器	4.9	0.8%
金属	3.4	0.5%
紙・段ボール	0.1	0.0%
天然繊維、革	0	0%
木（木材等）	129.6	19.9%
電化製品、電子機器	0.4	0.1%
その他	1.5	0.2%
総計	650.4	100.0%



※割合の「0.0%」は 0.1%未満、「0%」は未回収を示す。

※ゴム、ガラス、陶器、金属、紙、ダンボールの個数については、破片類を除く。

※グラフ内は5%以上の値のみ表示

図-11 人工物別の集計結果

5-5 3分類別の組成

3 分類別の組成（人工物、海域由来、自然物）について集計した結果を図-12 に示す。なお、海域由来とは、ごみの発生場所が陸域ではなく主に海域と想定されるもので、ガイドラインの分類表に記載のプラ分類の項目をもとに集計した。

個数についてみると、全個数のうち人工物が 52.0%、次いで海域由来が 47.7%となっている。

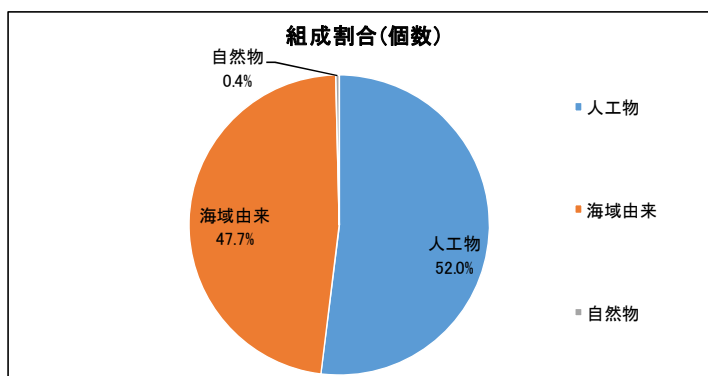
容量についてみると、全容量のうち人工物が 50.2%、次いで海域由来が 34.2%、自然物が 15.6%となっている。

重量についてみると、全重量のうち人工物が 43.0%、次いで自然物が 37.9%、海域由来が 19.1%となっている。

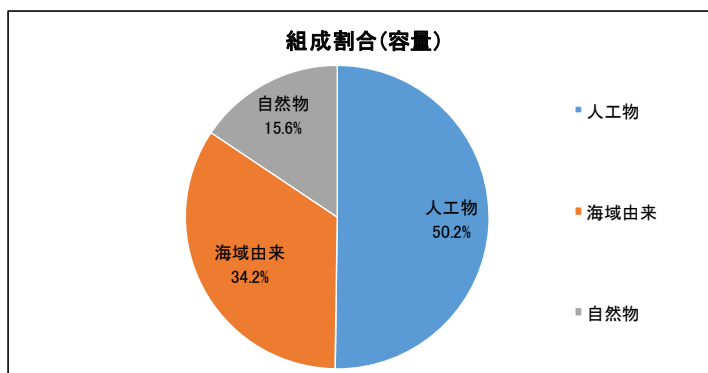
	個数	割合
人工物	6,372	52.0%
海域由来	5,848	47.7%
自然物	45	0.4%
総計	12,265	100.0%

※人工物の個数のうち、ゴム、ガラス、陶器、金属、紙、ダンボールについては、破片類を除く。

※自然物の個数については灌木を除く。



	容量(L)	割合
人工物	5,152.4	50.2%
海域由来	3,503.8	34.2%
自然物	1,602.8	15.6%
総計	10,259.0	100.0%



	重量(kg)	割合
人工物	450.2	43.0%
海域由来	200.2	19.1%
自然物	396.8	37.9%
総計	1,047.2	100.0%

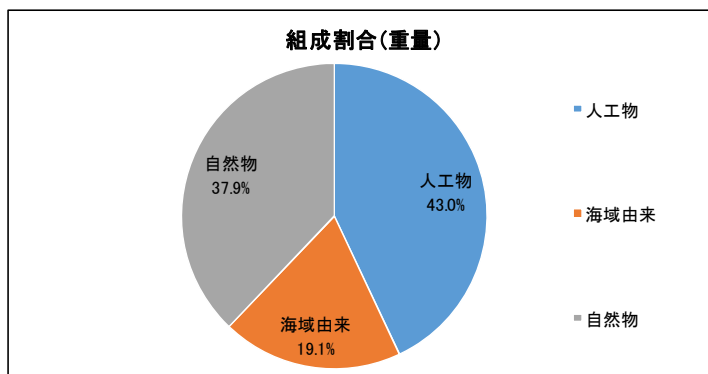


図-12 3 分類別の集計結果

5-6 国別の組成

(1) ペットボトル及びペットボトルのキャップの国別組成

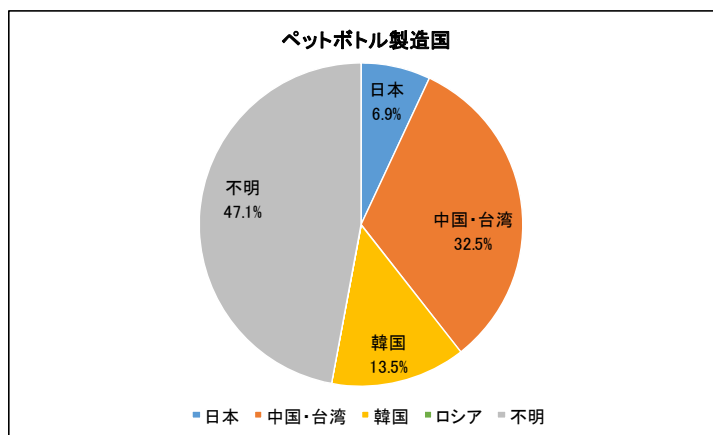
言語表記等の調査により、ペットボトル（バーコードもしくは言語表記があるもの）及びペットボトルのキャップ（言語表記があるもの）を対象に、それらの国別の割合を調査した。なお、ここで扱うペットボトルのキャップとは、ガイドラインの漂着ごみデータシート②の分類項目「ボトルのキャップ・ふた」に分類されたものからペットボトルのキャップのみを選別したものである。ペットボトル及びペットボトルのキャップの国別の調査結果を図-13に示す。

ペットボトルの個数の国別組成比では不明（129 個、47.1%）が最も多く、次いで中国・台湾（89 個、32.5%）、韓国（37 個、13.5%）、日本（19 個、6.9%）となっている。

また、ペットボトルのキャップの個数の国別組成比では不明（1,176 個、60.1%）が最も多く、次いで中国・台湾（318 個、16.2%）、韓国（241 個、12.3%）、日本（186 個、9.5%）となっている。

・ペットボトル

表記言語等	個数	割合
日本	19	6.9%
中国・台湾	89	32.5%
韓国	37	13.5%
ロシア	0	0.0%
不明	129	47.1%
総計	274	100.0%



・ペットボトルのキャップ

表記言語	個数	割合
日本	186	9.5%
中国・台湾	318	16.2%
韓国	241	12.3%
ロシア	0	0.0%
英語	36	1.8%
不明	1,176	60.1%
総計	1,957	100.0%

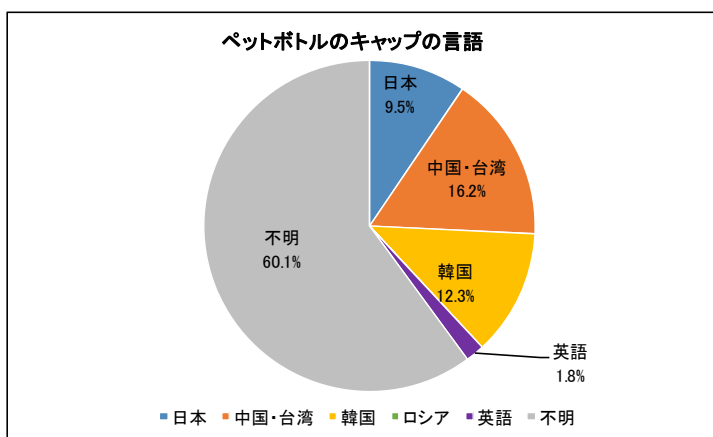


図-13 ペットボトル及びペットボトルのキャップの国別の集計結果



図-14 ペットボトル<1Lの国別分類

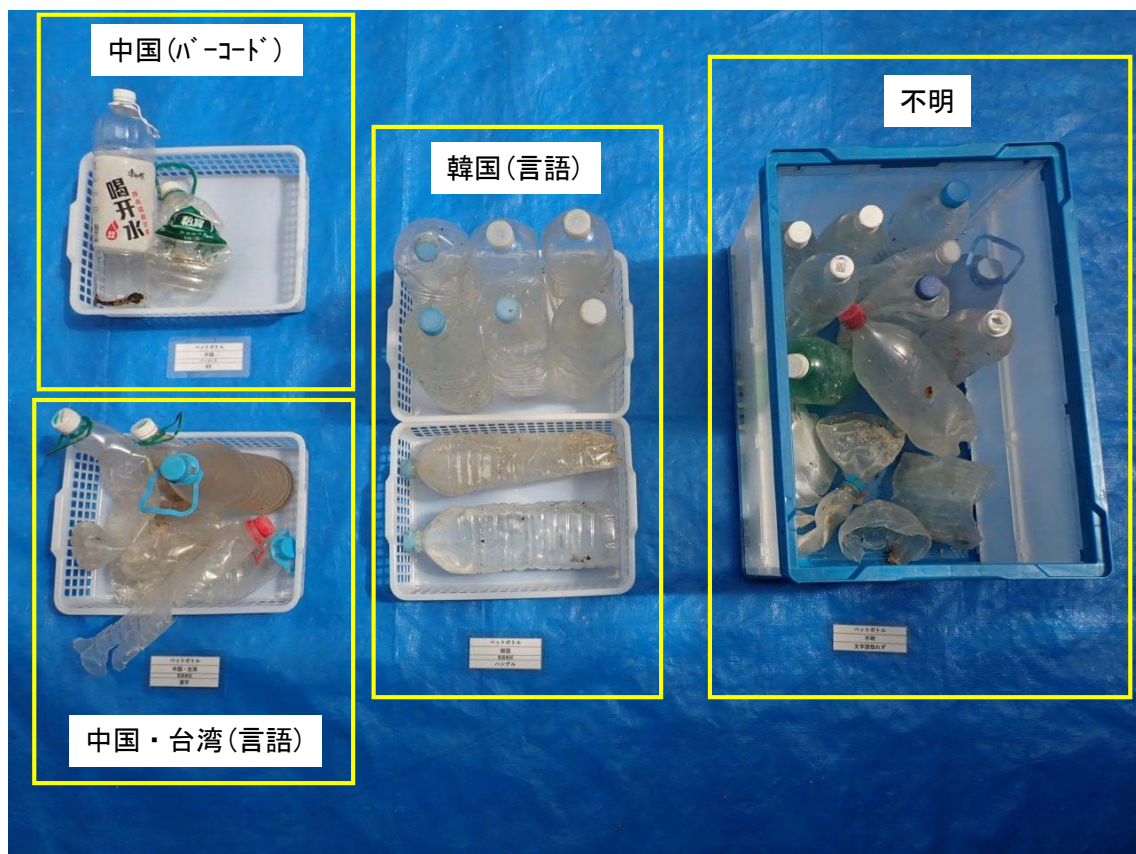


図-15 ペットボトル≥1Lの国別分類



図-16 ペットボトルのキャップの国別分類

(2) 浮子（ブイ）の国別組成

言語表記等の調査により、浮子（言語表記があるもの）を対象に、国別の割合を調査した。浮子（ブイ）の国別の調査結果を図-17に示す。

素材別では、硬質プラスチック製が約9割、発泡スチロール製が約1割という結果になり、そのうち言語分類可能なものはすべて硬質プラスチック製であった。

浮子の個数について国別組成比では、不明（91個、59.1%）が最も多く、次いで中国・台湾（43個、27.9%）、韓国（19個、12.3%）、日本（1個、0.6%）となっています。

表-10 浮子（ブイ）の素材別集計結果

	個数(個)	割合(%)	容量(L)	割合(%)	重量(kg)	割合(%)
硬質プラスチック製	135	87.7	762.20	54.4	54.03	87.7
発泡スチロール製フロート	19	12.3	639.35	45.6	7.58	12.3
総計	154	100.0	1,401.55	100.0	61.62	100.0

・漁業用の浮子

表記言語	個数	割合
日本	1	0.6%
中国・台湾	43	27.9%
韓国	19	12.3%
ロシア	0	0.0%
不明	91	59.1%
総計	154	100.0%

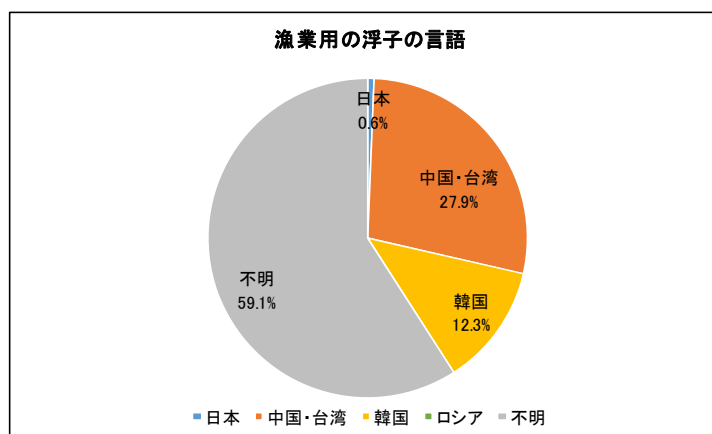


図-17 浮子（ブイ）の国別の集計結果

5-7 水晶浜海水浴場におけるごみの傾向

水晶浜海水浴場において、大分類のうちプラスチック類ごみの組成比は個数が 96.6%、容量が 71.2%、重量が 45.5%と、プラスチックが最も多くなっている。

プラスチック類ごみの内訳について分析を行い傾向について検討するため、プラスチック類の個数及び重量について、項目毎に降順に並び替え、プラ分類別に色分けを行い図-20、21 に示す。なお、プラ分類とはプラスチック類を用途別に分類したもので、ガイドラインの分類表に記載のプラ分類の項目をもとにしている。

プラスチック類の全個数は 11,884 個であり、そのうち最も個数が多いものは「ボトルのキャップ、ふた」(3,148 個)、次いで「カキ養殖用まめ管（長さ 1.5cm）（漁具）」(2,577 個)、「ロープ・ひも（漁具）」(1,785 個)となっている。

プラスチック類の全重量は 485.14kg であり、そのうち最も重量が重いものは「硬質プラスチック破片」(101.40kg)、次いで「その他のプラボトル類 $\geq$ 1L」(74.34kg)、「ロープ・ひも（漁具）」(58.52kg)となっている。

プラ分類でみると、個数、重量ともに上位 5 位のうち 3 品目が海域由来であり、個数では約 5 割、重量では 4 割以上を占めている。

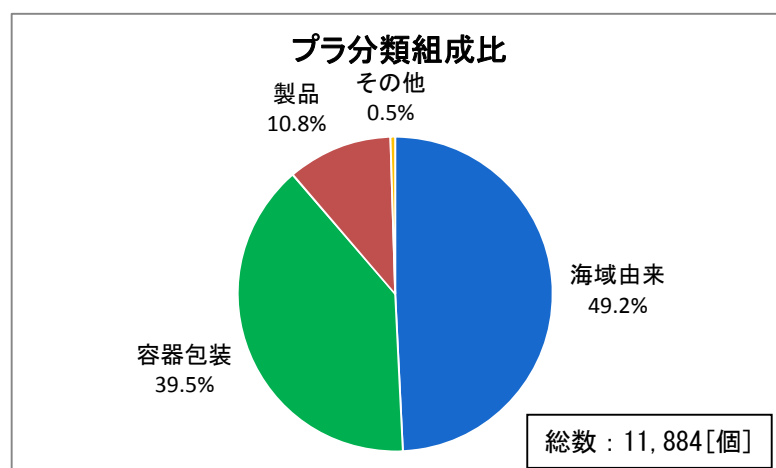
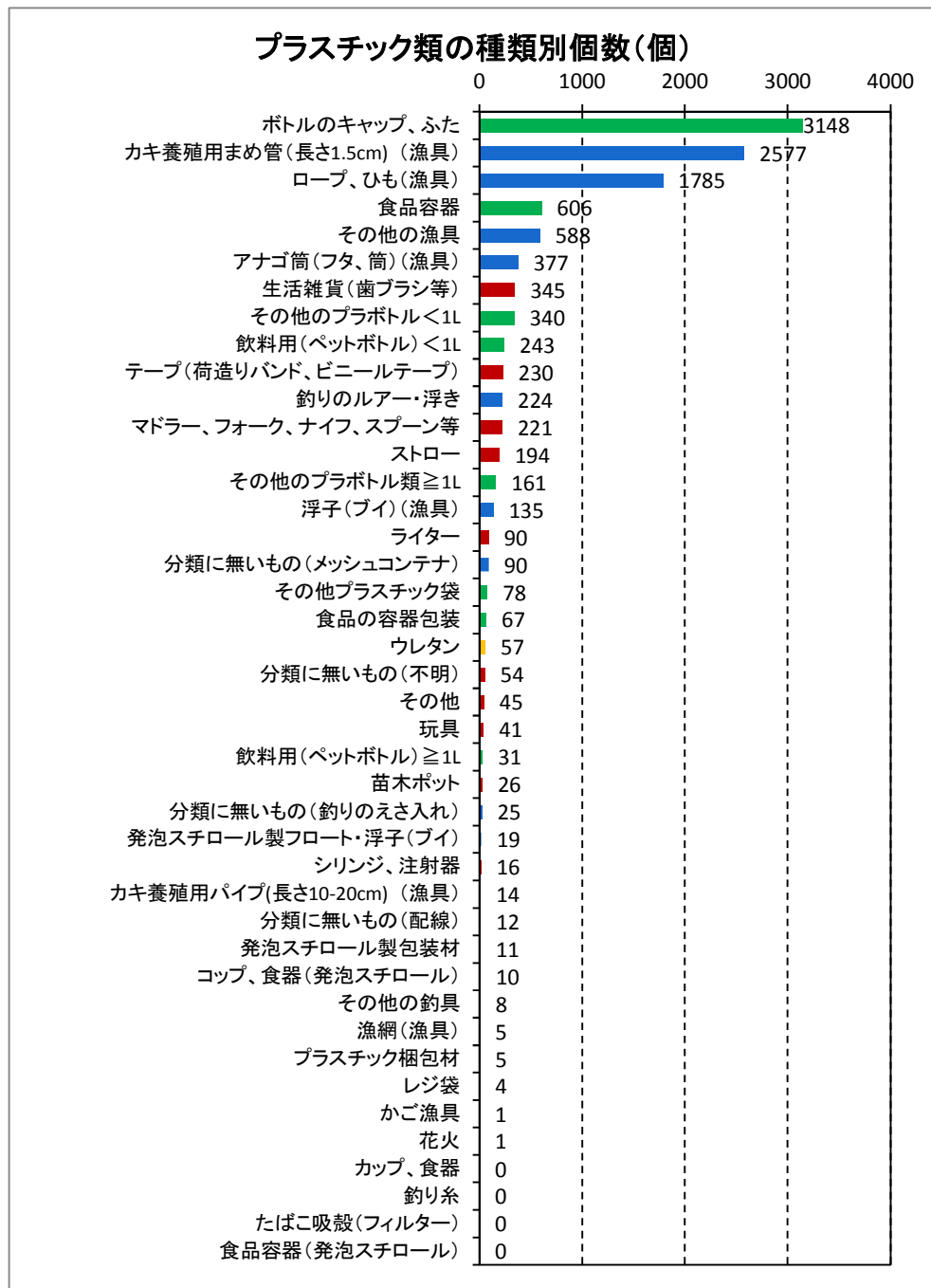


図-20 上段：プラスチック類の種類別個数、下段：個数におけるプラ分類組成比

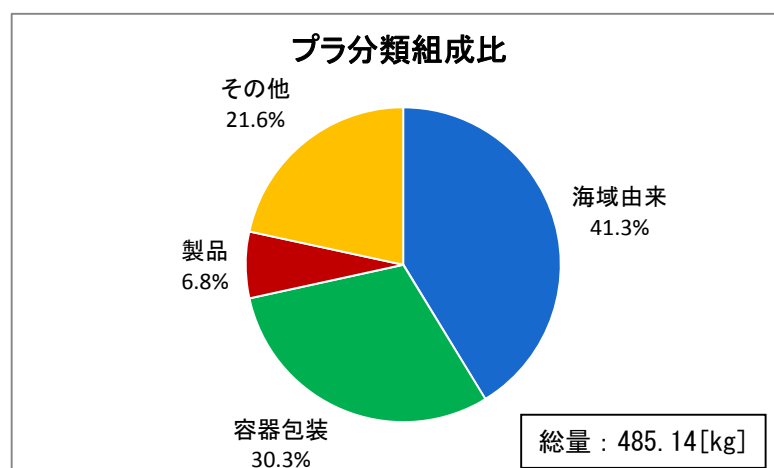
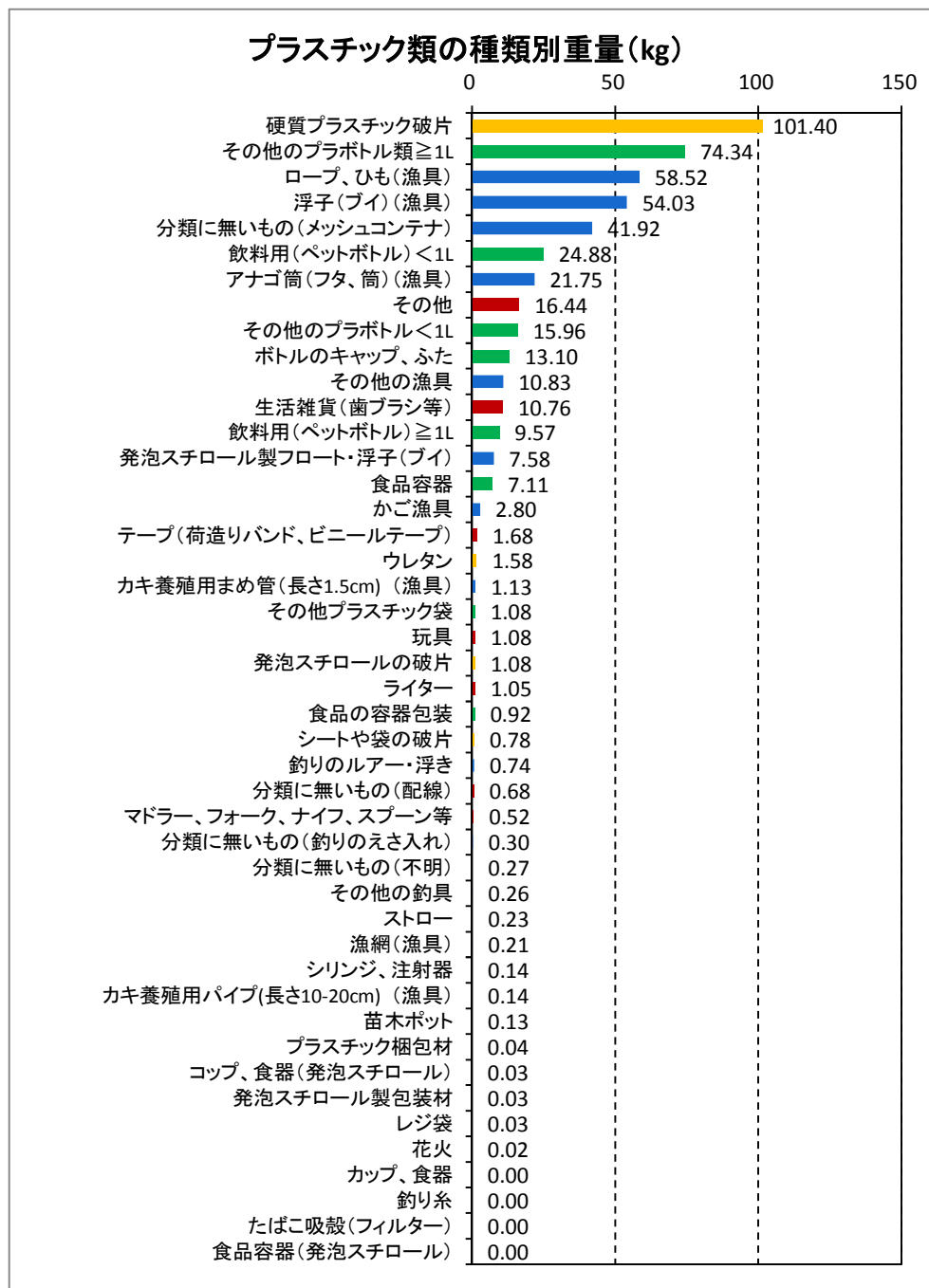


図-21 上段：プラスチック類の種類別重量、下段：重量におけるプラ分類組成比

6. 過年度調査結果との比較

6-1 比較概要

令和2年度から令和7年度の調査結果をもとに比較を行った。

比較のため同様の場所にて撮影した令和2年度から令和7年度の6か年の水晶浜海水浴場における海岸漂着物等調査実施前の状況を以降の図-22(1)、(2)に示す。

	北東から海側	南東から海側
令和2年度		
令和3年度	※福井県撮影資料 	※福井県撮影資料 
令和4年度	※福井県撮影資料 	※福井県撮影資料 
令和5年度	※福井県撮影資料 	※福井県撮影資料 
令和6年度		

図-22(1) 海岸漂着物等の調査実施前の状況

	北東から海側	南東から海側
令和7年度		

図-22(2) 海岸漂着物等の調査実施前の状況

6-2 大分類別調査結果の比較

令和2年度から令和7年度の調査結果を大分類別に個数、容量、重量について比較した結果を以降に示す。過年度結果は、各年度の報告書を参照した。6 か年において個数、容量、重量の推移を比較すると、個数は今年度が最も多く、一方で容量及び重量については令和3年度が最も多くなっている。いずれも令和3年度以降年々減少していたが、今年度は急増しており、これまでの減少傾向に変化が見られた。

表-11 大分類別集計結果（個数／個）

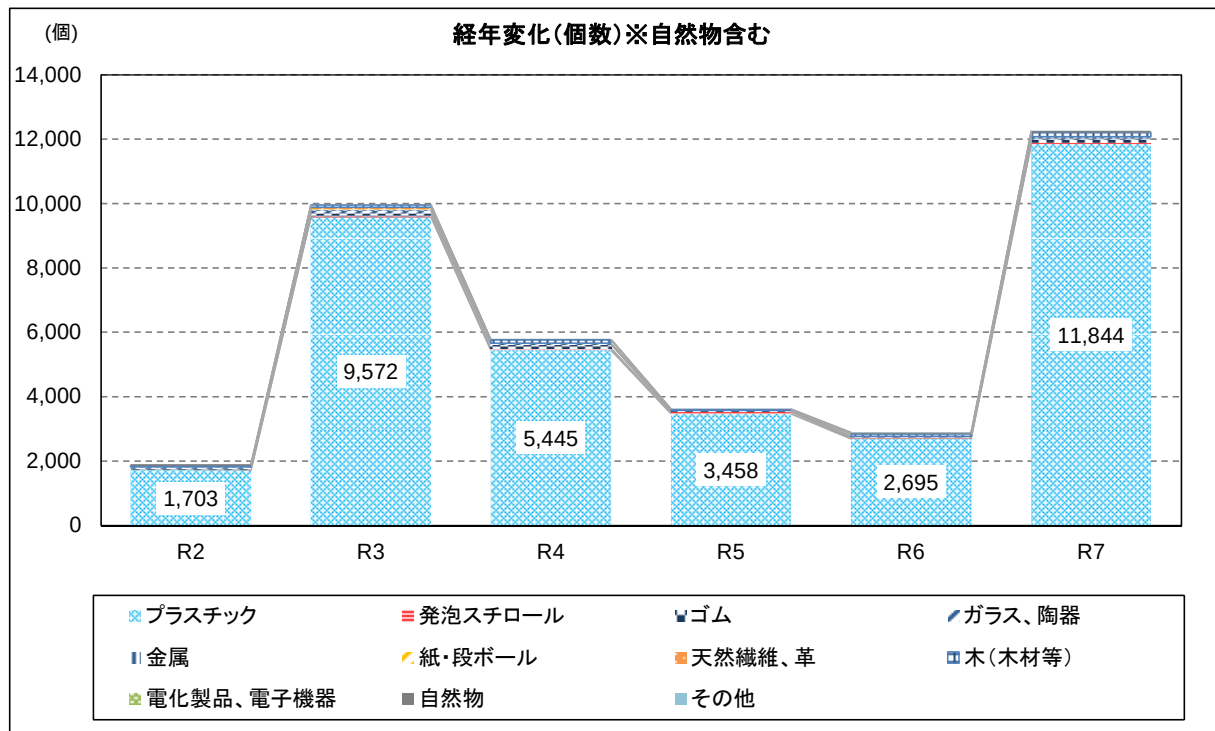
	R2		R3		R4		R5		R6		R7	
	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)
プラスチック	1,703	89.8	9,572	96.1	5,445	94.3	3,458	95.8	2,695	93.3	11,844	96.6
発泡スチロール	24	1.3	28	0.3	53	0.9	67	1.8	15	0.5	40	0.3
ゴム	37	2.0	92	0.9	120	2.1	20	0.5	26	0.9	105	0.9
ガラス、陶器	36	1.9	80	0.8	25	0.4	17	0.5	14	0.5	34	0.3
金属	20	1.1	38	0.4	11	0.2	6	0.2	13	0.5	40	0.3
紙・段ボール	4	0.2	22	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	0.0
天然繊維、革	0	0.0	50	0.5	5	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
木(木材等)	32	1.7	70	0.7	109	1.9	31	0.9	76	2.6	131	1.1
電化製品、電子機器	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.1	2	0.0
自然物	40	2.1	5	0.1	4	0.1	10	0.3	43	1.5	45	0.4
その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	0.1	18	0.1
総計	1,896	100.0	9,957	100.0	5,772	100.0	3,609	100.0	2,887	100.0	12,265	100.0

表-12 大分類別集計結果（容量／L）

	R2		R3		R4		R5		R6		R7	
	容量	割合(%)	容量	割合(%)	容量	割合(%)	容量	割合(%)	容量	割合(%)	容量	割合(%)
プラスチック	2,528.1	82.5	8,760.3	76.9	5,121.6	66.2	2,330.1	71.6	2,731.6	57.4	7,302.4	71.2
発泡スチロール	80.0	2.6	55.2	0.5	56.3	0.7	96.1	3.0	216.4	4.5	705.6	6.9
ゴム	30.4	1.0	169.0	1.5	16.1	0.2	31.5	1.0	29.2	0.6	204.5	2.0
ガラス、陶器	45.1	1.5	60.0	0.5	19.3	0.2	6.0	0.2	9.9	0.2	27.5	0.3
金属	5.8	0.2	9.0	0.1	1.2	0.0	2.8	0.1	16.4	0.3	50.0	0.5
紙・段ボール	0.2	0.0	4.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0
天然繊維、革	0.0	0.0	10.0	0.1	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
木(木材等)	139.2	4.5	90.0	0.8	804.9	10.4	160.0	4.9	321.6	6.8	321.3	3.1
電化製品、電子機器	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.7	0.1	4.4	0.0
自然物	234.6	7.7	2,238.9	19.6	1,714.6	22.2	630.0	19.3	1,214.4	25.5	1,602.8	15.6
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	216.6	4.6	35.6	0.3
総計	3,063.4	100.0	11,397.0	100.0	7,734.9	100.0	3,256.5	100.0	4,760.8	100.0	10,259.0	100.0

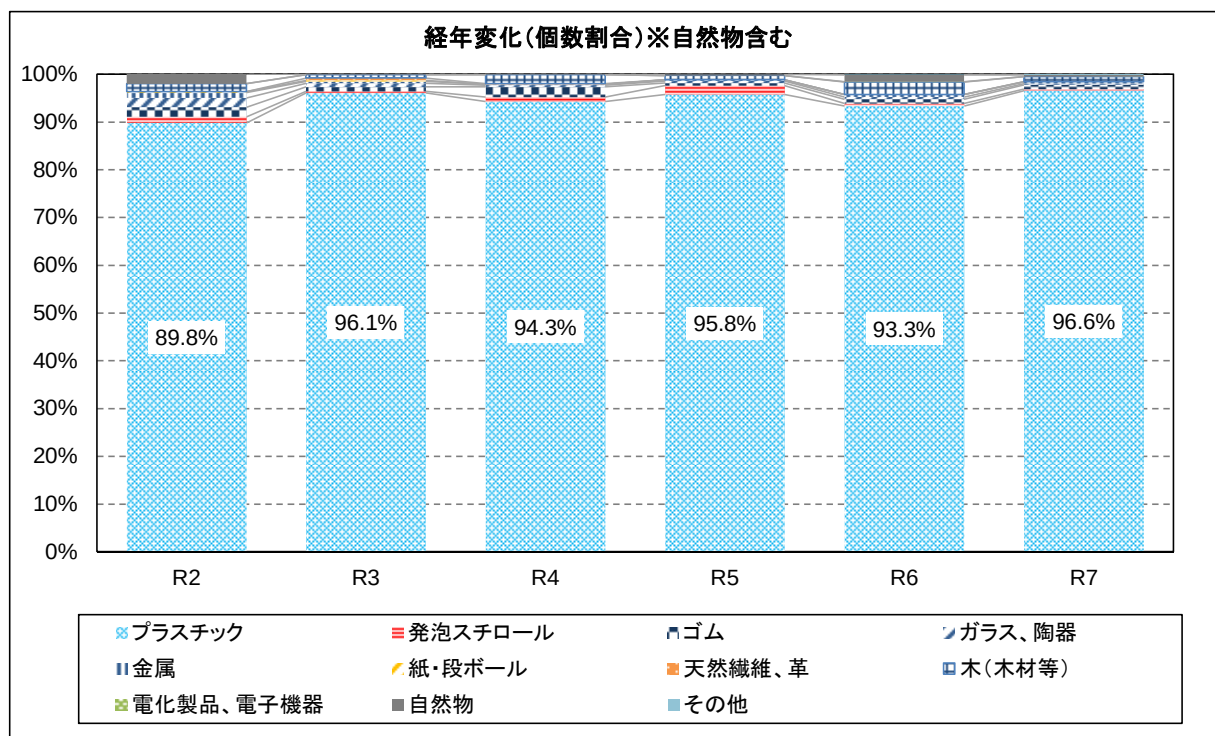
表-13 大分類別集計結果（重量／kg）

	R2		R3		R4		R5		R6		R7	
	重量	割合(%)	重量	割合(%)	重量	割合(%)	重量	割合(%)	重量	割合(%)	重量	割合(%)
プラスチック	230.6	75.2	965.2	69.9	685.4	62.3	298.2	56.4	206.9	33.8	476.4	45.5
発泡スチロール	1.3	0.4	0.6	0.0	3.1	0.3	2.3	0.4	15.2	2.5	8.7	0.8
ゴム	6.9	2.2	18.6	1.3	6.3	0.6	6.3	1.2	2.7	0.4	25.5	2.4
ガラス、陶器	4.9	1.6	18.7	1.4	5.7	0.5	3.7	0.7	1.9	0.3	4.9	0.5
金属	1.6	0.5	4.1	0.3	0.2	0.0	0.5	0.1	1.0	0.2	3.4	0.3
紙・段ボール	0.0	0.0	1.7	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
天然繊維、革	0.0	0.0	3.7	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
木(木材等)	27.0	8.8	28.9	2.1	152.4	13.8	32.2	6.1	97.8	16.0	129.6	12.4
電化製品、電子機器	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.1	0.4	0.0
自然物	34.4	11.2	339.6	24.6	246.8	22.4	186.0	35.2	272.6	44.6	396.8	37.9
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.7	2.1	1.5	0.1
総計	306.7	100.0	1,381.1	100.0	1,100.1	100.0	529.1	100.0	611.5	100.0	1,047.2	100.0



※グラフ内はプラスチック及び各年度で最大の値を表示

図-23 大分類別の個数比較 (個)



※グラフ内は10%以上の値のみ表示

図-24 大分類別の個数割合比較 (%)

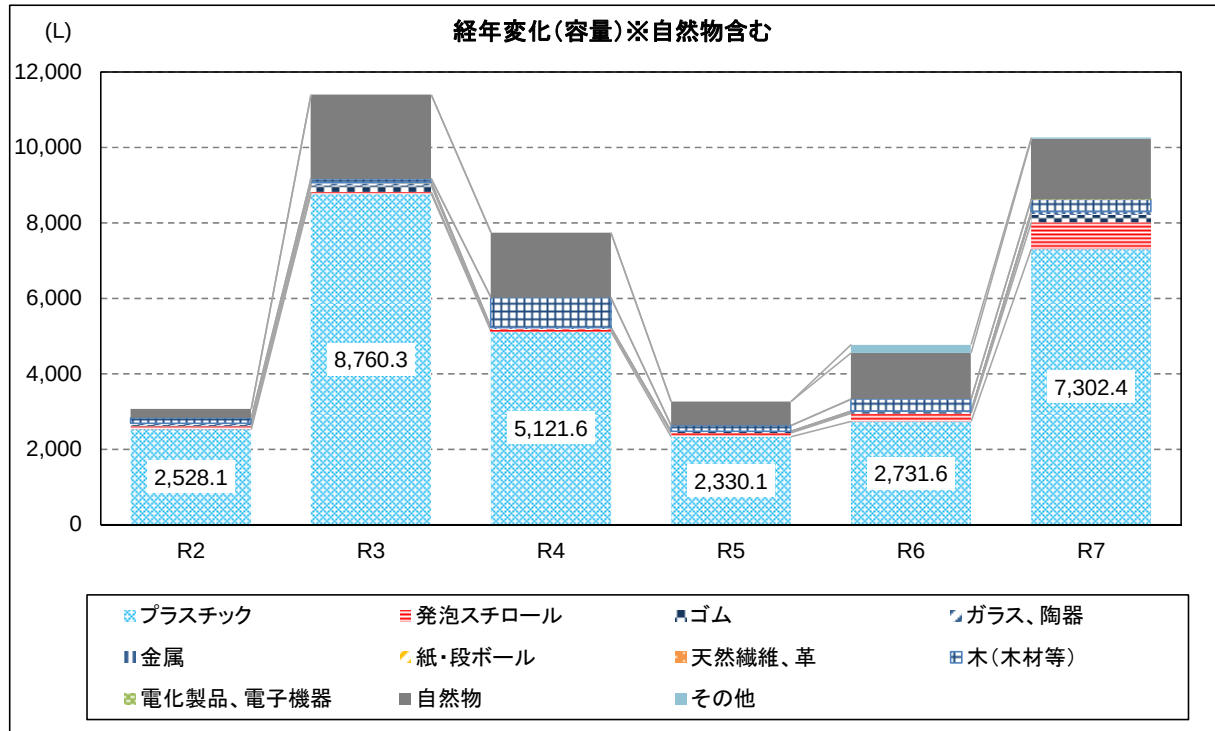


図-25 大分類別の容量比較 (L)

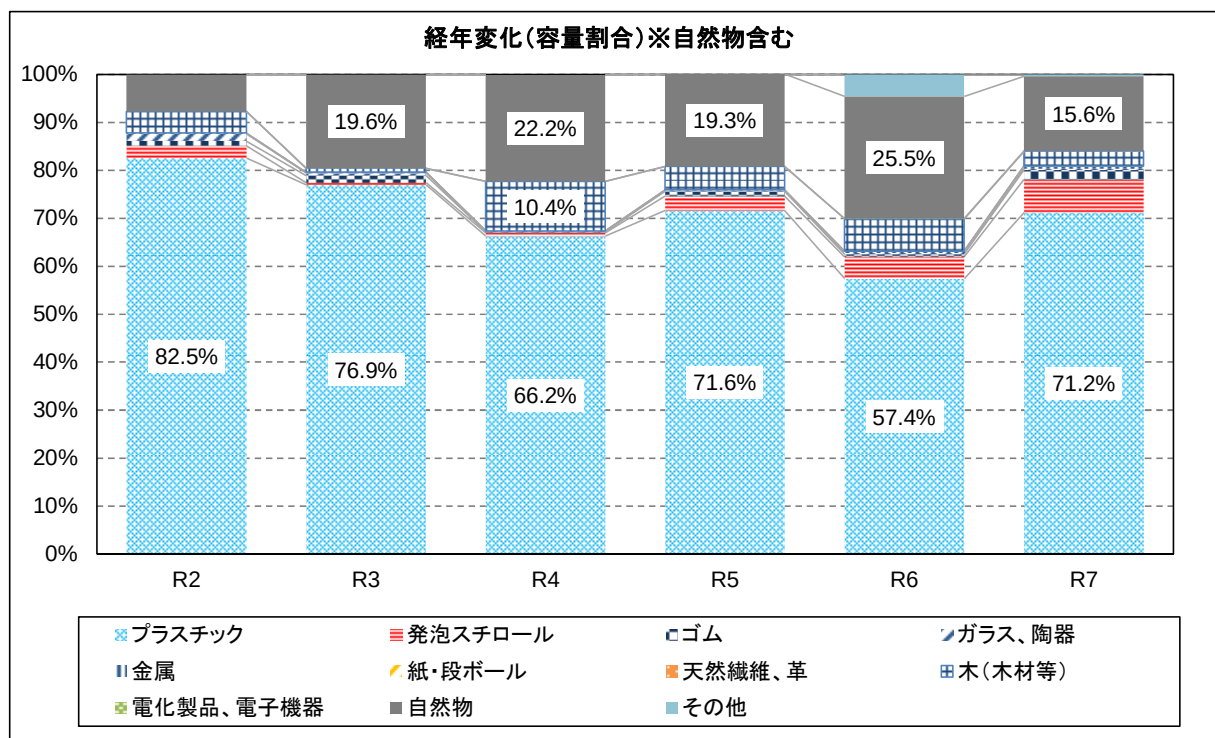
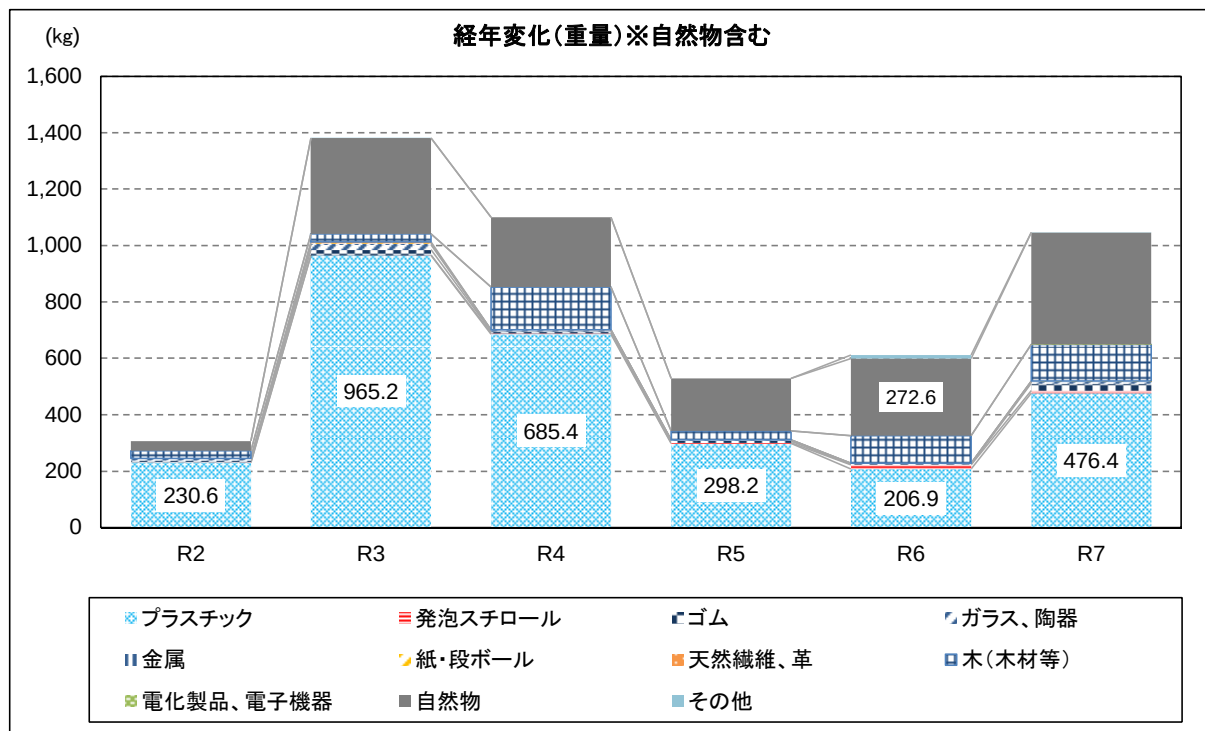
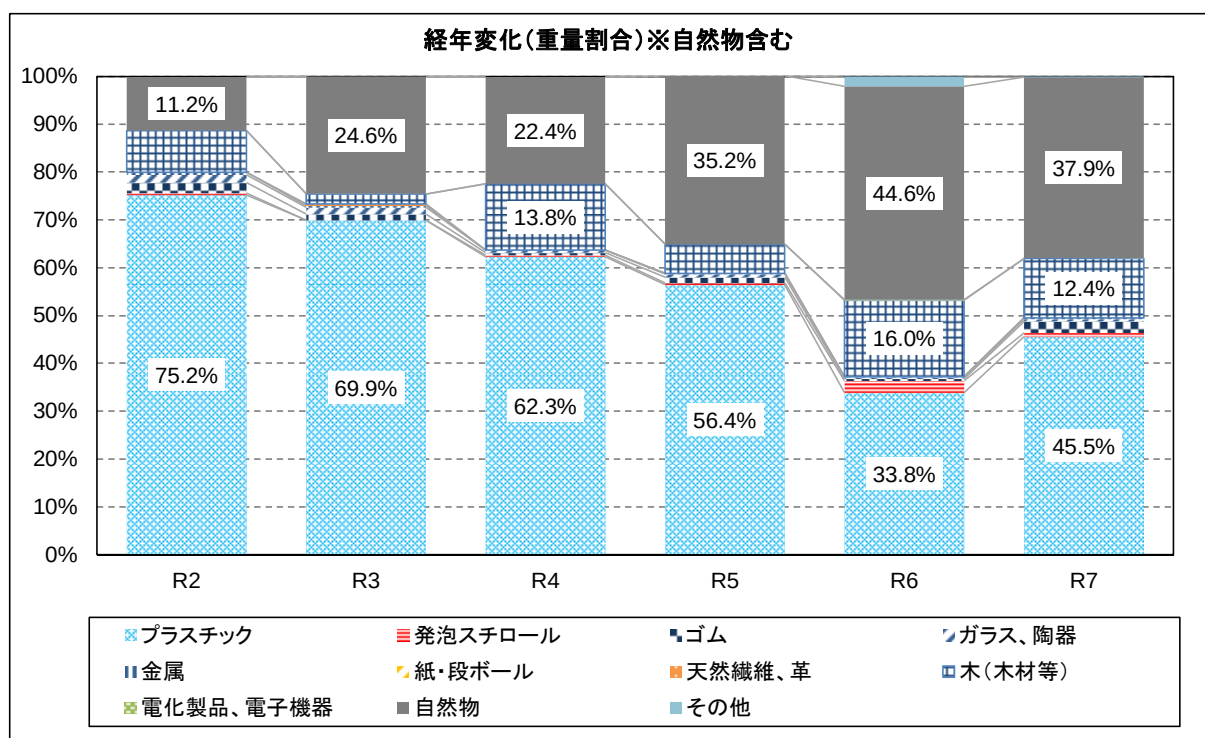


図-26 大分類別の容量割合比較 (%)



※グラフ内はプラスチック及び各年度で最大の値を表示

図-27 大分類別の重量比較 (kg)



※グラフ内は10%以上の値のみ表示

図-28 大分類別の重量割合比較 (%)

6-3 人工物別調査結果の比較

各年度の調査結果を人工物別に個数、容量、重量について比較した結果を以降に示す。6 か年において個数、容量、重量を比較すると、いずれもプラスチックの割合が最も高くなっている。

表-14 人工物別集計結果（個数／個）

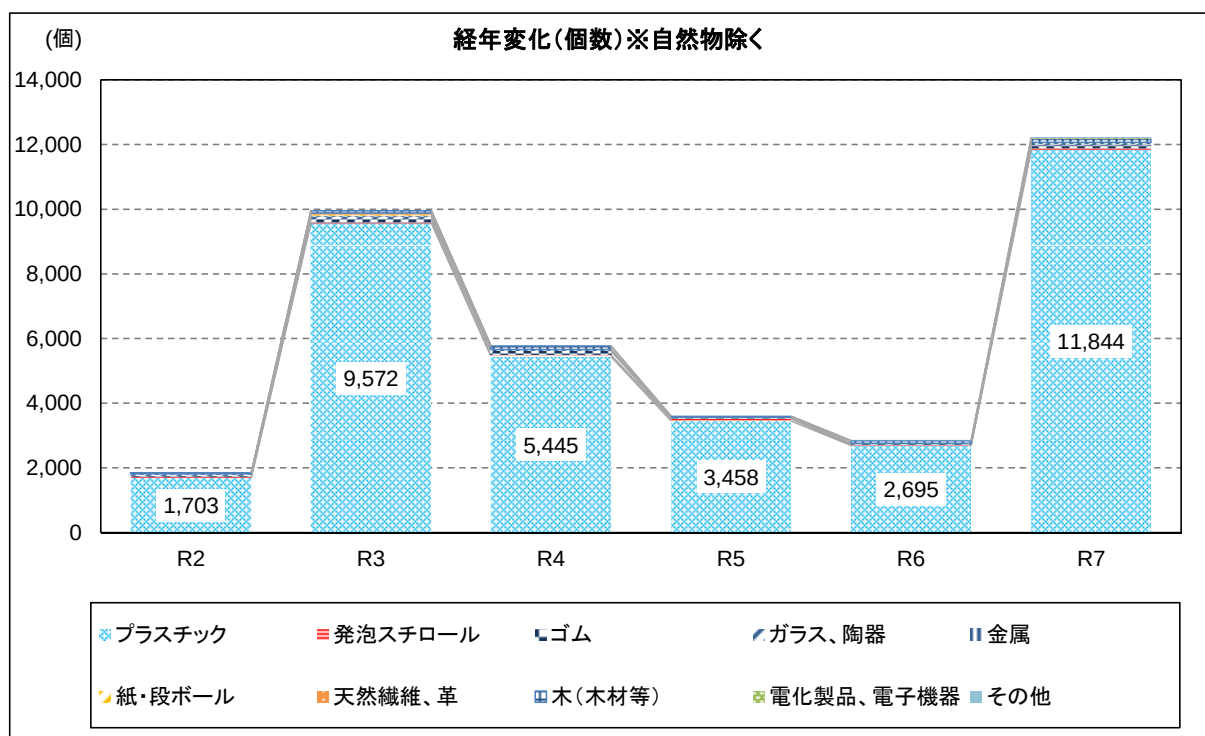
	R2		R3		R4		R5		R6		R7	
	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)
プラスチック	1,703	91.8	9,572	96.2	5,445	94.4	3,458	96.1	2,695	94.8	11,844	96.9
発泡スチロール	24	1.3	28	0.3	53	0.9	67	1.9	15	0.5	40	0.3
ゴム	37	2.0	92	0.9	120	2.1	20	0.5	26	0.9	105	0.9
ガラス、陶器	36	1.9	80	0.8	25	0.4	17	0.5	14	0.5	34	0.3
金属	20	1.1	38	0.4	11	0.2	6	0.2	13	0.5	40	0.3
紙・段ボール	4	0.2	22	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	0.0
天然繊維、革	0	0.0	50	0.5	5	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
木(木材等)	32	1.7	70	0.7	109	1.9	31	0.9	76	2.7	131	1.1
電化製品、電子機器	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.1	2	0.0
その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	0.1	18	0.1
総計	1,856	100.0	9,952	100.0	5,768	100.0	3,599	100.0	2,844	100.0	12,220	100.0

表-15 人工物別集計結果（容量／L）

	R2		R3		R4		R5		R6		R7	
	容量	割合(%)	容量	割合(%)	容量	割合(%)	容量	割合(%)	容量	割合(%)	容量	割合(%)
プラスチック	2,528.1	89.4	8,760.3	95.7	5,121.6	85.1	2,330.1	88.7	2,731.6	77.0	7,302.4	84.4
発泡スチロール	80.0	2.8	55.2	0.6	56.3	0.9	96.1	3.7	216.4	6.1	705.6	8.2
ゴム	30.4	1.1	169.0	1.8	16.1	0.3	31.5	1.2	29.2	0.8	204.5	2.4
ガラス、陶器	45.1	1.6	60.0	0.7	19.3	0.3	6.0	0.2	9.9	0.3	27.5	0.3
金属	5.8	0.2	9.0	0.1	1.2	0.0	2.8	0.1	16.4	0.5	50.0	0.6
紙・段ボール	0.2	0.0	4.6	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.1
天然繊維、革	0.0	0.0	10.0	0.1	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
木(木材等)	139.2	4.9	90.0	1.0	804.9	13.4	160.0	6.1	321.6	9.1	321.3	3.7
電化製品、電子機器	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.7	0.1	4.4	0.1
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	216.6	6.1	35.6	0.4
総計	2,828.8	100.0	9,158.1	100.0	6,020.3	100.0	2,626.5	100.0	3,546.4	100.0	8,656.2	100.0

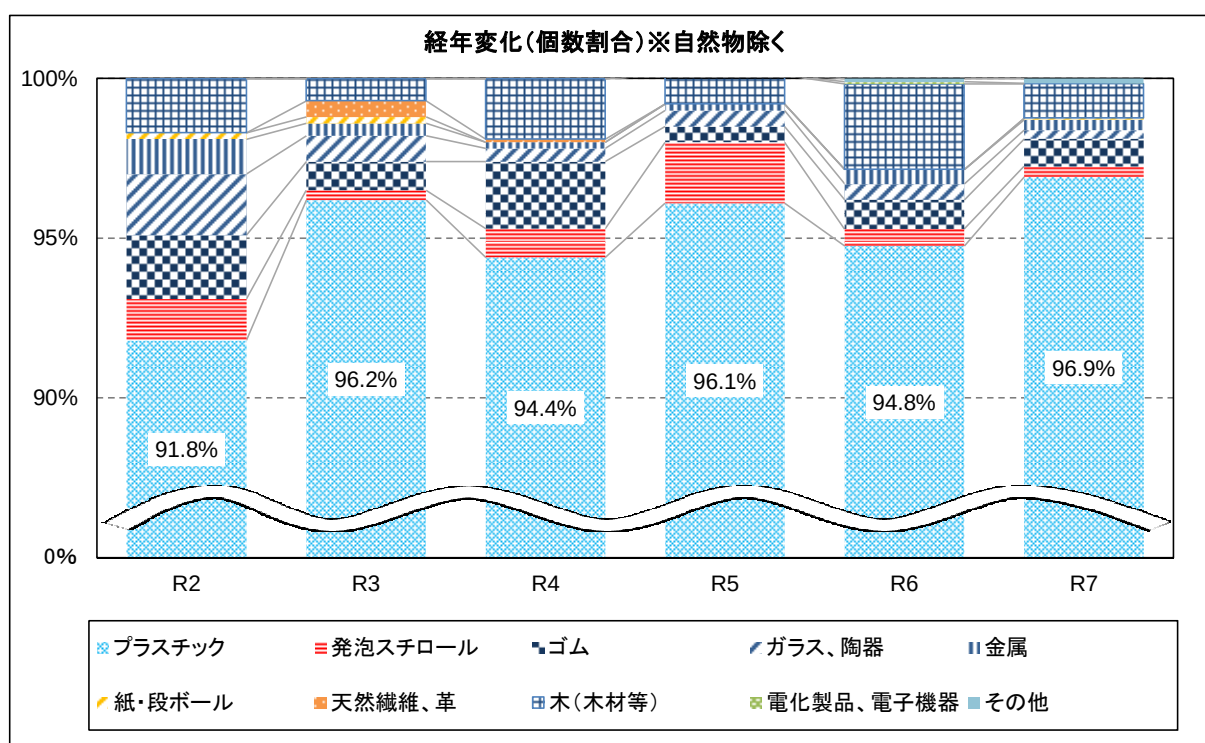
表-16 人工物別集計結果（重量／kg）

	R2		R3		R4		R5		R6		R7	
	重量	割合(%)	重量	割合(%)	重量	割合(%)	重量	割合(%)	重量	割合(%)	重量	割合(%)
プラスチック	230.6	84.7	965.2	92.7	685.4	80.3	298.2	86.9	206.9	61.1	476.4	73.2
発泡スチロール	1.3	0.5	0.6	0.1	3.1	0.4	2.3	0.7	15.2	4.5	8.7	1.3
ゴム	6.9	2.5	18.6	1.8	6.3	0.7	6.3	1.8	2.7	0.8	25.5	3.9
ガラス、陶器	4.9	1.8	18.7	1.8	5.7	0.7	3.7	1.1	1.9	0.5	4.9	0.8
金属	1.6	0.6	4.1	0.4	0.2	0.0	0.5	0.1	1.0	0.3	3.4	0.5
紙・段ボール	0.0	0.0	1.7	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
天然繊維、革	0.0	0.0	3.7	0.4	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
木(木材等)	27.0	9.9	28.9	2.8	152.4	17.9	32.2	9.4	97.8	28.8	129.6	19.9
電化製品、電子機器	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.2	0.4	0.1
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.7	3.8	1.5	0.2
総計	272.3	100.0	1,041.5	100.0	853.3	100.0	343.1	100.0	338.9	100.0	650.4	100.0



※グラフ内はプラスチック及び各年度で最大の値を表示

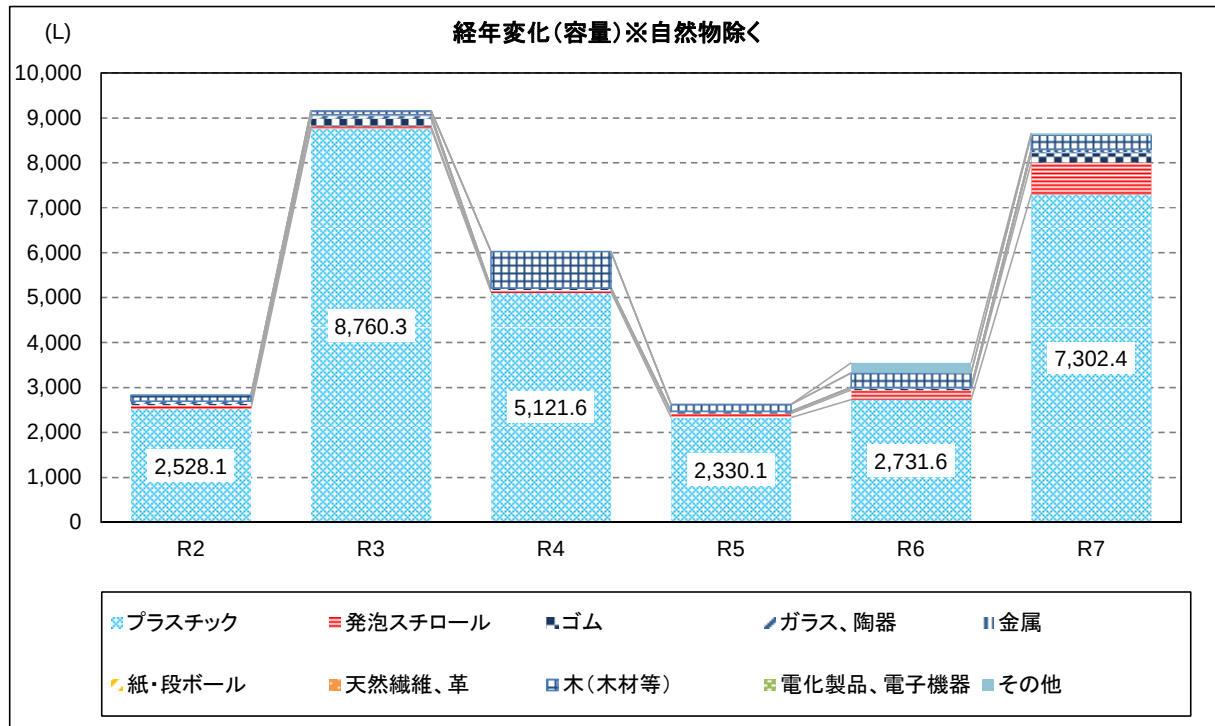
図-29 人工物別の個数比較 (個)



※プラスチック以外の組成比に着目するため、0～90%の範囲を一部省略して図化した。

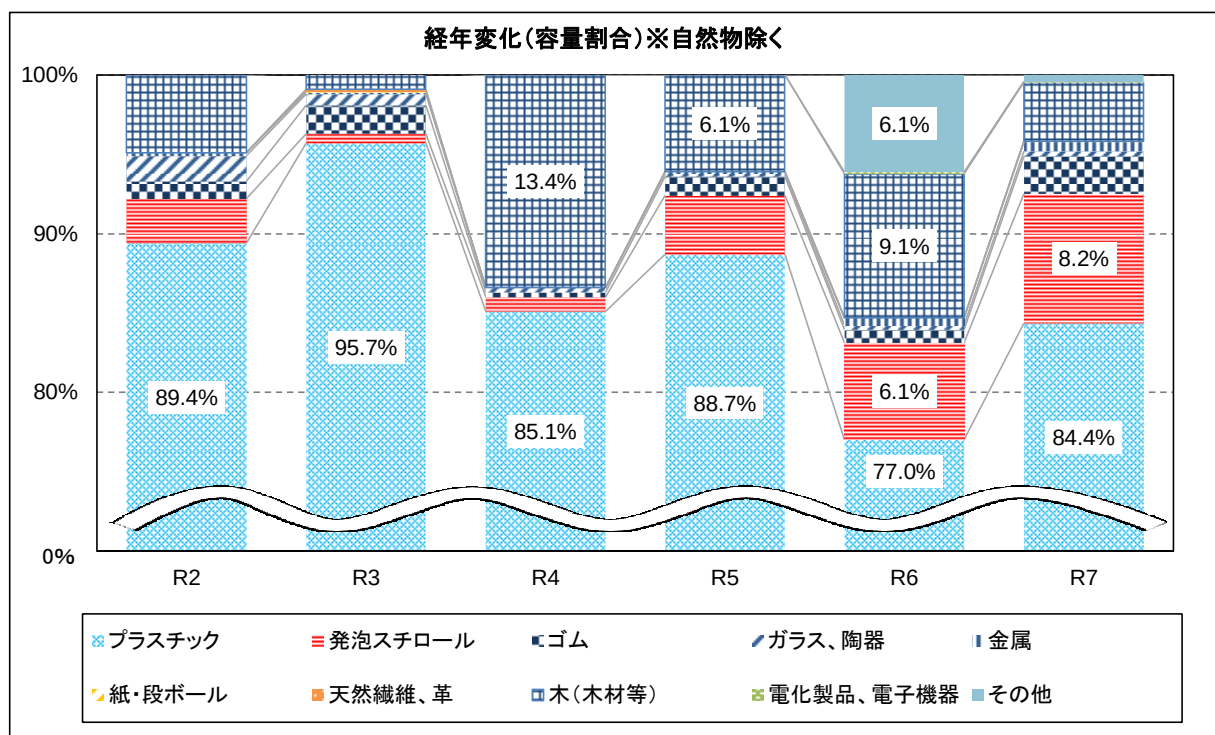
※グラフ内は5%以上の値のみ表示

図-30 人工物別の個数割合比較 (%)



※グラフ内はプラスチック及び各年度で最大の値を表示

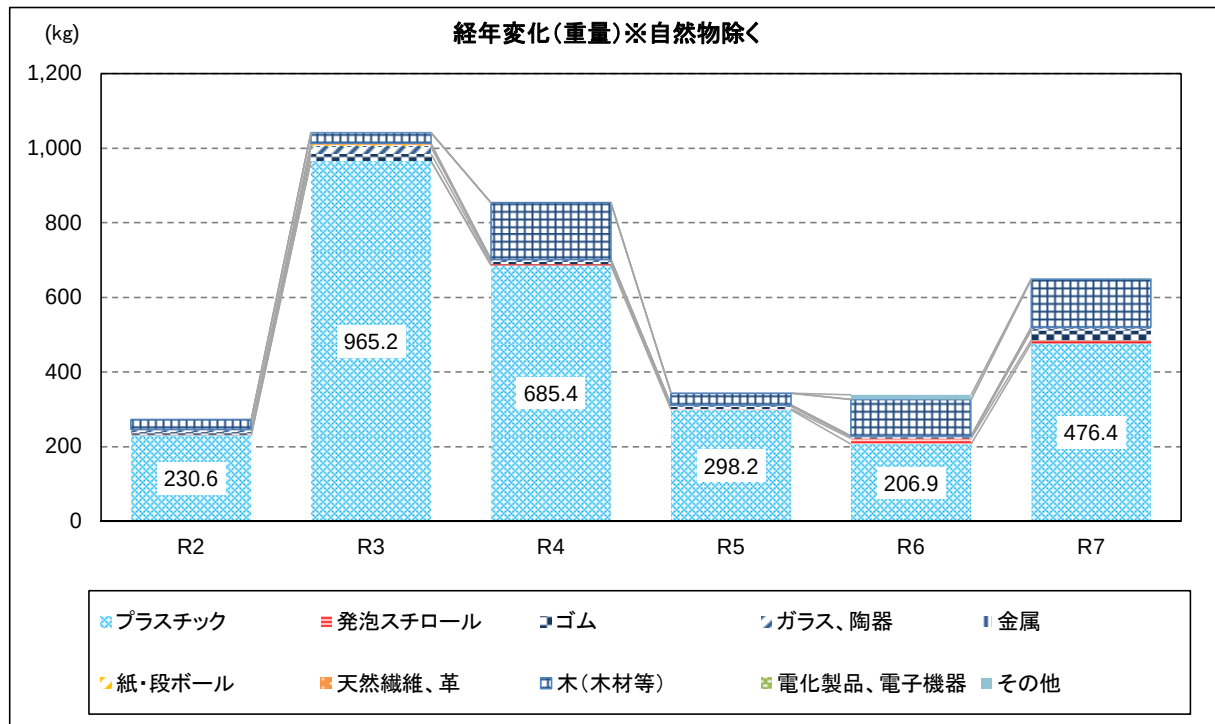
図-31 人工物別の容量比較 (L)



※プラスチック以外の組成比に着目するため、0～80%の範囲を一部省略して図化した。

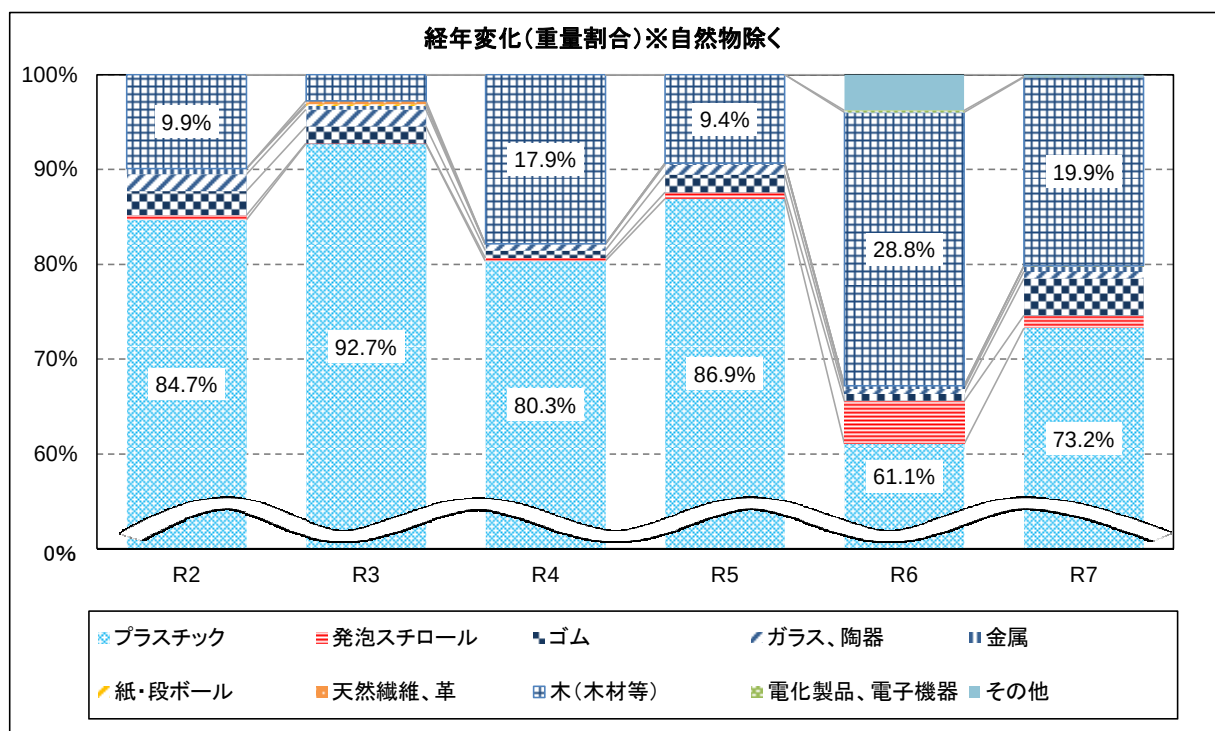
※グラフ内は5%以上の値のみ表示

図-32 人工物別の容量割合比較 (%)



※グラフ内はプラスチック及び各年度で最大の値を表示

図-33 人工物別の重量比較 (kg)



※プラスチック以外の組成比に着目するため、0～60%の範囲を一部省略して図化した。

※グラフ内は5%以上の値のみ表示

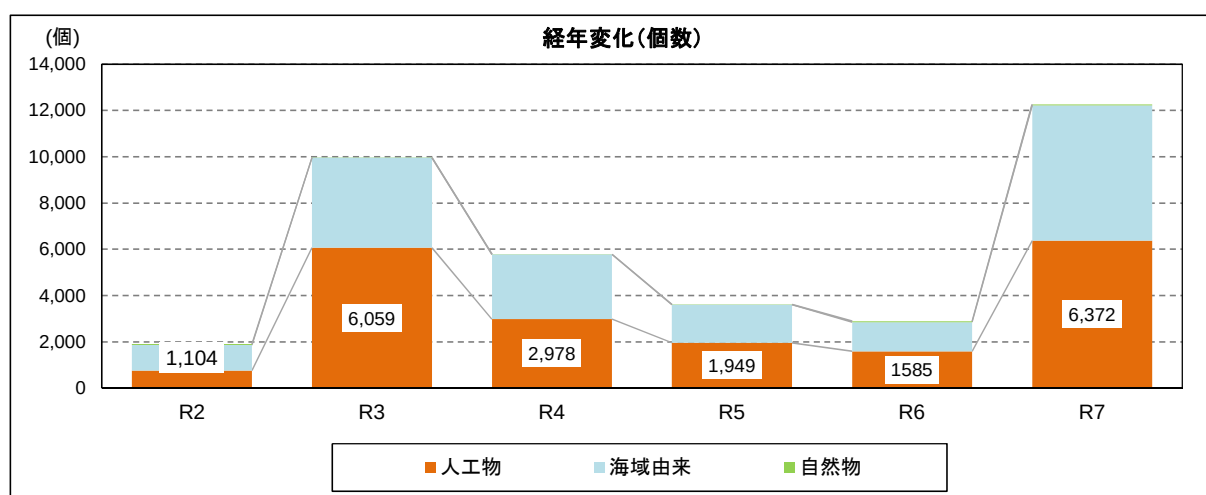
図-34 人工物別の重量割合比較 (%)

6-4 3 分類別調査結果の比較

各年度の調査結果を3分類別に個数、容量、重量について比較した結果を以降に示す。6か年において個数、容量、重量を比較すると、個数は今年度が最も多く、容量及び重量は令和3年度が最も多くなっている。いずれも令和3年度以降は減少傾向を示していたが、今年度は急増しており、これまでの減少傾向に変化が見られた。

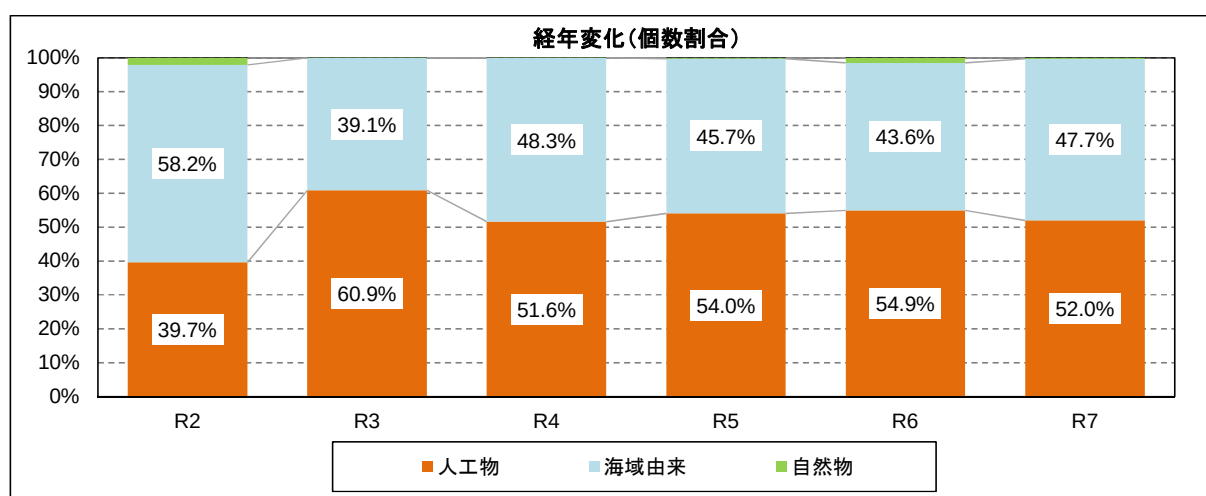
表-17 3 分類別集計結果（個数／個）

	R2		R3		R4		R5		R6		R7	
	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)
人工物	752	39.7	6,059	60.9	2,978	51.6	1,949	54.0	1,585	54.9	6,372	52.0
海域由来	1,104	58.2	3,893	39.1	2,790	48.3	1,649	45.7	1,259	43.6	5,848	47.7
自然物	40	2.1	5	0.1	4	0.1	10	0.3	43	1.5	45	0.4
総計	1,896	100.0	9,957	100.0	5,772	100.0	3,608	100.0	2,887	100.0	12,265	100.0



※グラフ内は各年度で最大の値を表示

図-35 3 分類別の個数比較 (個)

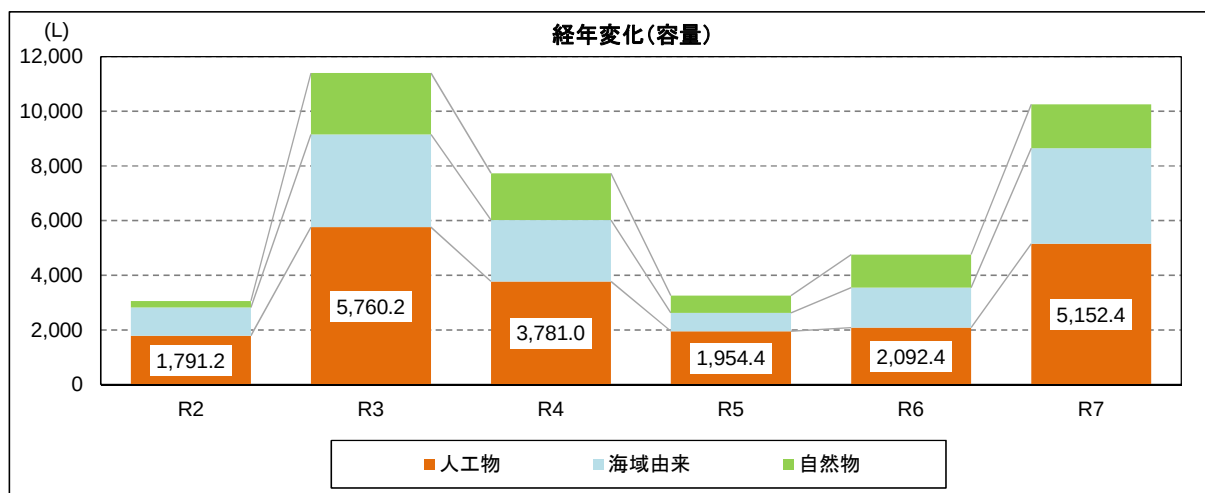


※グラフ内は10%以上の値のみ表示

図-36 3 分類別の個数割合比較 (%)

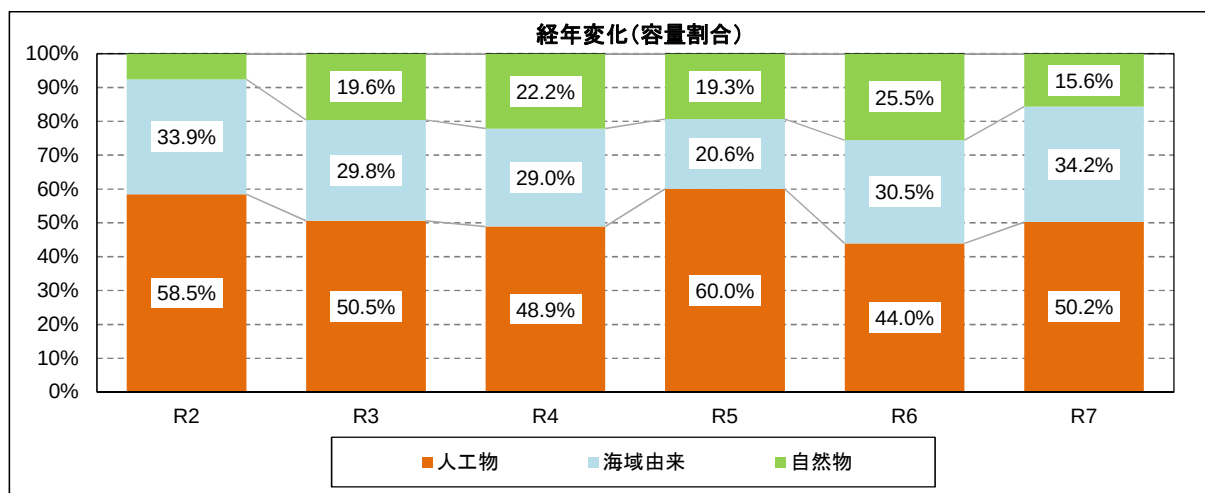
表-18 3分類別集計結果（容量／L）

	R2		R3		R4		R5		R6		R7	
	容量	割合(%)	容量	割合(%)	容量	割合(%)	容量	割合(%)	容量	割合(%)	容量	割合(%)
人工物	1,791.2	58.5	5,760.2	50.5	3,781.0	48.9	1,954.4	60.0	2,092.4	44.0	5,152.4	50.2
海域由来	1,037.6	33.9	3,398.0	29.8	2,239.3	29.0	672.0	20.6	1,454.0	30.5	3,503.8	34.2
自然物	234.6	7.7	2,238.9	19.6	1,714.6	22.2	630.0	19.3	1,214.4	25.5	1,602.8	15.6
総計	3,063.4	100.0	11,397.1	100.0	7,734.9	100.0	3,256.4	100.0	4,760.8	100.0	10,259.0	100.0



※グラフ内は各年度で最大の値を表示

図-37 3分類別の容量比較 (L)

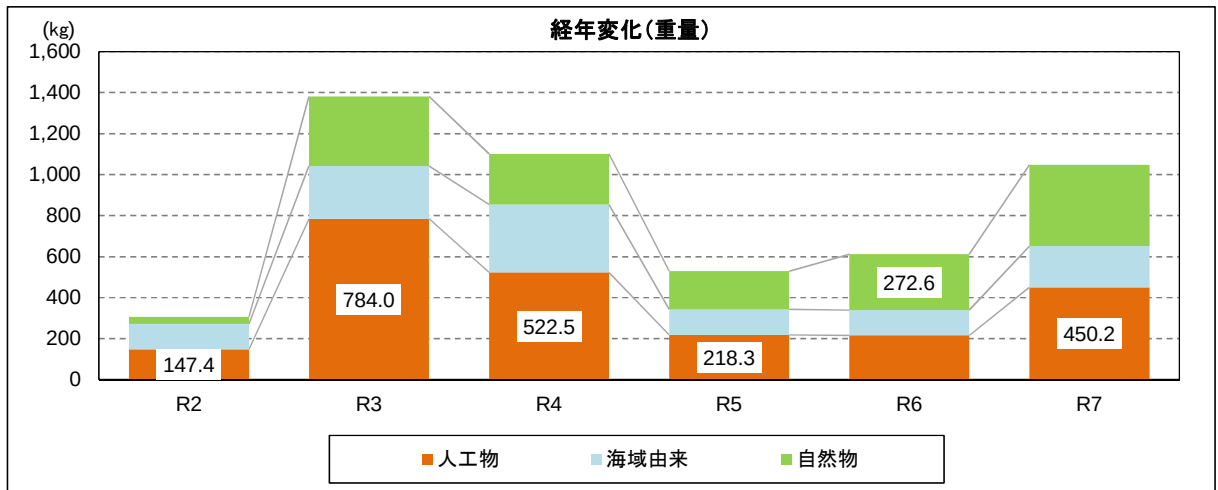


※グラフ内は10%以上の値のみ表示

図-38 3分類別の容量割合比較 (%)

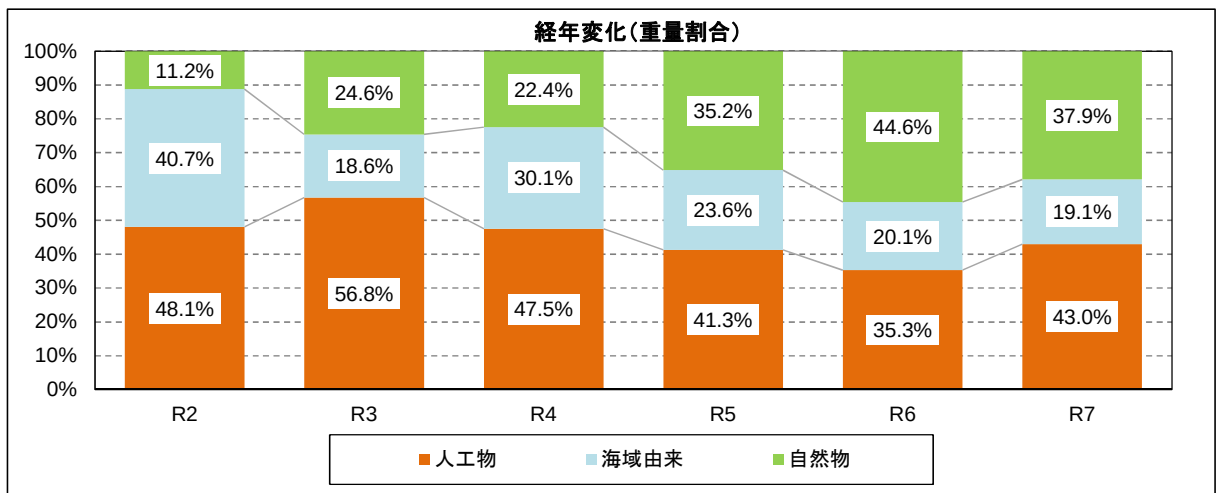
表-19 3 分類別集計結果（重量／kg）

	R2		R3		R4		R5		R6		R7	
	重量	割合(%)	重量	割合(%)	重量	割合(%)	重量	割合(%)	重量	割合(%)	重量	割合(%)
人工物	147.4	48.1	784.0	56.8	522.5	47.5	218.3	41.3	215.7	35.3	450.2	43.0
海域由来	124.9	40.7	257.5	18.6	330.8	30.1	124.8	23.6	123.2	20.1	200.2	19.1
自然物	34.4	11.2	339.6	24.6	246.8	22.4	186.0	35.2	272.6	44.6	396.8	37.9
総計	306.7	100.0	1,381.0	100.0	1,100.1	100.0	529.1	100.0	611.5	100.0	1,047.2	100.0



※グラフ内は各年度で最大の値を表示

図-39 3 分類別の重量比較 (kg)



※グラフ内は 10%以上の値のみ表示

図-40 3 分類別の重量割合比較 (%)

6-5 国別調査結果の比較

(1) ペットボトル及びペットボトルのキャップの国別組成

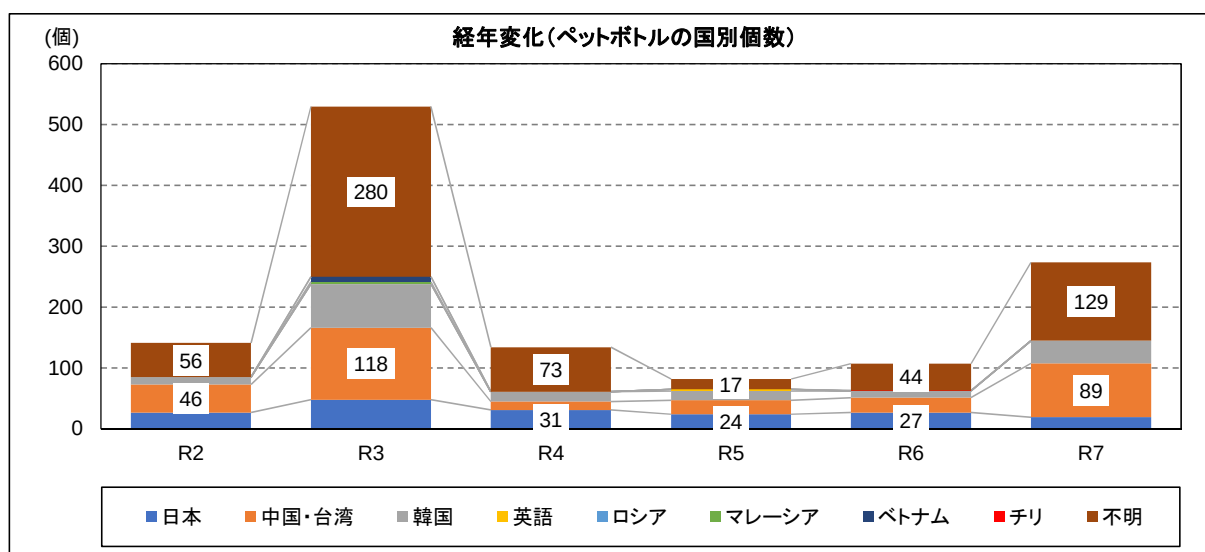
各年度の調査結果をペットボトル及びペットボトルのキャップの国別の個数について比較した結果を以降に示す。ペットボトルは令和3年度が最も多く、ペットボトルのキャップは今年度が最も多くなっているが、組成比に大きな変化は見られなかった。

表-20 ペットボトルの国別集計結果

	R2		R3		R4		R5		R6		R7	
	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)
日本	27	19.1	48	9.1	31	23.1	24	29.3	27	25.2	19	6.9
中国・台湾	46	32.6	118	22.3	14	10.4	23	28.0	24	22.4	89	32.5
韓国	12	8.5	72	13.6	16	11.9	15	18.3	11	10.3	37	13.5
英語	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	3.7	0	0.0	0	0.0
ロシア	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
マレーシア	0	0.0	4	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
ベトナム	0	0.0	8	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
チリ	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.9	0	0.0
不明	56	39.7	280	52.8	73	54.5	17	20.7	44	41.1	129	47.1
総計	141	100.0	530	100.0	134	100.0	82	100.0	107	100.0	274	100.0

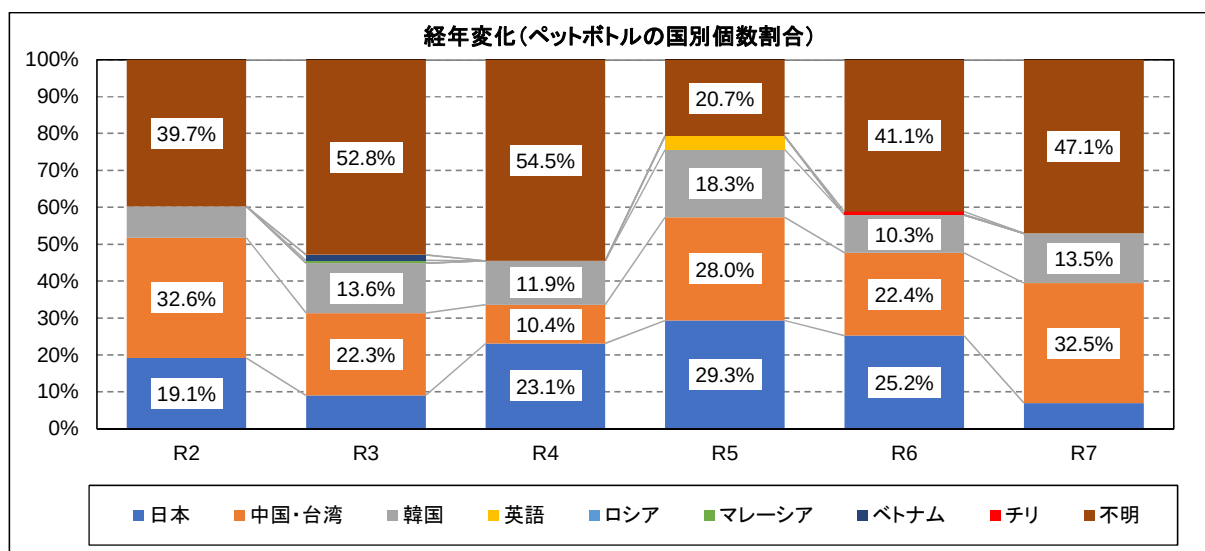
表-21 ペットボトルのキャップの国別集計結果

	R2		R3		R4		R5		R6		R7	
	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)
日本	9	9.0	76	7.2	33	7.3	53	8.8	39	11.5	186	9.5
中国・台湾	16	16.0	184	17.5	51	11.3	57	9.5	43	12.7	318	16.2
韓国	7	7.0	112	10.6	38	8.4	63	10.5	43	12.7	241	12.3
英語	8	8.0	0	0.0	0	0.0	48	8.0	0	0.0	36	1.8
ロシア	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
マレーシア	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
ベトナム	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3	0	0.0
タイ	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3	0	0.0
不明	60	60.0	680	64.6	328	72.9	378	63.1	212	62.5	1,176	60.1
総計	100	100.0	1,052	100.0	450	100.0	599	100.0	339	100.0	1,957	100.0



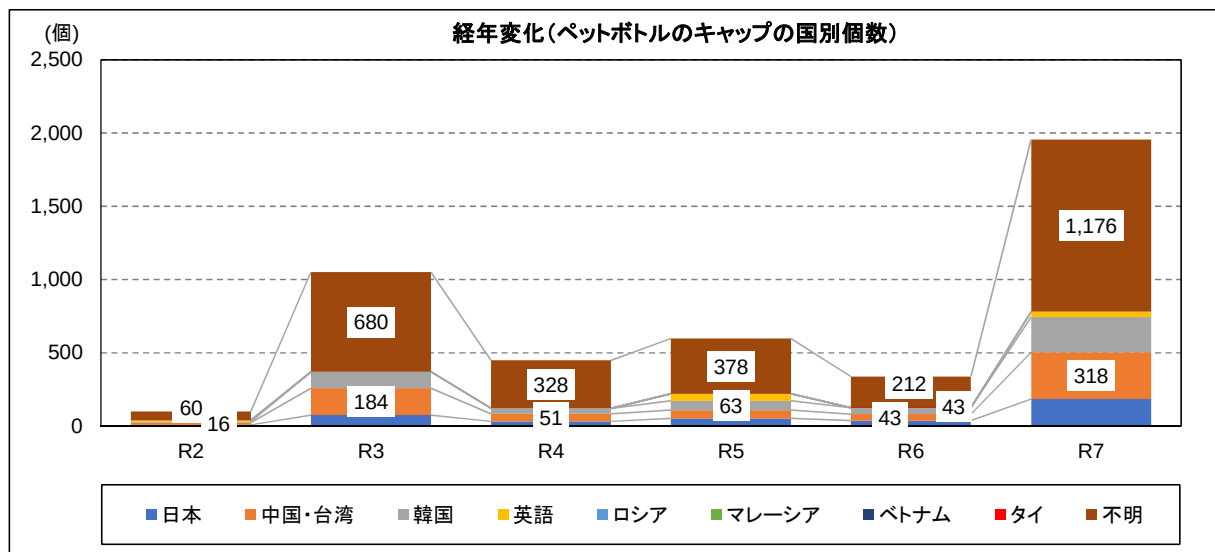
※グラフ内は不明及び各年度で最大の国名の値を表示

図-41 ペットボトルの国別の個数比較 (個)



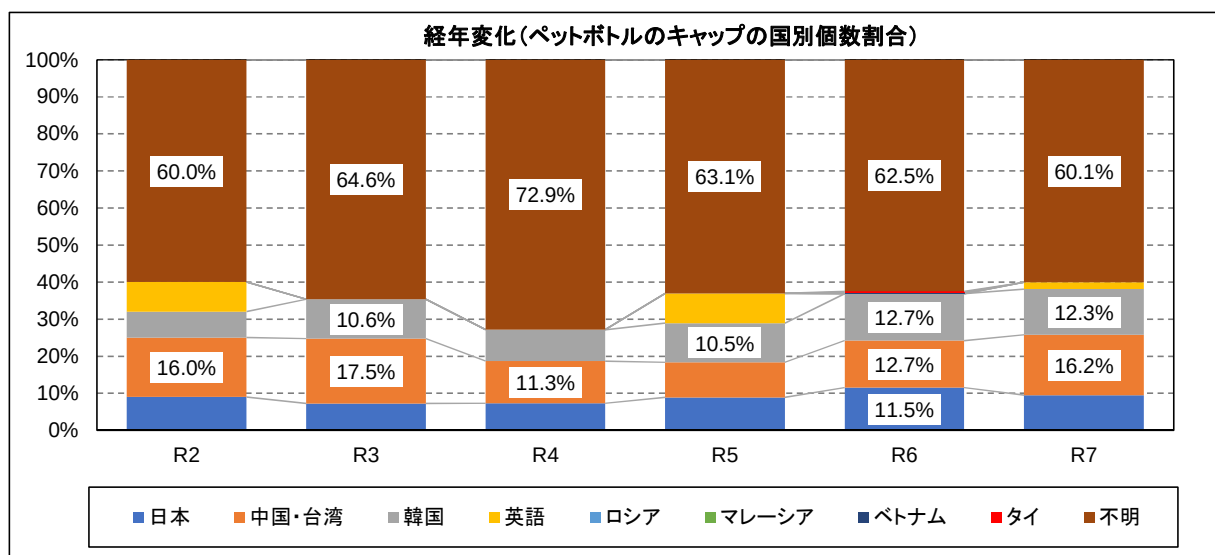
※グラフ内は10%以上の値のみ表示

図-42 ペットボトルの国別の個数割合比較 (%)



※グラフ内は不明及び各年度で最大の国名の値を表示

図-43 ペットボトルのキャップの国別の個数比較 (個)



※グラフ内は10%以上の値のみ表示

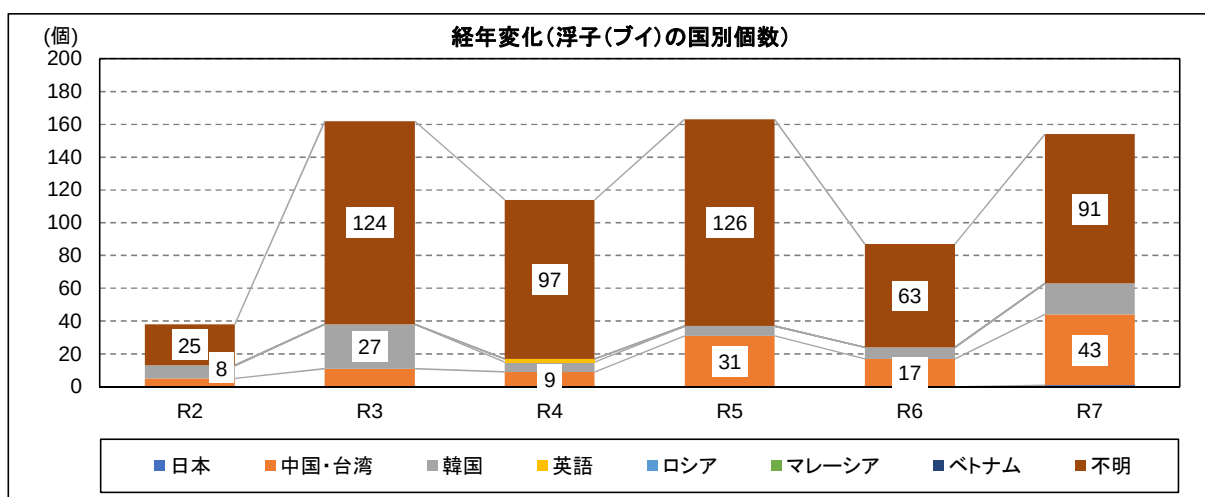
図-44 ペットボトルのキャップの国別の個数割合比較 (%)

(2) 浮子（ブイ）の国別組成

各年度の調査結果を浮子（ブイ）の国別の個数について比較した結果を以降に示す。令和5年度が最も多くみられたが、組成比は概ね同様の傾向であった。

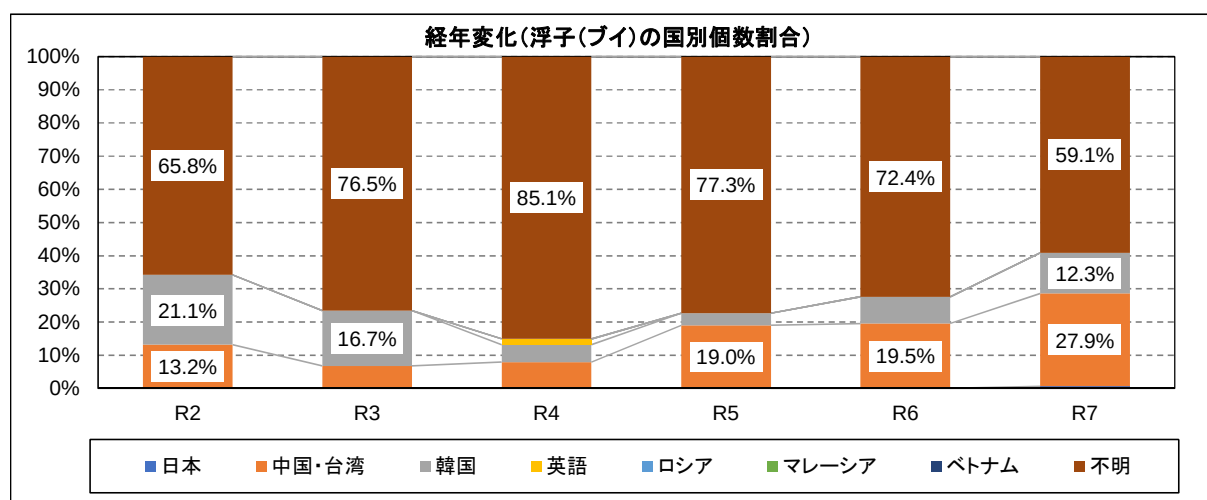
表-22 浮子（ブイ）の国別集計結果

	R2		R3		R4		R5		R6		R7	
	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)
日本	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.6
中国・台湾	5	13.2	11	6.8	9	7.9	31	19.0	17	19.5	43	27.9
韓国	8	21.1	27	16.7	6	5.3	6	3.7	7	8.0	19	12.3
英語	0	0.0	0	0.0	2	1.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
ロシア	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
マレーシア	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
ベトナム	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明	25	65.8	124	76.5	97	85.1	126	77.3	63	72.4	91	59.1
総計	38	100.0	162	100.0	114	100.0	163	100.0	87	100.0	154	100.0



※グラフ内は不明及び各年度で最大の国名の値を表示

図-45 浮子（ブイ）の国別の個数比較（個）



※グラフ内は10%以上の値のみ表示

図-46 浮子（ブイ）の国別の個数割合比較（%）

6-6 プラ分類別調査結果の比較

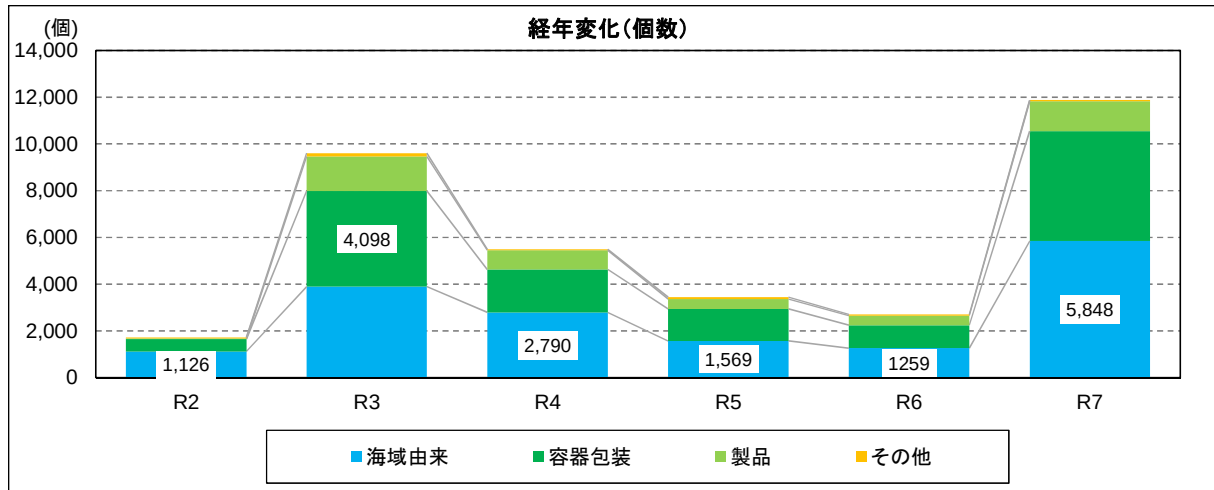
各年度の調査結果をプラ分類別に個数、重量について比較した結果を以降に示す。なお、プラ分類とは、プラスチックの用途別に分類したもので、環境省「漂着ごみ組成調査データシート（令和7年5月 第4版）」漂着ごみの分類表（表-2 参照）に従って分類を行った。

以降に示した個数、重量によるプラ分類の結果をみると、個数は今年度が最も多く、重量は令和3年度が最も重くなっている。いずれも令和3年度以降は年々減少しているが、今年度は急増しており、これまでの減少傾向に変化が見られた。また、組成比については大きな変化は見られなかった。

次に、令和6年度と令和7年度のプラスチック類の組成比の変化を比較するため、組成比における比率の増減を個数、重量について求め、表-25、表-26 に示した。個数では「カキ養殖用まめ管（長さ1.5cm）」、「食品容器」、「その他の漁具」などの割合が増加し、「ロープ、ひも（漁具）」、「分類に無いもの（メッシュコンテナ）」、「浮子（ブイ）（漁具）」などの割合の減少が見られた。重量では「その他のプラボトル類 $\geq 1\text{L}$ 」、「硬質プラスチック破片」、「アナゴ筒（フタ、筒）（漁具）」などの割合が増加し、「浮子（ブイ）（漁具）」、「ロープ、ひも（漁具）」、「発泡スチロール製フロート・浮子（ブイ）」などの割合の減少が見られた。

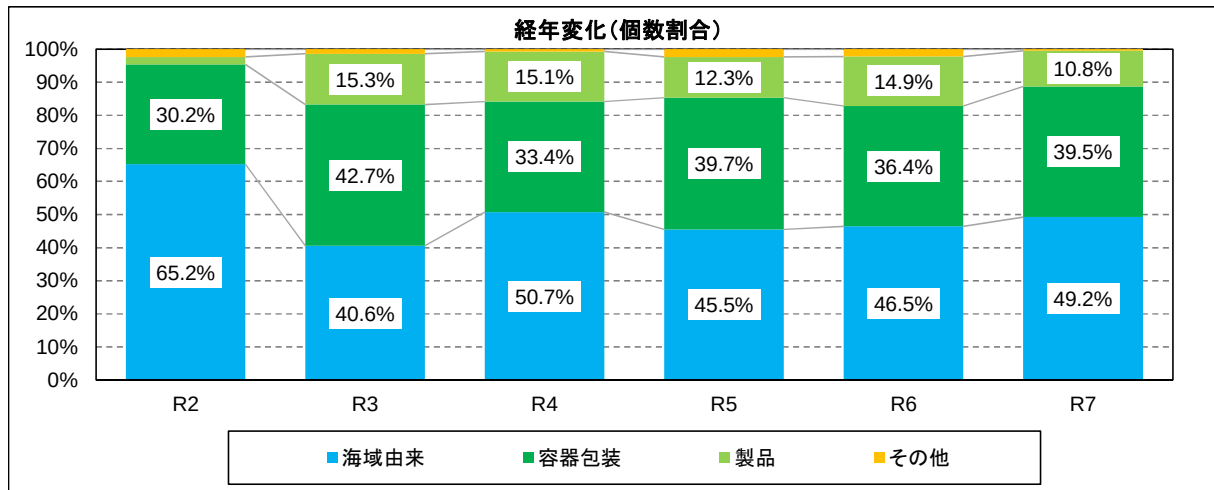
表-23 プラ分類別集計結果（個数／個）

	R2		R3		R4		R5		R6		R7	
	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)	個数	割合(%)
海域由来	1,126	65.2	3,893	40.6	2,790	50.7	1,569	45.5	1,259	46.5	5,848	49.2
容器包装	522	30.2	4,098	42.7	1,837	33.4	1,369	39.7	986	36.4	4,694	39.5
製品	38	2.2	1,473	15.3	832	15.1	424	12.3	405	14.9	1,285	10.8
その他	41	2.4	136	1.4	39	0.7	83	2.4	60	2.2	57	0.5
総計	1,727	100.0	9,600	100.0	5,498	100.0	3,445	100.0	2,710	100.0	11,884	100.0



※グラフ内は各年度で最大の値を表示

図-47 プラ分類別の個数比較（個）

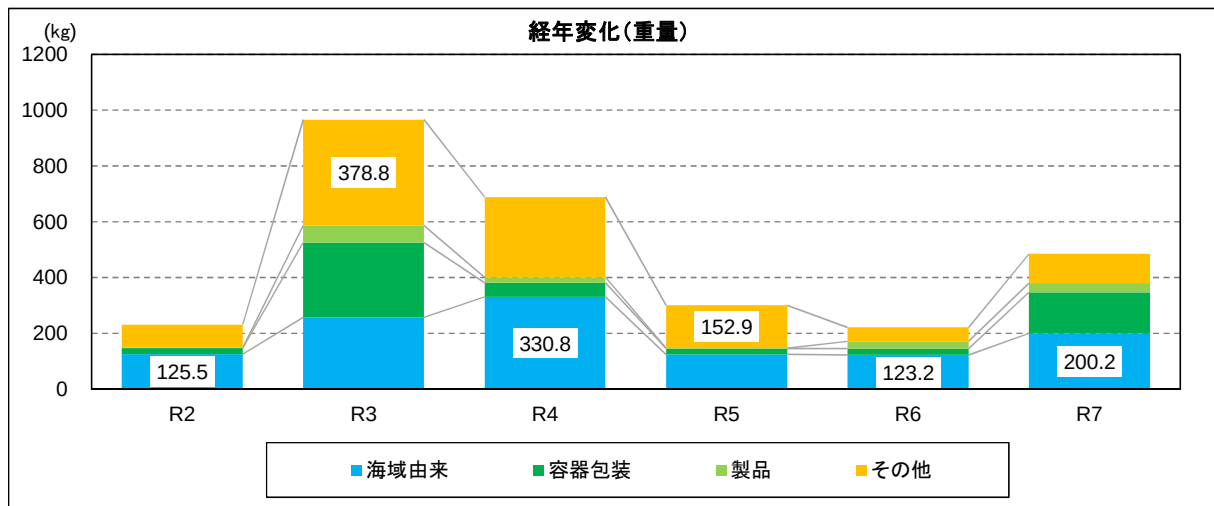


※グラフ内は 10%以上の値のみ表示

図-48 プラ分類別の個数割合比較（%）

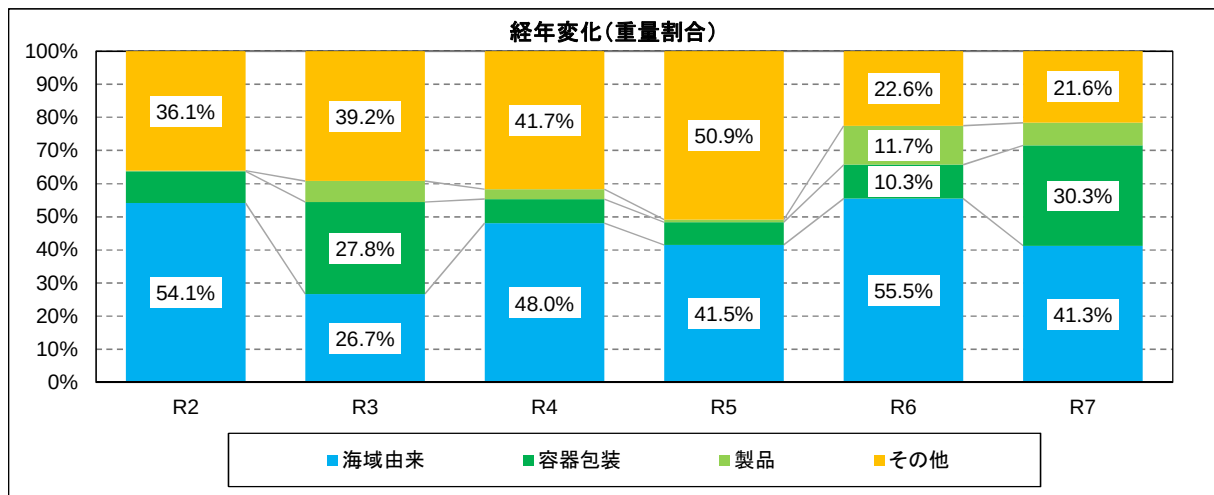
表-24 プラ分類別集計結果（重量／kg）

	R2		R3		R4		R5		R6		R7	
	重量	割合(%)	重量	割合(%)	重量	割合(%)	重量	割合(%)	重量	割合(%)	重量	割合(%)
海域由来	125.5	54.1	257.5	26.7	330.8	48.0	124.8	41.5	123.2	55.5	200.2	41.3
容器包装	22.3	9.6	268.2	27.8	50.2	7.3	20.7	6.9	22.8	10.3	147.1	30.3
製品	0.4	0.2	61.3	6.3	20.3	2.9	2.2	0.7	25.9	11.7	33.0	6.8
その他	83.7	36.1	378.8	39.2	287.3	41.7	152.9	50.9	50.1	22.6	104.8	21.6
総計	231.9	100.0	965.7	100.0	688.5	100.0	300.5	100.0	222.1	100.0	485.1	100.0



※グラフ内は各年度で最大の値を表示

図-49 プラ分類別の重量比較 (kg)



※グラフ内は 10%以上の値のみ表示

図-50 プラ分類別の重量割合比較 (%)

表-25 令和6年度・令和7年度のプラスチック類の組成比（個数）

（差分（％）の降順）

分類項目（プラスチック類）	個数（個）					
	R6 （個）	R7 （個）	差分 （個）	R6 （％）	R7 （％）	差分 （％）
カキ養殖用まめ管（長さ1.5cm）（漁具）	76	2,577	2,501	2.8	21.7	18.9
食品容器	60	606	546	2.2	5.1	2.9
その他の漁具	85	588	503	3.1	4.9	1.8
アナゴ筒（フタ、筒）（漁具）	59	377	318	2.2	3.2	1.0
釣りのルアー・浮き	26	224	198	1.0	1.9	0.9
ボトルのキャップ、ふた	693	3,148	2,455	25.6	26.5	0.9
マドラー、フォーク、ナイフ、スプーン等	34	221	187	1.3	1.9	0.6
その他のプラボトル類≥1L	22	161	139	0.8	1.4	0.5
食品の容器包装	2	67	65	0.1	0.6	0.5
分類に無いもの（不明）	0	54	54	0.0	0.5	0.5
その他	0	42	42	0.0	0.4	0.4
その他プラスチック袋	11	78	67	0.4	0.7	0.3
ライター	16	90	74	0.6	0.8	0.2
テープ（荷造りバンド、ビニールテープ）	49	230	181	1.8	1.9	0.1
苗木ポット	3	26	23	0.1	0.2	0.1
分類に無いもの（配線）	0	12	12	0.0	0.1	0.1
発泡スチロール製包装材	0	11	11	0.0	0.1	0.1
コップ、食器（発泡スチロール）	0	10	10	0.0	0.1	0.1
シリンジ、注射器	3	16	13	0.1	0.1	0.0
かご漁具	0	1	1	0.0	0.0	0.0
花火	0	1	1	0.0	0.0	0.0
たばこ吸殻（フィルター）	0	0	0	0.0	0.0	0.0
その他1（マスク）	1	3	2	0.0	0.0	-0.0
その他のプラボトル<1L	78	340	262	2.9	2.9	-0.0
レジ袋	2	4	2	0.1	0.0	-0.0
生活雑貨（歯ブラシ等）	80	345	265	3.0	2.9	-0.0
カップ、食器	2	0	-2	0.1	0.0	-0.1
漁網（漁具）	4	5	1	0.1	0.0	-0.1
釣り糸	3	0	-3	0.1	0.0	-0.1
その他の釣具	5	8	3	0.2	0.1	-0.1
プラスチック梱包材	5	5	0	0.2	0.0	-0.1
玩具	14	41	27	0.5	0.3	-0.2
発泡スチロール製フロート・浮子（ブイ）	9	19	10	0.3	0.2	-0.2
食品容器（発泡スチロール）	6	0	-6	0.2	0.0	-0.2
飲料用（ペットボトル）≥1L	14	31	17	0.5	0.3	-0.3
分類に無いもの（コーキング剤）	7	0	-7	0.3	0.0	-0.3
分類に無いもの（釣りのえさ入れ）	14	25	11	0.5	0.2	-0.3
カキ養殖用パイプ（長さ10-20cm）（漁具）	12	14	2	0.4	0.1	-0.3
分類に無いもの（ふた）	11	0	-11	0.4	0.0	-0.4
ウレタン	33	57	24	1.2	0.5	-0.7
分類に無いもの（漁具でないプラ製ロープ、ひも）	22	0	-22	0.8	0.0	-0.8
その他2（名称不明）	26	0	-26	1.0	0.0	-1.0
飲料用（ペットボトル）<1L	93	243	150	3.4	2.0	-1.4
ストロー	82	194	112	3.0	1.6	-1.4
浮子（ブイ）（漁具）	78	135	57	2.9	1.1	-1.7
分類に無いもの（メッシュコンテナ）	68	90	22	2.5	0.8	-1.8
ロープ、ひも（漁具）	902	1,785	883	33.3	15.0	-18.3
合計	2,710	11,884	9,174	100.0	100.0	0.0

表-26 令和6年度・令和7年度のプラスチック類の組成比（重量）

（差分（％）の降順）

分類項目（プラスチック類）	重量(kg)					
	R6 (kg)	R7 (kg)	差分 (kg)	R6 (%)	R7 (%)	差分 (%)
その他のプラボトル類≥1L	6.56	74.34	67.78	3.0	15.3	12.4
硬質プラスチック破片	24.62	101.40	76.78	11.1	20.9	9.8
アナゴ筒(フタ、筒)(漁具)	2.71	21.75	19.04	1.2	4.5	3.3
飲料用(ペットボトル)＜1L	5.86	24.88	19.02	2.6	5.1	2.5
飲料用(ペットボトル)≥1L	0.78	9.57	8.79	0.4	2.0	1.6
生活雑貨(歯ブラシ等)	1.86	10.76	8.91	0.8	2.2	1.4
ボトルのキャップ、ふた	3.14	13.10	9.96	1.4	2.7	1.3
食品容器	0.81	7.11	6.30	0.4	1.5	1.1
その他の漁具	2.60	10.83	8.23	1.2	2.2	1.1
その他のプラボトル＜1L	5.08	15.96	10.88	2.3	3.3	1.0
かご漁具	0.00	2.80	2.80	0.0	0.6	0.6
カキ養殖用まめ管(長さ1.5cm)(漁具)	0.05	1.13	1.08	0.0	0.2	0.2
食品の容器包装	0.05	0.92	0.87	0.0	0.2	0.2
玩具	0.16	1.08	0.92	0.1	0.2	0.2
分類に無いもの(配線)	0.00	0.68	0.68	0.0	0.1	0.1
テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.47	1.68	1.22	0.2	0.3	0.1
ライター	0.19	1.05	0.86	0.1	0.2	0.1
その他プラスチック袋	0.28	1.08	0.80	0.1	0.2	0.1
発泡スチロールの破片	0.35	1.08	0.73	0.2	0.2	0.1
マドラー、フォーク、ナイフ、スプーン等	0.11	0.52	0.41	0.0	0.1	0.1
分類に無いもの(不明)	0.00	0.27	0.27	0.0	0.1	0.1
その他1(マスク)	0.00	0.19	0.19	0.0	0.0	0.0
その他の釣具	0.04	0.26	0.22	0.0	0.1	0.0
シートや袋の破片	0.28	0.78	0.50	0.1	0.2	0.0
釣りのルアー・浮き	0.29	0.74	0.45	0.1	0.2	0.0
シリンジ、注射器	0.04	0.14	0.11	0.0	0.0	0.0
苗木ポット	0.03	0.13	0.10	0.0	0.0	0.0
コップ、食器(発泡スチロール)	0.00	0.03	0.03	0.0	0.0	0.0
発泡スチロール製包装材料	0.00	0.03	0.03	0.0	0.0	0.0
花火	0.00	0.02	0.02	0.0	0.0	0.0
ストロー	0.10	0.23	0.13	0.0	0.0	0.0
たばこ吸殻(フィルター)	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0
食品容器(発泡スチロール)	0.02	0.00	-0.02	0.0	0.0	-0.0
釣り糸	0.03	0.00	-0.03	0.0	0.0	-0.0
レジ袋	0.06	0.03	-0.03	0.0	0.0	-0.0
カップ、食器	0.05	0.00	-0.05	0.0	0.0	-0.0
分類に無いもの(釣りのえさ入れ)	0.20	0.30	0.10	0.1	0.1	-0.0
カキ養殖用パイプ(長さ10-20cm)(漁具)	0.13	0.14	0.01	0.1	0.0	-0.0
分類に無いもの(漁具でないプラ製ロープ、ひも)	0.10	0.00	-0.10	0.0	0.0	-0.0
プラスチック梱包材	0.16	0.04	-0.12	0.1	0.0	-0.1
ウレタン	1.34	1.58	0.24	0.6	0.3	-0.3
分類に無いもの(メッシュコンテナ)	19.88	41.92	22.04	9.0	8.6	-0.3
分類に無いもの(コーキング剤)	0.79	0.00	-0.79	0.4	0.0	-0.4
分類に無いもの(ふた)	1.98	0.00	-1.98	0.9	0.0	-0.9
漁網(漁具)	2.28	0.21	-2.07	1.0	0.0	-1.0
発泡スチロール製フロート・浮子(ブイ)	14.81	7.58	-7.23	6.7	1.6	-5.1
その他	23.54	16.25	-7.29	10.6	3.3	-7.2
ロープ、ひも(漁具)	50.76	58.52	7.76	22.9	12.1	-10.8
浮子(ブイ)(漁具)	49.52	54.03	4.51	22.3	11.1	-11.2
合計	222.08	485.14	263.06	100.0	100.0	0.0

6-7 ヒアリング調査

水晶浜における海岸漂着物の状況の要因についての検討のため下記の項目についてヒアリング調査を実施した。

- ・例年と比較した今年のごみの状況
- ・漂着ごみが多く溜まり始める時期
- ・気象海象の影響
- ・清掃活動

調査は美浜町役場住民環境課及び美浜町役場観光誘客課を対象に電話でのヒアリングを行った。聞き取りができた範囲で取りまとめた内容を以下の表-27 に示す。また、過年度の清掃の有無などの状況についても含めて検討するために、今回の調査に加え令和2年度、令和3年度、令和4年度、令和5年度、令和6年度のヒアリング結果もあわせて記載した。

表-27(1) ヒアリング調査結果(1/2)

ヒアリング項目	回答
例年と比較した 今年のごみの状況	・ 昨年は少なかったが今年は量的に増えている
漂着ごみが 多く溜まり始める時期	・ 冬の荒れる時期に増える ・ R6 年度はさほど荒れた日が多くなかった印象 ・ 調査区域周辺部分はゴミが溜まりやすい場所
気象海象の影響	・ 水晶浜では風向き、潮の流れによって増減する [特に海が荒れた回数] ・ R3 2、3 回程度 ・ R4、R5、R6 いずれも 1 回程度であり、概ね同じような印象

表-27(2) ヒアリング調査結果(2/2)

ヒアリング項目	回答
清掃活動	〈令和2年〉 ・6月 美浜町住民環境課による清掃の実施。 ・美浜町観光戦略課と関係団体による清掃の中止。 ・海水浴場の開設中止。地元の方々による清掃活動もあり実施されていなかったと思われる。 〈令和3年〉 ・4月頃から地元の方々により清掃活動実施。 ・5、6月頃 美浜町役場担当課、竹波区にて清掃を実施。 〈令和4年〉 ・令和3年の夏は海水浴場を開設、海水浴のシーズン後は令和4年の4月まで清掃を行っていない。ただし地元住民の方々により時々清掃がされていた可能性はある。 ・4月以降 県外からのボランティアなどによる清掃活動、サーファーによる清掃活動を実施。 ・美しい浜プロジェクト ボランティアによる清掃。 ・美浜町による一斉清掃。 ・5月 美浜中学校によるふるいを使ったプラスチック採集や清掃の実施。 〈令和5年〉 ・令和4年の夏は海水浴場を開設、海水浴のシーズン後は令和5年の4月まで清掃を行っていない。 ・4月 美しい浜プロジェクト ボランティアによる清掃。(参加者：300名程度) ・美浜町による一斉清掃。 ・6月 クリーンザシーキャンペーン 清掃イベント。 (参加者見込み：100-150名程度) 〈令和6年〉 ・4/7：ボランティア清掃 ・4/21：町の行事として清掃 〈令和7年〉 ・4/20：美しい浜プロジェクト ボランティアによる清掃。(参加者：300名程度) ・6/8：「クリーン・ザ・シー・キャンペーン」 ボランティアや関電社員、町職員(参加者：175名程度)

6-8 気象状況（降水量・風速・風向）の比較

ヒアリング調査により、冬季に漂着ごみが増加することが推測される。そのため、調査が実施された令和2年度（2020年度）から令和7年度（2025年度）の冬季、春季（12月～翌4月）の降水量と風速風向について気象庁の観測結果を用いて比較を行った。

過去6年間の12月～翌4月の降水量を表-28及び図-51に、風速風向については表-29及び図-52に示した。

降水量については、各年度とも冬季（12月～2月）はまとまった降雨が見られるが、春季（3月～4月）にかけて次第に降水量が少なくなっている。

風速については、各年度ともに冬季（12月～2月）は南西の風であったが、春季（3月～4月）は北北西の風へと風向が変化し、静穏の割合も高くなっている。また、降雨時期及び風速・風向については各年度とも同程度であり大きな変化は見られなかった。

※1 雨、風の強さの表現については、気象庁ホームページ「予報用語」を参照した。

(https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/yougo_hp/mokuji.html)

※2 季節区分については、気象庁ホームページ「予報用語」を参照した。

(https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/yougo_hp/toki.html)

表-28(1) 6 か年（2020 年度～2025 年度）12 月～4 月における美浜観測所の日合計降水量

月日		降水量(mm) (日合計)										
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		2025年度
12月	1日	0.0		5.0		31.0		15.5		13.5		10.5
	2日	18.5		0.0		16.5		33.5		35.0		0.0
	3日	6.0		8.5		0.0		0.0		4.0		0.0
	4日	13.5		1.5		19.5		3.0		0.5		0.5
	5日	39.0		0.0		0.0		1.0		0.0		1.0
	6日	19.0		0.0		4.5		3.5		0.0		3.5
	7日	0.5		0.0		20.5		0.5		1.0		12.5
	8日	0.0		8.5		10.0		3.0		0.0		18.0
	9日	0.0		3.5		0.0		1.0		0.0		7.0
	10日	0.0		3.0		0.0		0.0		0.0		16.5
	11日	0.0		0.0		0.0		4.5		12.5		10.0
	12日	15.0		9.5		9.0		0.0		8.0		0.0
	13日	1.5		10.0		8.0		2.5		1.0		4.5
	14日	17.0		52.5		0.0		5.0		0.0		27.0
	15日	0.5		51.0		0.0		4.5		10.5		3.0
	16日	0.0		86.0		5.5		17.0		16.0		2.5
	17日	6.0		20.5		54.5		14.5		18.0		0.0
	18日	15.0		4.5		21.5		4.0		44.0		11.5
	19日	0.0		39.5		6.5		1.0		7.0		3.5
	20日	4.0		9.5		4.5		0.5		3.5		0.0
	21日	0.0		30.5		0.0		1.0		0.0		3.0
	22日	0.5		0.0		3.5		11.5		9.5		20.0
	23日	6.5		1.0		0.0		0.0		24.0		20.0
	24日	1.5		0.5		0.0		12.0		0.5		14.5
	25日	0.0		58.5		20.5		12.0		0.0		0.0
	26日	6.5		14.5		22.0		2.5		0.5		8.5
	27日	18.0		0.0		35.0		1.0		5.5		12.5
	28日	0.0		4.0		7.0		0.0		0.0		11.5
	29日	0.0		0.0		0.0		6.5		1.0		12.0
	30日	3.5		40.0		15.5		16.5		0.0		5.0
	31日	2.5		25.0		23.0		5.5		14.0		8.5
1月	1日	3.0		21.0		5.5		2.0		1.5		0.0
	2日	23.5		16.5		17.0		16.0		0.0		7.5
	3日	0.5		13.0		14.0		34.5		3.0		14.0
	4日	13.0		0.0		10.0		66.5		9.0		29.0
	5日	1.5		3.0		0.5		16.0		0.0		0.0
	6日	0.0		4.5		7.0		17.5		0.0		11.5
	7日	8.0		2.0		1.0		11.5		31.5		3.5
	8日	10.5		0.0		0.0		8.5		5.0		0.5
	9日	4.0		0.0		0.0		7.5		0.0		1.0
	10日	2.0		15.5		0.0		0.5		0.5		11.5
	11日	0.0		3.0		15.5		0.0		0.0		18.0
	12日	2.0		3.5		2.5		0.0		25.0		0.0
	13日	5.0		0.0		16.0		11.0		27.0		17.5
	14日	0.0		0.0		4.5		11.5		0.0		0.0
	15日	6.0		0.0		0.0		0.0		9.0		20.0
	16日	2.0		11.5		2.0		1.0		1.0		12.0
	17日	1.5		23.0		24.5		0.0		0.0		5.0
	18日	0.0		4.0		9.0		15.0		17.0		0.0
	19日	0.0		9.5		21.5		4.0		0.0		0.0
	20日	0.5		0.0		5.5		0.5		4.5		0.5
	21日	7.5		0.0		0.5		2.5		22.0		0.0
	22日	1.0		2.5		0.0		0.0		5.0		3.0
	23日	11.0		16.0		4.0		1.5		0.5		3.0
	24日	0.0		11.0		0.0		15.5		47.5		1.0
	25日	0.0		0.0		0.0		8.0		6.0		0.0
	26日	0.0		1.5		1.5		0.0		5.5		0.0
	27日	3.5		10.5		0.5		1.0		4.5		0.0
	28日	6.5		4.0		0.0		33.5		10.5		0.5
	29日	14.5		11.0		8.0		18.5		0.0		0.0
	30日	46.5		4.5		1.0		9.5		0.0		6.0
	31日	15.0		1.5		5.0		0.5		1.5		9.0
2月	1日	0.5		8.0		3.5		2.5		4.5		4.5
	2日	0.0		24.0		5.0		0.5		0.0		1.0
	3日	3.0		16.5		1.5		0.0		0.0		0.0
	4日	0.0		8.0		10.0		3.5		0.5		25.5
	5日	7.0		6.0		32.5		1.0		19.5		13.5
	6日	4.5		0.5		35.0		0.0		1.5		5.0
	7日	0.0		1.5		4.0		0.0		9.0		8.5
	8日	10.5		7.5		1.5		5.0		0.0		19.0
	9日	1.0		9.0		0.0		0.0		0.0		10.0
	10日	9.0		1.5		0.0		17.0		17.5		4.0
	11日	0.0		4.0		0.0		0.0		14.0		1.5
	12日	5.0		0.0		0.0		0.0		9.5		1.0
	13日	2.5		0.0		0.0		2.0		0.0		7.5
	14日	0.0		0.5		0.0		3.0		0.0		0.5
	15日	0.0		49.0		18.0		0.5		9.0		0.0
	16日	36.0		5.0		0.0		0.0		4.0		1.5
	17日	5.5		6.5		14.0		0.0		0.0		12.0
	18日	20.0		23.5		3.0		2.0		0.0		8.5
	19日	0.0		0.5		8.5		23.5		8.0		3.5
	20日	1.0		0.0		15.5		9.0		2.0		19.0
	21日	0.0		0.0		9.5		2.0		12.0		12.5
	22日	3.0		0.0		28.0		0.0		7.0		31.0
	23日	2.0		2.0		12.5		2.0		0.0		20.0
	24日	0.0		0.0		18.0		3.0		0.0		24.5
	25日	7.5		0.0		0.5		0.5		10.0		0.0
	26日	2.0		0.5		0.0		0.5		1.0		0.0
	27日	3.5		0.0		1.5		0.0		3.0		0.0
	28日	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
	29日	2.5								11.5		

表-28(2) 6 か年（2020 年度～2025 年度）12 月～4 月における美浜観測所の日合計降水量

月日		降水量(mm) (日合計)					
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
3月	1日	0.0	0.0	4.5	8.5	14.5	0.0
	2日	0.0	39.5	1.5	13.5	9.5	3.5
	3日	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5
	4日	8.5	0.0	0.0	0.0	2.5	11.5
	5日	14.5	6.0	1.0	0.0	22.0	12.5
	6日	0.0	1.0	1.0	0.0	2.0	2.0
	7日	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
	8日	12.5	0.0	0.0	0.0	8.5	0.0
	9日	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	0.0
	10日	7.0	0.0	0.0	0.5	1.5	0.0
	11日	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0
	12日	0.5	1.5	0.0	0.0	23.0	0.0
	13日	0.0	30.0	0.0	27.0	0.5	0.0
	14日	1.0	0.0	11.5	0.0	0.0	0.0
	15日	1.5	0.0	1.0	0.0	0.0	5.0
	16日	7.0	2.0	0.0	2.5	0.0	26.5
	17日	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	34.5
	18日	8.5	0.0	34.5	13.5	0.0	13.0
	19日	0.0	0.0	11.5	0.0	0.0	10.0
	20日	1.0	5.5	0.0	0.0	14.0	0.5
	21日	0.0	26.0	0.0	2.0	4.0	0.0
	22日	2.0	6.0	8.0	0.0	0.5	0.0
	23日	0.0	0.0	2.5	2.5	9.5	0.0
	24日	0.0	0.0	1.5	16.5	0.5	0.0
	25日	0.0	2.5	0.0	2.0	9.5	0.0
	26日	0.0	0.0	11.0	20.0	30.0	0.0
	27日	11.5	0.0	1.0	0.5	0.5	0.5
	28日	18.0	19.0	0.0	0.0	1.5	26.5
	29日	4.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0
	30日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.5
	31日	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0
4月	1日	41.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
	2日	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	3日	0.0	0.0	0.0	0.0	26.5	2.0
	4日	0.0	29.5	0.0	0.0	7.5	1.0
	5日	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	6日	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0
	7日	0.0	0.0	1.0	38.0	0.0	0.0
	8日	0.0	0.0	0.0	5.0	11.5	0.0
	9日	0.0	0.0	0.0	0.0	57.0	0.0
	10日	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0
	11日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
	12日	10.5	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0
	13日	32.0	5.5	0.0	0.0	0.0	42.5
	14日	1.0	6.5	12.0	0.0	0.0	0.0
	15日	0.0	0.0	12.0	14.5	0.0	39.0
	16日	0.0	0.0	0.5	8.0	6.0	0.0
	17日	0.0	33.0	0.0	5.0	15.0	0.0
	18日	20.5	6.5	0.0	4.0	0.0	0.0
	19日	7.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20日	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0
	21日	0.5	0.0	2.5	0.0	2.5	0.0
	22日	3.0	0.0	0.0	0.0	0.5	4.0
	23日	10.0	0.0	0.0	0.0	10.5	15.0
	24日	10.0	0.0	0.0	0.0	12.5	1.5
	25日	0.0	0.0	0.0	4.5	0.5	0.0
	26日	5.5	0.0	8.5	36.5	0.0	0.0
	27日	0.0	0.0	14.5	0.0	0.0	0.0
	28日	0.5	10.0	0.0	0.0	0.0	3.0
	29日	0.0	54.0	28.5	2.0	3.5	0.0
	30日	0.0	4.5	0.0	29.0	15.5	0.0

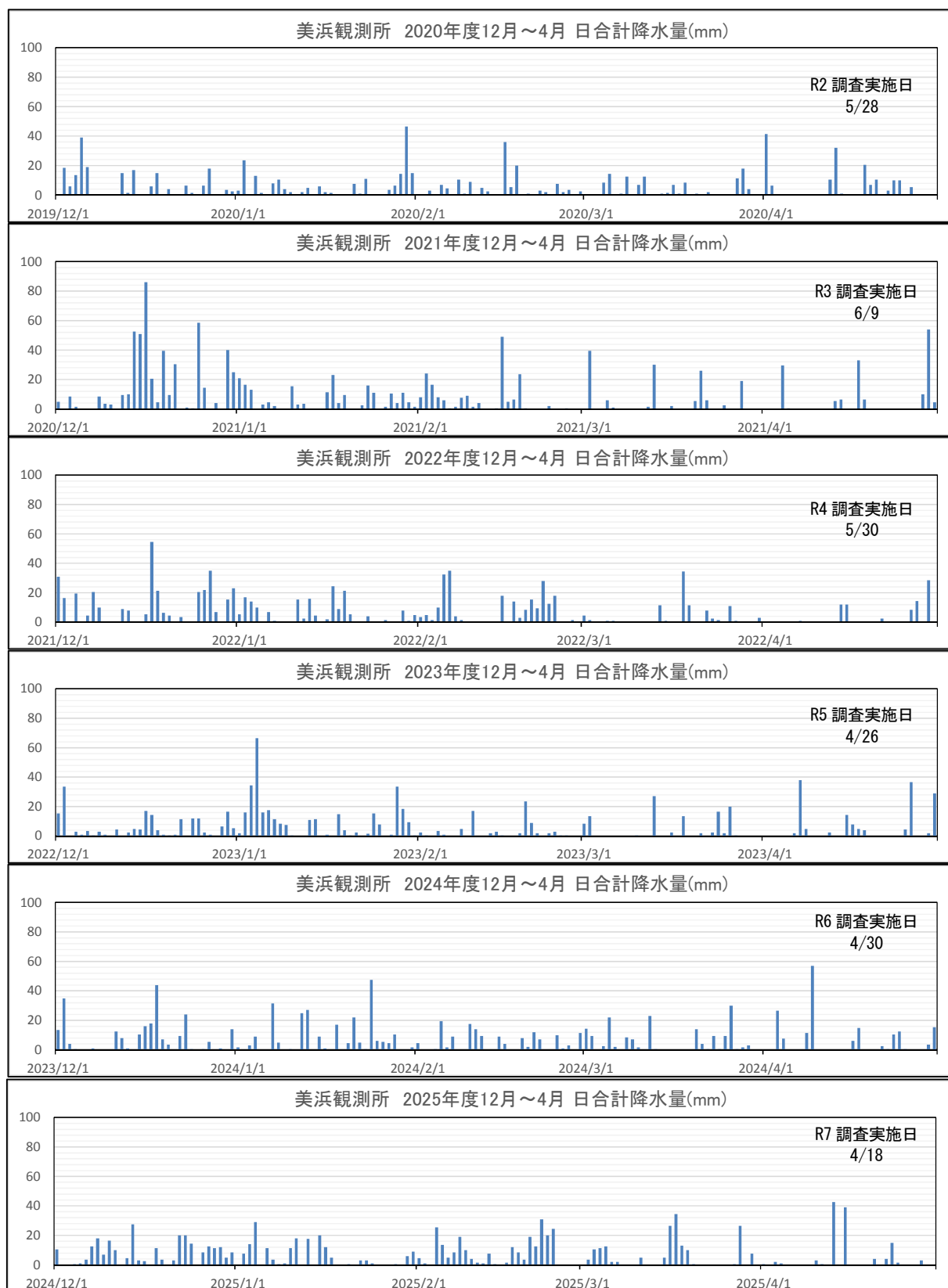


図-51 6 か年（2020 年度～2025 年度）12 月～4 月における美浜観測所の日合計降水量

表-29(1) 6 か年（2020 年度～2025 年度）12 月～4 月における
美浜観測所の日平均風速と日最多風向

月日		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		2025年度	
		平均風速 (m/s)	最多風向 (16方位)	平均風速 (m/s)	最多風向 (16方位)	平均風速 (m/s)	最多風向 (16方位)	平均風速 (m/s)	最多風向 (16方位)	平均風速 (m/s)	最多風向 (16方位)	平均風速 (m/s)	最多風向 (16方位)
12月	1日	1.4	南南西	1.3	南西	4.8	西南西	3.5	西北西	2.4	南西	1.2	南南西
	2日	4.1	西	1.2	南西	1.8	南西	2.4	南西	2.2	南西	0.8	南東
	3日	3.6	北北西	3.2	北西	1.8	南西	1.0	南南西	2.6	南西	1.8	南西
	4日	2.7	南西	2.5	北北東	3.9	西南西	2.3	北北西	1.1	南西	3.0	北西
	5日	2.9	南西	1.9	南南西	2.9	北東	2.4	南西	1.1	南西	2.9	南西
	6日	2.5	南西	1.1	南南西	0.9	南西	3.1	南西	1.2	南南西	3.5	南西
	7日	1.5	南西	1.3	南南西	2.3	南南西	2.4	南西	3.5	北西	3.5	南西
	8日	2.5	北	2.3	南西	5.5	北北西	2.9	南西	1.2	南西	4.8	北
	9日	1.2	南西	1.0	南西	1.5	南南西	1.1	南南西	1.1	南西	1.8	東
	10日	1.1	南南西	1.0	南西	1.2	南西	1.2	南南西	1.5	南南西	1.1	南西
	11日	1.1	南南西	1.2	南南西	1.1	南南西	2.5	南西	1.6	西南西	3.3	北北東
	12日	3.7	北北西	2.3	南南西	2.9	西南西	2.4	北東	3.8	北北東	2.8	北東
	13日	1.4	南西	2.7	南西	3.9	北北西	2.4	南西	2.4	北東	2.1	南西
	14日	3.3	南西	3.2	西	1.0	南南西	4.7	西	1.0	南西	3.1	北東
	15日	3.3	北北東	4.7	西南西	1.4	南西	3.4	南西	1.4	南南西	2.2	南西
	16日	1.1	南南西	4.2	西南西	1.1	南西	2.0	南西	2.4	西北西	2.4	南西
	17日	1.1	南南西	4.4	北西	4.3	西	1.9	南西	5.4	西南西	2.1	南西
	18日	3.5	北	2.1	南西	4.3	北西	5.6	西	2.6	南西	2.4	南西
	19日	1.6	南西	3.7	北北西	2.8	南西	4.0	南西	0.8	南南西	3.4	東北東
	20日	3.0	北西	3.2	南西	1.8	南西	2.5	南西	2.8	南西	1.2	南西
	21日	1.3	南西	1.2	南南西	1.4	南西	2.3	南南東	4.8	南西	2.5	南西
	22日	1.1	南南西	1.4	南南西	3.6	北北東	2.9	南西	3.4	南西	5.4	北北西
	23日	1.7	南西	1.1	南南西	1.5	南西	4.4	南西	1.5	西南西	3.7	南西
	24日	1.4	南南西	1.4	南西	1.4	南西	5.2	北西	1.1	南東	2.8	北北東
	25日	1.1	南南西	4.2	西	4.1	北北東	4.8	北北西	2.5	南西	1.2	南
	26日	1.0	南西	2.7	南西	5.0	北西	5.2	北北西	1.7	南西	2.5	南西
	27日	5.8	北北西	1.1	南南西	4.0	西南西	2.8	北西	2.0	北	4.9	西南西
	28日	2.3	南西	1.0	南南西	3.3	北	1.4	南西	1.1	南南西	4.3	南西
	29日	1.0	南南西	1.1	南南西	1.7	南西	3.7	西南西	2.2	南西	2.8	南西
	30日	1.4	南東	5.1	北	4.4	西南西	2.7	西	1.3	南南西	1.2	南西
	31日	4.8	北北西	4.8	南西	5.4	北北西	2.0	南西	2.8	南南西	4.1	西南西
1月	1日	2.6	南西	3.2	南西	4.1	北北西	2.9	南西	4.3	北北東	2.7	西南西
	2日	1.4	南西	2.8	南西	2.1	南西	2.5	南西	1.2	南南西	2.5	南西
	3日	3.0	南西	2.7	南西	1.9	南西	1.9	南西	1.2	南西	3.3	西南西
	4日	2.7	南西	2.0	南西	4.7	北	1.7	西南西	3.2	北北東	2.4	南西
	5日	5.5	北	2.0	南南西	3.7	北東	1.2	南西	1.3	南南西	1.3	南西
	6日	2.0	東南東	3.0	南西	1.4	南南西	1.4	南西	2.3	南西	1.3	南西
	7日	1.0	南西	4.5	南西	4.9	北	1.1	南西	4.4	西	4.2	西
	8日	4.9	西	4.5	南西	1.3	南西	1.5	南西	3.7	北	4.3	南西
	9日	3.3	北北西	3.5	南西	2.1	南西	2.0	南	1.2	南西	3.9	南西
	10日	2.8	北北西	2.3	南西	1.7	南南西	4.9	北北西	1.7	南西	4.0	西
	11日	1.5	南南西	1.9	南西	2.9	西	1.1	南南西	1.2	南南西	1.6	南西
	12日	1.3	南南西	1.2	南西	5.6	北西	0.8	南南西	2.9	南西	1.0	南西
	13日	2.5	南西	1.2	南西	4.5	西南西	1.4	南南西	4.2	北北西	1.9	南西
	14日	0.9	南西	2.3	南西	5.6	北西	1.5	南西	1.5	南西	1.8	南西
	15日	2.4	南西	1.1	南	2.3	北	1.7	北	4.9	北北西	3.3	西
	16日	1.4	南西	2.7	南西	1.7	南西	4.0	北北東	5.3	北北西	1.5	南西
	17日	0.8	南南西	3.0	南西	3.9	西	2.5	北東	1.3	南西	4.3	北東
	18日	3.5	北東	2.6	南西	5.2	北北西	1.8	南	1.9	南西	1.7	北東
	19日	1.2	南西	5.1	北北西	1.3	南西	1.4	南西	2.4	北北東	1.4	南南西
	20日	2.9	西	2.2	北東	4.6	北	3.3	南南西	0.6	南南西	1.2	南南西
	21日	3.9	北北東	1.1	南西	5.3	北	3.6	北	3.3	北北西	1.9	南
	22日	1.3	南南西	0.7	南南西	1.2	北東	1.1	南南西	2.2	南西	1.2	南南西
	23日	0.9	南西	0.7	南西	1.0	南西	1.1	南南西	4.1	西	1.0	南西
	24日	3.1	北北東	0.8	南西	4.3	北北東	5.4	西南西	4.8	北西	1.6	南西
	25日	2.1	北東	1.6	北北東	1.3	南南西	5.4	北北西	4.9	北北西	4.3	北東
	26日	1.2	北北東	3.4	南南東	2.6	南西	2.2	南西	4.4	北北西	2.6	北北西
	27日	1.2	東	3.9	北北西	2.7	北北東	2.5	南西	2.7	北北西	1.1	南西
	28日	2.0	南東	1.4	南西	1.2	南西	3.2	西南西	1.3	南南西	2.0	南西
	29日	2.7	西	6.3	西	2.0	南西	1.6	南西	1.2	南南西	4.2	西
	30日	3.2	南西	3.6	南西	1.8	西	3.5	南西	1.3	南南西	4.4	南西
	31日	5.0	北北西	2.7	北北西	1.5	北北西	1.7	南西	1.2	南西	3.6	北北西
2月	1日	3.9	北西	1.8	東南東	2.9	南西	1.9	南西	4.1	北北東	0.9	南西
	2日	1.1	南西	3.8	西南西	2.8	南西	3.9	北東	3.5	北北東	1.0	南南西
	3日	2.8	西北西	3.7	西	3.0	北西	1.2	南西	2.9	北北東	2.4	西
	4日	2.2	北北東	3.4	南西	3.3	西南西	2.1	南西	1.9	南南西	4.4	西南西
	5日	4.1	南西	1.8	南南西	4.6	西南西	1.5	南南西	1.7	南西	5.1	南西
	6日	5.1	北	1.2	南	4.1	北西	1.1	南南西	3.1	北西	4.1	南西
	7日	1.1	南西	2.2	南西	1.3	南西	1.0	南南西	2.4	南西	3.3	南西
	8日	2.8	北北西	4.0	北	1.0	南南西	2.6	北東	2.7	北北西	5.6	西北西
	9日	4.5	北北西	3.3	南西	1.3	南南西	3.3	北北東	1.8	北北東	3.9	北
	10日	3.3	北北西	2.0	西南西	1.8	南南西	1.3	南南西	1.8	南西	2.9	西
	11日	3.1	北北西	2.3	北北西	1.6	北北西	2.7	北北東	1.8	南西	3.5	北北西
	12日	2.1	南西	1.1	南南西	1.2	南南西	1.2	南西	2.5	北西	1.3	東南東
	13日	1.7	南南西	1.4	南東	1.2	南南西	3.0	北北西	1.2	南西	4.6	北西
	14日	0.9	南西	2.2	南東	2.5	北	6.0	北北西	1.2	東南東	2.6	北西
	15日	1.0	南南西	3.0	西	2.3	南西	5.4	北北西	2.3	南南西	1.3	北
	16日	1.8	西北西	4.4	西	4.2	西南西	2.3	北北東	4.9	北	0.9	北北東
	17日	2.7	南南西	4.9	西	4.5	南西	1.2	南南西	1.2	南南西	4.1	西南西
	18日	3.9	北北西	4.1	南西	2.7	北	1.1	南南西	2.2	南東	4.4	北西
	19日	1.5	南西	2.1	南西	1.3	南南西	2.4	北西	2.7	南東	5.0	北西
	20日	1.6	南南西	1.5	南南西	4.6	西	4.4	北	1.8	北北西	2.3	西
	21日	1.2	南南西	1.3	東南東	4.8	北西	5.4	北	1.9	南西	1.4	南西
	22日	2.5	北西	1.5	南南西	3.7	南西	2.3	北東	3.0	北北西	3.8	北北西
	23日	4.2	北西	4.9	北	2.8	北北西	1.2	南西	3.7	北北東	1.6	北東
	24日	1.6	南西	3.8	北	1.4	南西	1.5	南西	2.9	北北西	2.8	北北西
	25日	1.1	南西	1.3	北北東	1.4	南西	5.1	北	1.0	南南西	1.1	南西
	26日	3.6	北北西	2.1	北	1.3	南南西	4.9	北	5.5	北北東	1.8	西南西
	27日	4.9	北北西	3.9	北北東	2.6	西南西	2.2	北北東	6.0	北北西	1.5	南西
	28日	2.3	北北西	1.9	南南東	1.6	南西	1.4	南西	3.4	北北東	1.1	南南西
	29日	0.9	南西							1.2	南西		

表-29(2) 6 か年（2020 年度～2025 年度）12 月～4 月における
美浜観測所の日平均風速と日最多風向

月日		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		2025年度	
		平均風速 (m/s)	最多風向 (16方位)	平均風速 (m/s)	最多風向 (16方位)	平均風速 (m/s)	最多風向 (16方位)	平均風速 (m/s)	最多風向 (16方位)	平均風速 (m/s)	最多風向 (16方位)	平均風速 (m/s)	最多風向 (16方位)
3月	1日	2.1	南西	3.8	南南東	1.2	南南西	2.2	南西	3.7	北西	1.1	南南西
	2日	2.6	西北北西	6.4	北北西	1.4	南西	4.4	北北西	3.5	北西	1.0	南南西
	3日	3.2	北北西	3.5	北	2.5	北	2.0	北北西	2.0	南西	3.1	北北東
	4日	0.9	南東	2.0	南東	1.2	南南西	2.2	南南西	1.8	南西	1.2	南西
	5日	5.4	北西	1.4	南東	3.0	北西	1.4	西北西	1.1	東南東	1.8	北北西
	6日	3.3	北北西	4.0	北北西	5.5	北西	1.4	南	4.1	北北東	4.8	北
	7日	1.5	南南西	1.8	北西	3.3	北	1.4	南南西	2.9	北北東	5.1	北
	8日	1.6	北	2.1	北北西	1.6	南南西	1.1	南南西	3.2	西	1.3	南南西
	9日	1.2	南南西	1.0	北北東	1.2	南南西	1.2	南南東	5.0	北西	2.1	北
	10日	2.5	南東	2.6	北北西	1.4	南南西	1.4	北	2.8	北北西	1.4	南南西
	11日	3.7	北北西	1.4	南南西	1.3	南西	1.2	南南西	1.3	南南西	1.2	南西
	12日	1.8	北	1.2	東南東	1.1	南南西	3.4	南東	2.3	北北西	1.2	南西
	13日	1.1	北東	3.8	北西	1.4	南南西	3.3	西北西	3.7	北北西	2.4	北西
	14日	2.5	北	3.2	北西	1.0	南南西	1.6	南南西	1.5	南南西	2.0	北北西
	15日	2.0	西南西	2.0	北西	2.3	北西	2.0	南南東	1.5	南南西	1.5	南西
	16日	4.5	北北西	1.3	南西	1.2	北北東	1.7	西北北西	1.5	南南西	1.4	西南西
	17日	1.8	南南西	2.6	北北西	1.7	北北西	1.4	北西	2.4	南西	3.7	北
	18日	1.7	南南西	1.5	南西	1.1	南西	2.2	北北西	5.0	北北西	2.0	南
	19日	2.8	南東	1.7	南西	3.5	北北西	1.4	南南西	1.3	南南西	3.7	北西
	20日	4.0	北西	2.9	南南東	2.1	南南西	1.7	南南西	5.1	北北西	1.1	南南西
	21日	1.6	北北東	2.6	北北西	1.5	南西	0.8	南西	3.1	北北西	1.5	南南西
	22日	2.4	北北西	3.3	北北西	1.6	北北西	1.9	南西	1.3	南西	1.5	南西
	23日	3.0	北北西	1.4	南南西	1.3	南南東	2.7	南南東	1.6	南西	1.5	南南西
	24日	4.6	北北西	1.5	南	1.4	南南西	2.0	北西	0.7	南南西	1.5	南南西
	25日	1.8	北	0.7	南南西	2.0	南東	1.7	北北西	0.8	南西	1.4	南南西
	26日	1.4	南南西	2.4	南西	6.7	南東	1.8	北	3.9	北	2.6	北西
	27日	1.9	東南東	2.1	東南東	2.7	北西	2.0	北西	2.7	北	2.3	南南西
	28日	2.8	北北西	5.0	南南東	3.5	北北西	1.8	南南西	3.3	南南東	3.0	北北西
	29日	2.9	北北西	1.3	北北東	0.9	南南西	1.7	南南西	2.9	南南西	2.8	北
	30日	1.1	南南西	1.3	南南西	1.0	北北東	1.4	南南西	1.9	北	3.1	北西
	31日	1.7	東南東	1.7	南西	2.9	北	1.2	南南西	1.3	北北東	2.2	北
4月	1日	3.0	北北西	2.1	南西	5.4	北北東	1.6	南西	2.1	南西	0.9	南南西
	2日	3.6	北北西	2.3	南南東	1.8	北	2.2	南西	1.1	南南西	1.1	南西
	3日	1.3	南南西	2.2	南東	1.3	南西	1.9	北西	1.9	南東	2.3	北北西
	4日	2.6	南南西	2.3	北西	2.1	北北西	1.5	南南西	2.5	北西	3.6	北北西
	5日	4.0	北北西	4.2	北北西	2.1	北西	3.0	南南東	1.6	西北北西	1.8	南東
	6日	2.9	北北西	1.5	南南西	1.4	南南西	4.1	南南東	1.4	北北東	2.8	南南東
	7日	1.5	南南西	1.6	北	1.2	北東	1.7	南南東	1.2	北北東	1.3	北北東
	8日	2.2	南南西	1.4	北西	2.3	北	3.3	北北西	1.3	東南東	1.9	南南西
	9日	2.2	北	3.9	北	1.6	南南西	2.4	北北西	5.8	北北西	2.1	北
	10日	3.8	北北西	2.3	北北西	1.2	南南西	1.5	南西	1.9	北	1.3	南西
	11日	1.6	北	1.5	北	2.0	南南東	2.4	南南東	1.7	南南東	1.9	北西
	12日	1.0	北	4.0	南南東	1.2	西南西	1.4	北北西	1.3	北北東	2.2	北
	13日	3.1	北	3.3	南南東	1.2	北西	1.4	南南東	1.5	北北東	3.6	南南東
	14日	3.9	北北西	3.1	北北西	1.3	南西	1.3	南西	1.4	南南西	1.7	南南西
	15日	1.3	南南西	1.9	北西	2.5	北北西	2.0	南南東	2.4	南南東	3.3	西南西
	16日	1.9	南南西	5.2	南南東	4.2	北北西	2.5	北西	3.8	南南東	1.9	南西
	17日	2.9	南南東	2.1	南南東	1.5	南南西	2.2	北西	1.4	北北東	1.5	南西
	18日	4.3	南南東	4.3	西南西	1.2	南南西	1.3	南南西	2.0	北北西	1.1	南西
	19日	3.1	北北西	2.1	南南西	1.7	北西	1.3	北北東	2.4	北北西	1.2	南南西
	20日	4.4	南南東	1.5	南	1.3	北北東	1.2	南南西	1.3	南南西	1.8	北西
	21日	1.5	北	1.4	北北東	1.6	南南	3.0	北北西	0.8	南西	1.9	北西
	22日	3.6	西北西	1.9	南南西	1.5	北	5.3	北北東	1.0	南西	2.2	南南東
	23日	2.4	西南西	1.6	南南西	0.8	北	3.7	北北東	1.4	東南東	2.1	北北西
	24日	2.0	南南西	1.5	南南西	1.1	南南西	3.5	北	4.2	南南東	1.7	北西
	25日	2.1	南南西	3.8	北北西	1.3	北北東	3.0	南南東	1.1	北北東	2.7	北西
	26日	1.6	南南西	3.9	北北西	2.3	南南西	3.2	北北西	1.6	東南東	1.4	南南西
	27日	2.2	北	1.7	南南東	2.0	北北西	1.5	北	1.5	西南西	1.6	南南西
	28日	1.5	北	0.8	東南東	2.0	南南	2.1	南南東	1.3	北北東	1.0	南南西
	29日	1.4	北	1.1	北北西	3.2	北	3.8	南南東	1.6	南南東	3.7	北西
	30日	1.6	南南西	1.4	南南西	3.0	北	2.0	北	1.8	北西	1.3	北北東

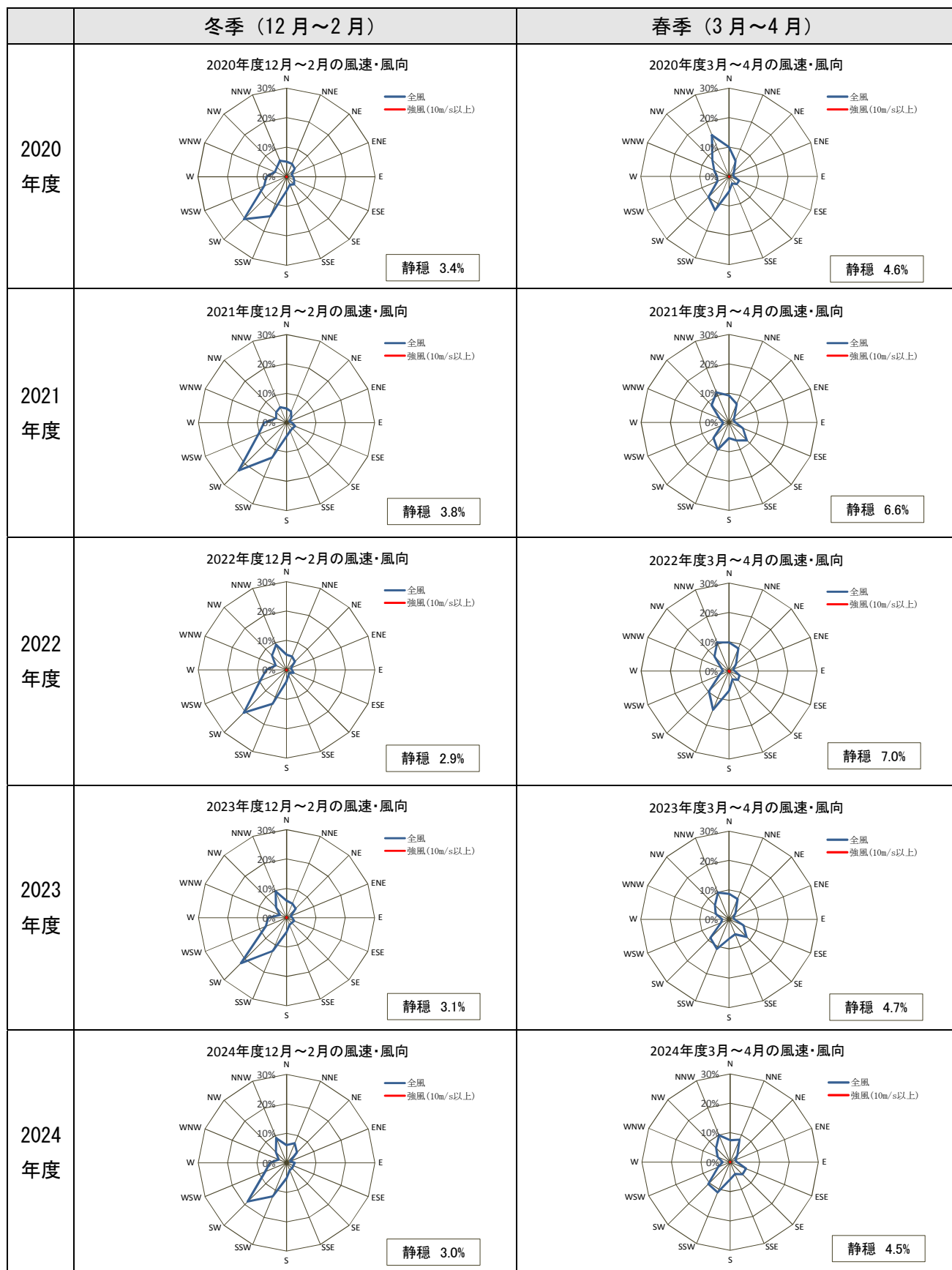


図-52(1) 6か年（2020年度～2025年度）12月～4月における
美浜観測所の日平均風速と日最多風向による風配図

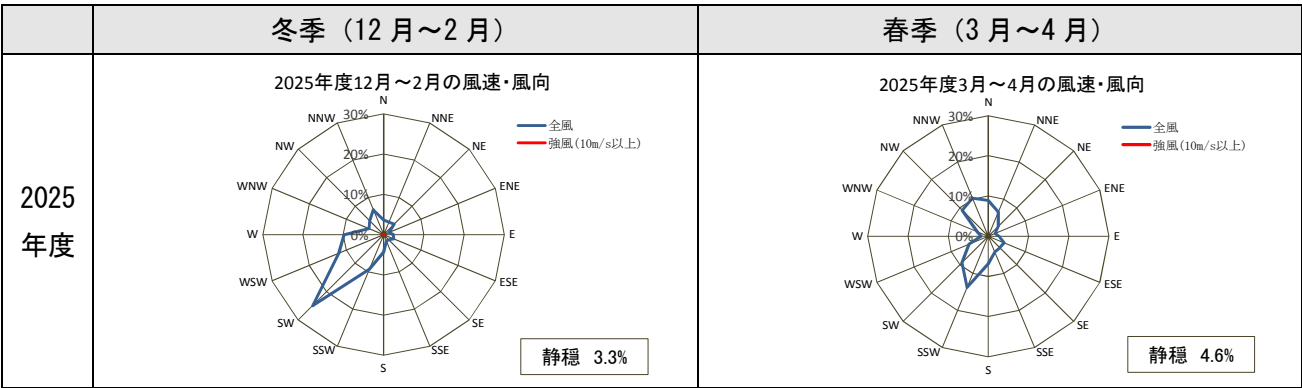


図-52(2) 6か年（2020年度～2025年度）12月～4月における
美浜観測所の日平均風速と日最多風向による風配図

7. 調査結果のまとめ

(1) 海岸漂着物の個数、容量、重量

- ・水晶浜海水浴場における海岸漂着物について、個数は12,265個、容量は約10,259.0L、重量は約1,047.2kgとなっている。
- ・海岸漂着物の組成をみると、個数ではプラスチック類の割合が約97%と大半を占め、容量では約71%、重量でも約46%と半分近くを占めている。重量では自然物（流木、灌木）の割合も高く約38%を占めている。また、木（木材等）の割合も高くなっている。
- ・プラスチック類の組成（個数）は、「ボトルのキャップ、ふた」、「カキ養殖用まめ管（長さ1.5cm）（漁具）」、「ロープ、ひも（漁具）」の割合が高くなっている。
- ・プラスチック類の組成（重量）は、「硬質プラスチック破片」、「その他のプラボトル類 $\geq$ 1L」、「ロープ、ひも（漁具）」、「浮子（ブイ）（漁具）」の割合が高くなっている。

(2) 海岸漂着物の国別割合

- ・ペットボトル等に記載された表記を基に判別した国別の割合は、ペットボトルは国内が約7%、ペットボトルのキャップは約10%、浮子（ブイ）は約1%であった。いずれも中国・台湾及び韓国のもが多く見られた。

(3) 過年度比較

- ・過年度調査（R2年度～R6年度）とR7年度の調査結果を比較すると、個数はR7年度が最も多く、一方で容量及び重量についてはR3年度が最も多くなっている。R3年度以降は、いずれも減少傾向を示していたが、R7年度は急増しており、これまでの減少傾向に変化がみられた。特に注目されるのは、R7年度におけるプラスチックごみの著しい増加であり、個数・割合の両面でプラスチックが占める比率は非常に高く、全体の増加傾向を主導していると考えられる。
- ・国外からのペットボトル等は、過年度と同様に中国・台湾及び韓国のもが多く確認された。
- ・6か年分の気象データ（降雨量・風速・風向）を確認した結果、漂着ごみの量が多かったR3、R4年度においては、特に冬季の降雨量が多かったことが確認された。一方、R5、R6年度は降雨量に大きな変化が見られず、漂着ごみの量も相対的に落ち着いている傾向がみられる。R7年度については、R3、R4年度と同様に漂着ごみの量が多い年となっている。これらのことから、冬季の降雨による陸域からのごみの流出が漂着ごみの発生に影響を与えている可能性があると考えられる。風速や風向については、大きな変化は見られなかった。また、一般的に4月は冬の季節風（北西風）から春の南風へと移行する時期であるが、4月上旬から中旬にかけては、再び冬型の気圧配置となり、北風・北西風が吹く日が多くなることがある。これに伴い、沖合からごみが岸へと押し寄せた可能性が考えられる。ヒアリング結果によると、特に冬季から春季にかけて海が荒れた際には、高波の影響でごみの漂着や再漂流が発生しやすいとの指摘もあり、漂着ごみの量が増減している要因の一つと考えられる。
- ・今後も継続的に調査を実施することで、水晶浜海水浴場における漂着物の組成や量の季節的、年次的傾向がより明らかとなり、実態の把握及び効果的な対応策の検討に資するものと考えられる。